

豊明市下水道排水設備施行マニュアル



平成29年10月

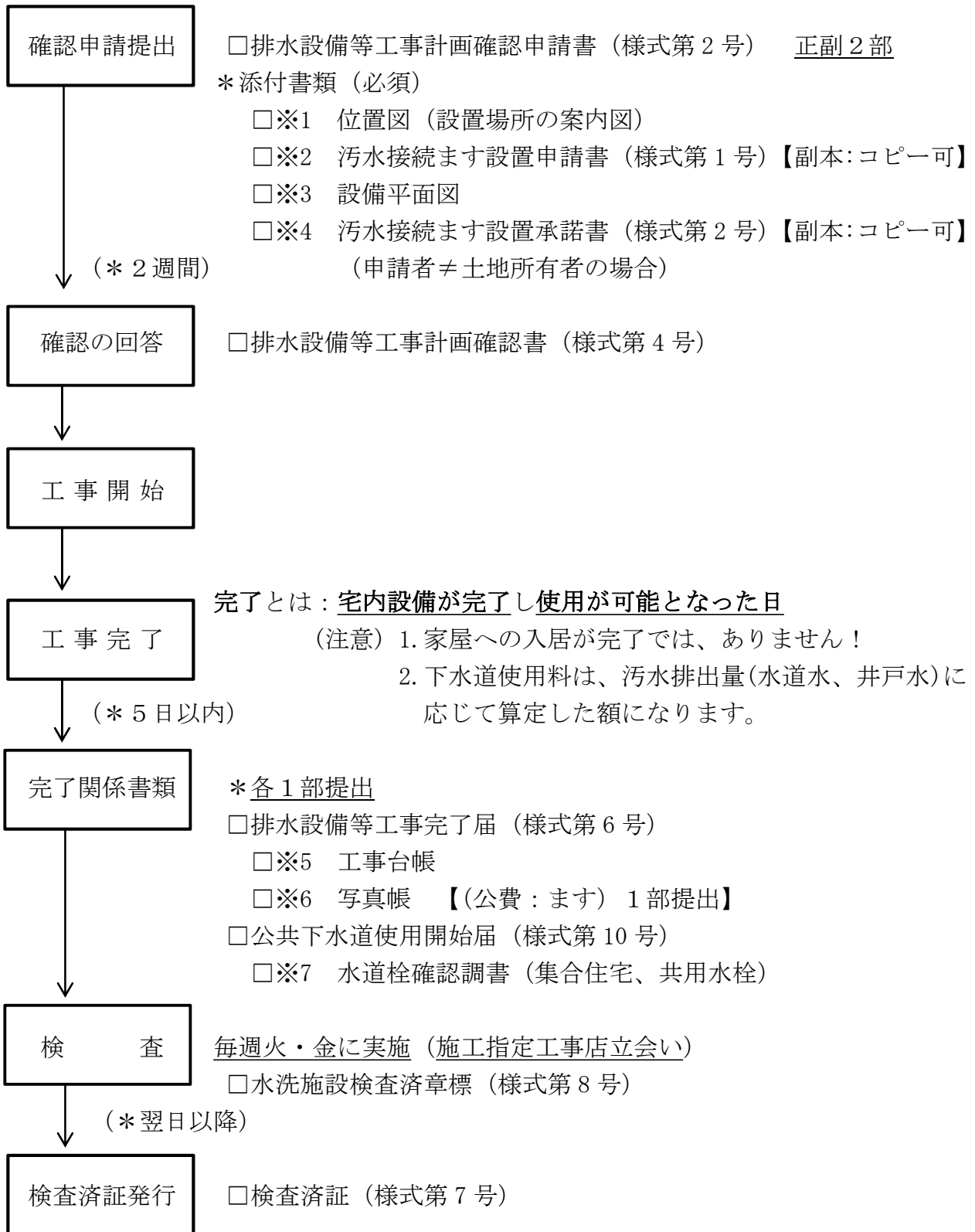
経済建設部下水道課

目次

1. 目次	・・・・・・・・ 1
2. 下水道排水設備施行フローチャート	・・・・・・・・ 2～ 6
3. 様式一覧表	・・・・・・・・ 7
4. 様式添付書類一覧表	・・・・・・・・ 8～ 9
5. 豊明市排水設備施行要覧第3章第3節【抜粋】	・・・・・・・・ 10～ 11
6. 記載例【フローチャート①〔条件：取付管有、ます無〕（公費）】	・・・・・・・・ 12～ 25
7. 記載例【フローチャート②〔条件：取付管無、ます無〕（自費）】	・・・・・・・・ 26～ 50
8. 記載例【フローチャート③〔農村集落家庭排水施設：新規〕】	・・・・・・・・ 51～ 62
9. 記載例【フローチャート④〔下水道事業区域外流入：新規〕】	・・・・・・・・ 63～ 69
10. 記載例【フローチャート⑤〔下水道工事の承認申請〕（自費）】	・・・・・・・・ 70～ 96
11. 様式集	・・・・・・・・ 97～111
12. 様式添付書類集【※ 1～※31】	・・・・・・・・ 112～130
13. 公共下水道等設計標準図	・・・・・・・・ 131～146
14. 法令関係一覧表	・・・・・・・・ 147

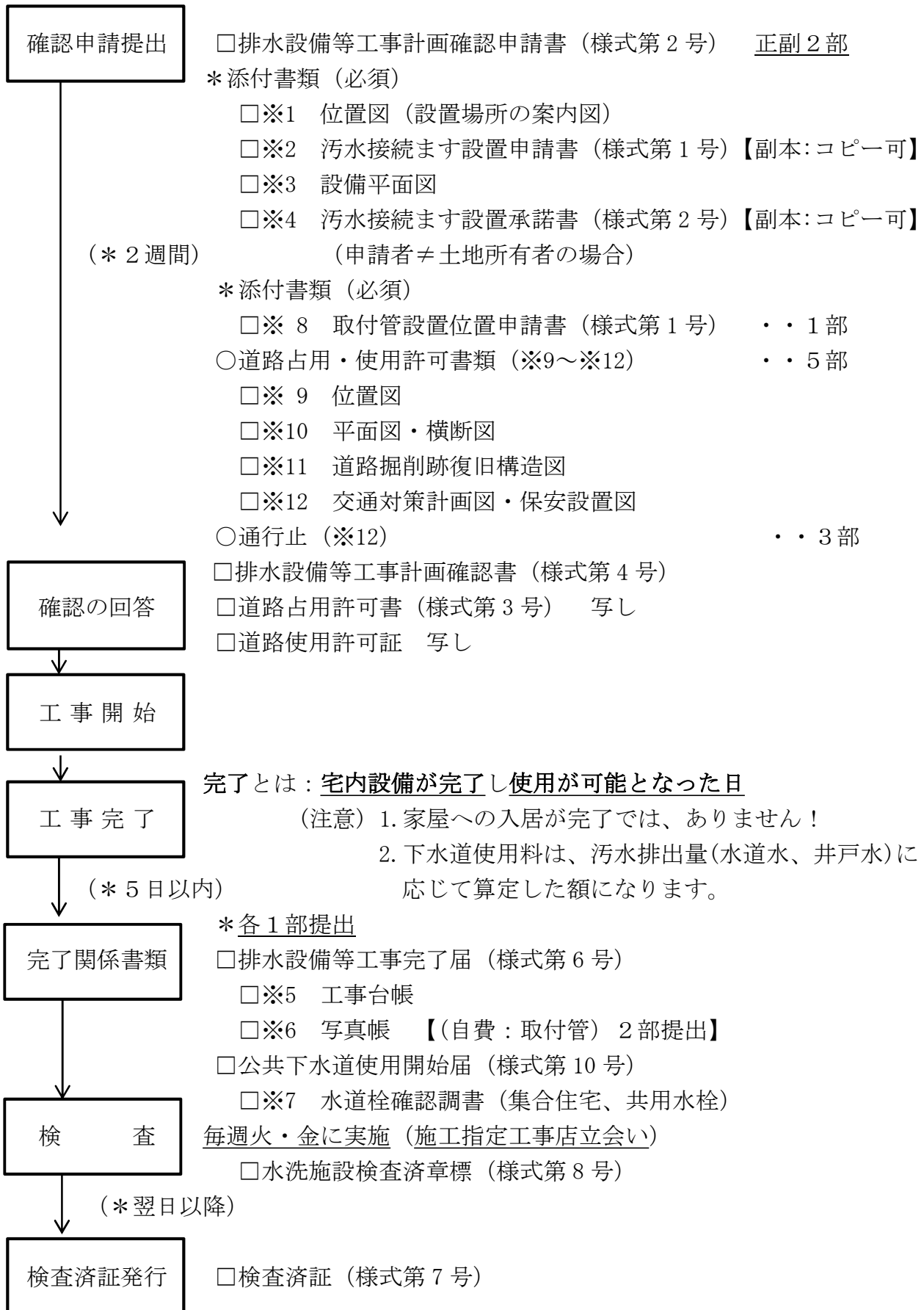
下水道排水設備施行フローチャート①

[条件：取付管有、ます無]



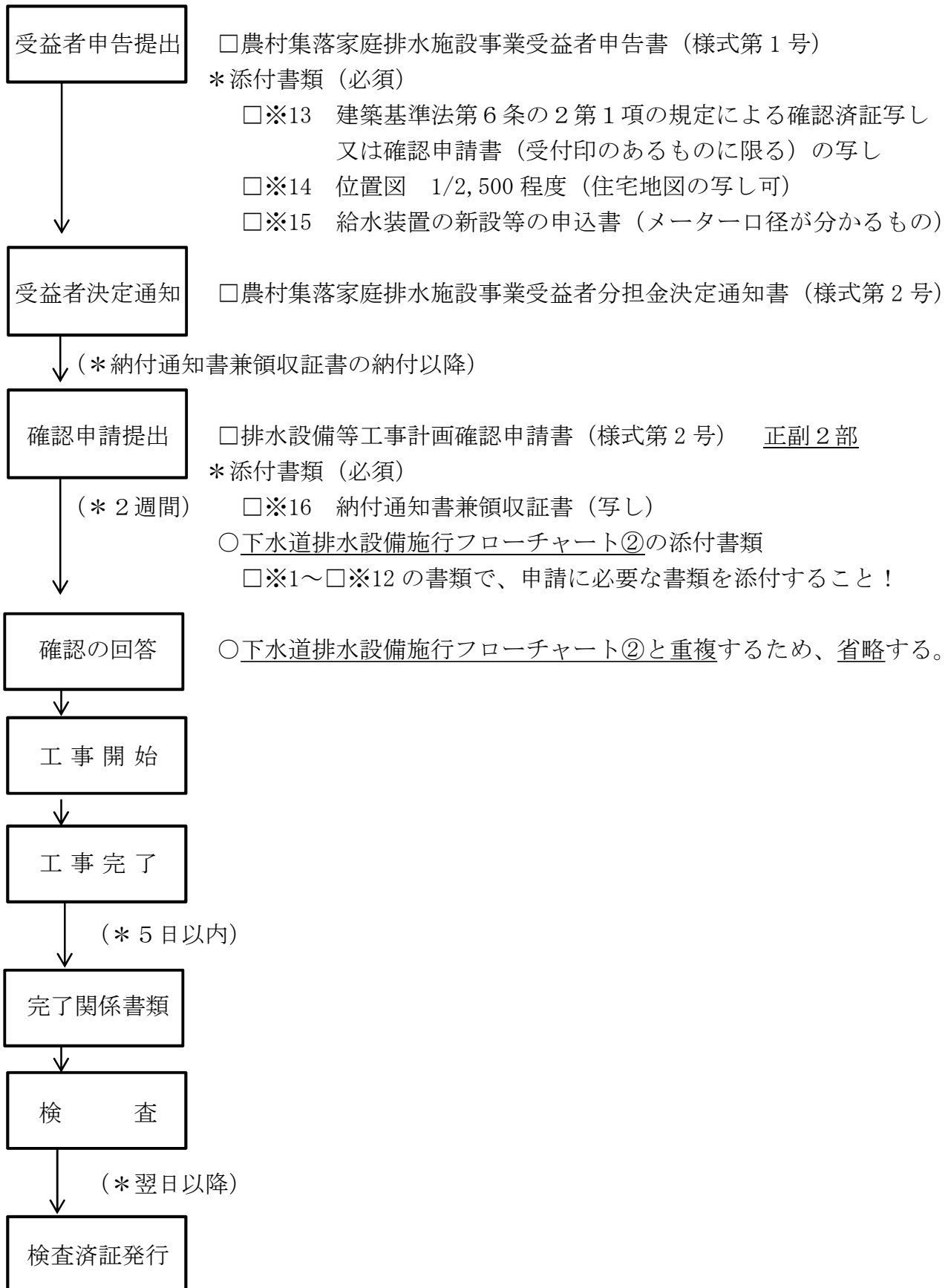
下水道排水設備施行フローチャート②

[条件：取付管無、ます無]



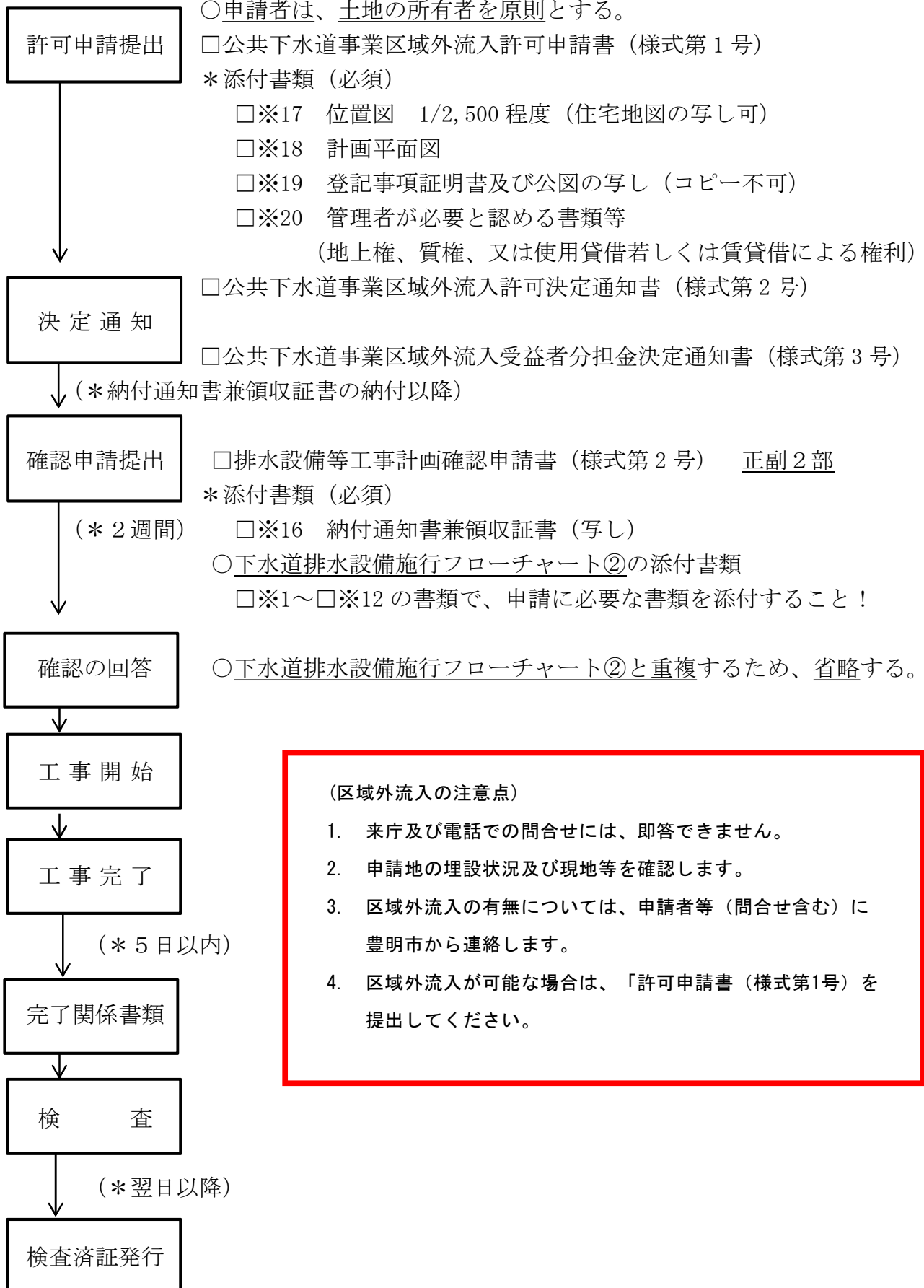
下水道排水設備施行フローチャート③

[農村集落家庭排水施設：新規]



下水道排水設備施行フローチャート④

[下水道事業区域外流入：新規]

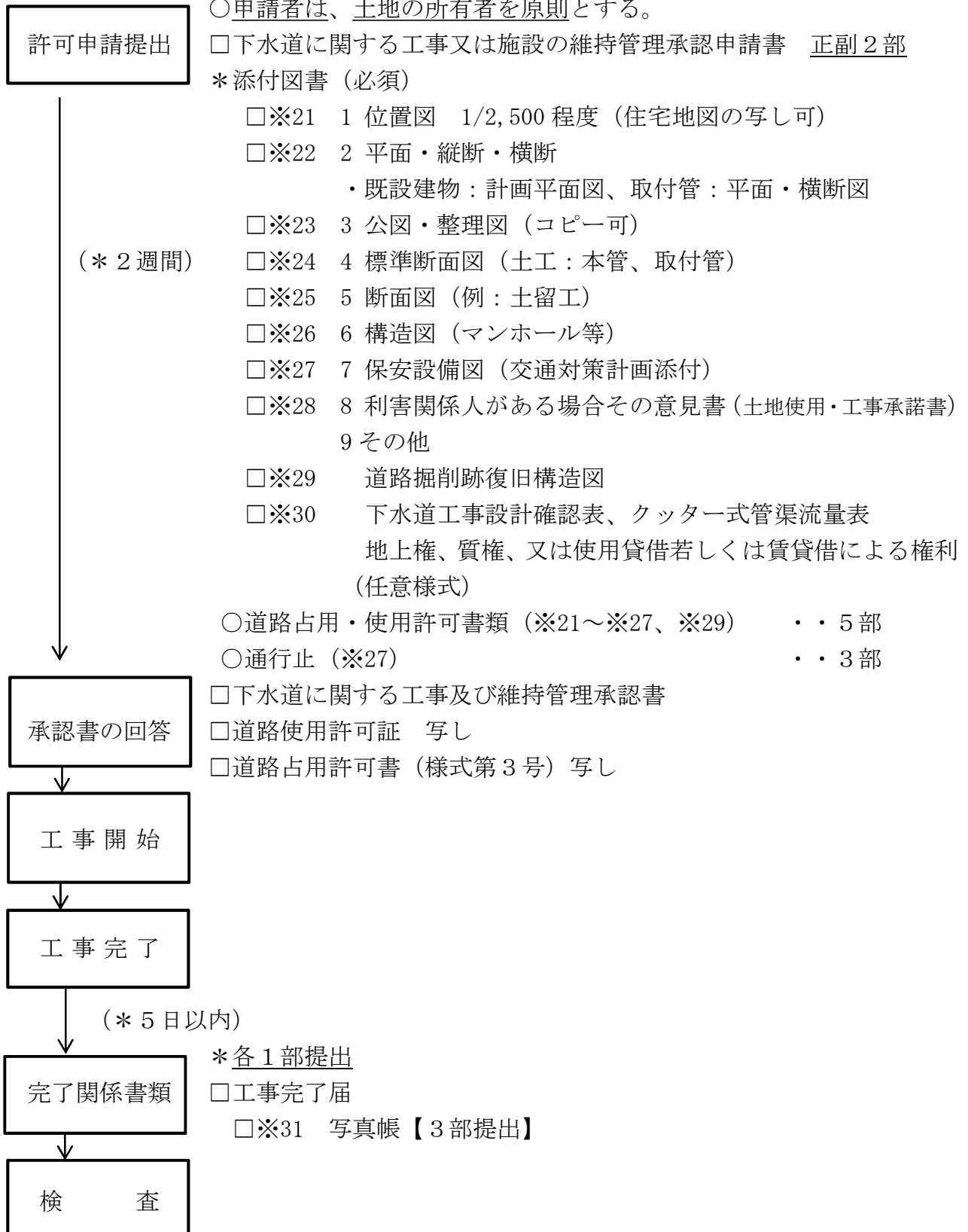


下水道排水設備施行フローチャート⑤

[下水道の承認工事]

○条件 下水道（公共・農排）が使用可能な土地

○注意 下水道（公共・農排）使用には、「排水設備等工事計画確認申請書」提出が必須！



様式一覧表

例規名及び様式名	様式番号	業者提出物		豊明市発行物	
		申請	完了	回答	検査
○豊明市下水道条例施行規則	—	—	—	—	—
・排水設備等工事計画確認申請書	様式第 2 号	○			
・排水設備等工事計画確認書	様式第 4 号			○	
・排水設備等工事完了届	様式第 6 号		○		
・公共下水道使用開始届（任意様式含む）	様式第 10 号		○		
・水洗施設検査済章標	様式第 8 号				○
・検査済証	様式第 7 号				○
○豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者 分担に関する条例施行規則	—	—	—	—	—
・農村集落家庭排水施設事業受益者申告書	様式第 1 号	○			
・農村集落家庭排水施設事業受益者分担金 決定通知書	様式第 2 号			○	
○豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に 関する条例施行規則	—	—	—	—	—
・公共下水道事業区域外流入許可申請書	様式第 1 号	○			
・公共下水道事業区域外流入許可決定 通知書	様式第 2 号			○	
・公共下水道事業区域外流入受益者分担金 決定通知書	様式第 3 号			○	
○下水道法第 16 条	—	—	—	—	—
・下水道に関する工事又は施設の維持管理 承認・変更承認申請書	—	○			
・下水道に関する工事及び維持管理承認書				○	
・工事完了届	—		○		
○豊明市私道への汚水管布設要綱	—	—	—	—	—
・土地使用・工事承諾書	様式第 3 号	○			

様式添付書類一覧表 (No. 1)

様式名	※番号	添付書類名
排水設備等工事計画確認申請書	1	位置図 (任意)
	2	汚水接続ます設置申請書 (様式第1号)
	3	設備平面図 (任意)
	4	汚水接続ます設置承諾書 (様式第2号)
排水設備等工事完了届	5	工事台帳 (指定)
	6	写真帳 (汚水接続ます、取付管設置) *記載例が利用可能なため、様式省略
公共下水道使用開始届	7	水道栓確認調書 (指定)
排水設備等工事計画確認申請書 〔取付管設置〕	8	取付管設置位置申請書 (様式第1号)
排水設備等工事計画確認申請書 〔道路占用・使用許可〕	9	位置図 (任意) ※1 (同様式)
	10	平面・横断図 (指定)
	11	道路掘削跡復旧構造図 (指定)
	12	交通対策計画図・保安設置図 (任意)
農村集落家庭排水施設事業 受益者申告書	13	建築基準法第6条の2第1項の規定による確認済証 (写し)
	14	位置図 (任意) ※1 (同様式)
	15	給水装置の新規等の申込書 (写し) (愛知中部水道指定)
排水設備等工事計画確認申請書 〔農村集落家庭排水施設〕	16	納付通知書兼領収証書 (写し)
公共下水道事業区域外流入 許可申請書	17	位置図 (任意) ※1 (同様式)
	18	計画平面図 (任意)
	19	登記事項証明書及び公図 (法務局発行原本)
	20	管理者が必要と認める書類等 (任意)

様式添付書類一覧表 (No. 2)

様式名	※番号	添付書類名
下水道に関する工事又は施設の維持管理承認・変更承認申請書 (※「承認工事」)	21	位置図 (任意) ※1 (同様式)
	22	平面・縦断・横断図 ・既設建物：計画平面図 ・取付管：平面・横断図 ※10 (同様式)
	23	公図、整理図 (コピー可)
	24	標準横断図 (土工、本管、取付管)
	25	断面図 (例：土留工)
	26	構造図 (マンホール等)
	27	保安設備図 (交通安全対策図添付) ※12 (同様式)
	28	利害関係人がある場合その意見書 (土地使用・工事承諾書) *様式一覧で記載のため、様式省略
	29	その他 ・道路掘削跡復旧構造図 ※11 (同様式)
	30	その他 (下水道工事設計確認表、クッター式管渠流量表)
※承認工事 [工事完了届]	31	写真帳 (本管、取付管) *記載例が利用可能なため、様式省略

(注意)

- ※3、13、15、16、18、20、23は、任意様式及び写しのため、指定様式はありません。
- ※24、25、26は、公共下水道等設計標準図を参照すること。

豊明市排水設備施行要覧第3章第3節〔抜粋〕

第3章 排水設備

第3節 排水設備の事務取扱い要領

排水設備の設置又は構造については、関係法令の規定に適合するものであることと、規則で定めるところにより、申請者に必要な書類を添付し、市長の確認を受けなければならない。

1. 排水設備工事の施工者

排水設備工事は、法令で定められた構造基準に適合した施工がなされなければならない。このため、屋外の排水設備は構造基準により適切な施工がされるよう「豊明市下水道条例第9条」に基づき、指定工事店制度を設けている。ただし、屋内排水設備（衛星器具等）については、必ずしも指定工事店で施工しなくてもよいが、排水設備の設計にあたり十分な協議をすること。

この指定工事店は、「豊明市下水道排水設備指定工事店規則」の規定により責任技術者が1名以上専属していること、工事の施工に必要な設備及び器材を有していること等の資格条件があり、指定の無い業者では排水設備工事を行うことができない。

2. 排水設備等の計画の確認

排水設備の新設、増設及び改築を行おうとする者は、豊明市下水道条例施行規則で定める様式第2号により、工事施工前に申請し、関係法令の規定に適合するものであるか確認を受ける。

- ◎ 新設とは、新たに排水設備を設置し下水管に接続する場合と、供用開始に伴い既存の排水設備を利用若しくは改造して下水管に接続する場合をいう。
- ◎ 増築とは、既存の排水設備を変更せずに、新たに設備を接続する場合をいう。
- ◎ 改築とは、既存の排水設備を全部又は一部を撤去して新たに設置する場合をいう。
- ◎ 公共下水道若しくは、流域下水道の施設の機能を妨げ、また著しく損傷の恐れがある下水を接続する場合は、政令で定める基準に従い、条例等で定められている下水による障害を除去するために必要な施設（除害施設及び阻集器等）を設ける。

3. 排水設備工事の計画の確認を受けなくてもよい工事の範囲

排水設備の使用形態を変更しない衛生器具等の取替え、ます等の破損による交換及び補修工事とする。

4. 排水設備工事等計画確認申請の手続き

(1) 計画確認事務の代行

排水設備工事等計画確認及び工事施工において、申請者より指定工事店に依頼があった場合は、その申請書の作成において、専門的知識を要することについては、代書することができる。又事務手続きを代行することができる。

(2) 排水設備工事等計画確認及び除害施設工事計画確認申請書の作成

豊明市下水道条例施行規則第5条で定める様式第2号及び様式第3号に所定の事項を記入し、併せて、次に示す図書を添付して提出する。

ア. 設置場所の案内図

イ. 設備平面図（全ての階）

- ウ. 排水管立図（全てに階）
 - エ. 縦断図（建物の敷地面積が1ヘクタール以上の場合）
 - オ. 除害施設等の特殊構造図
 - カ. 汚水接続ます設置申請書（汚水接続ます設置要綱第6条様式第1号）
 - キ. 汚水接続ます設置承諾書（汚水接続ます設置要綱第6条様式第2号）
 - ク. 他人の排水設備を利用する場合は、その旨について同意した書類
- (3) 排水設備工事等計画確認及び除害施設工事計画確認申請の確認通知
この申請書を確認したときは、豊明市下水道条例施行規則第5条で定める様式第4号及び様式第5号により、申請者に交付する。
- (4) 排水設備工事等完了届の提出
排水設備等の新設等を行った者は、その工事が完了した日から5日以内に豊明市下水道条例施行規則第6条に定める様式第6号の完了届を提出しなければならない。
- (5) 排水設備工事等の完了検査
完了届の提出がされた場合、速やかに市職員により検査を行い、その工事が排水設備等の設備及び構造に関する法令の規定に適合していると認めたときは、豊明市下水道条例施行規則第6条で定める様式第7号により、検査済証を豊明市下水道条例施行規則第6条で定める様式第8号により、検査済章票を交付する。
5. 使用開始等の届出
使用開始届出は、排水設備工事等完了届出日とし、使用開始日は完了検査日とする。
使用休止届出は、給水を休止した日とする。
使用廃止届出は、給水を廃止した日とする。
使用再開届出は、給水を再開した日とする。
6. 使用者の変更届出
使用者の変更があったときは、排水設備使用者変更届を遅滞なくその旨を市長に提出しなければならない。
7. 排水設備等の設置に当たり、次の各号のいずれかに該当する者は、豊明市下水道条例第26条により罰する。
- (1) 確認を受けないで、排水設備等の新設等の工事を実施した者
 - (2) 完了届を工事完了後、5日以内に提出しなかった者
 - (3) 指定工事店以外で、排水設備等の新設等の工事を実施した者
 - (4) 除害施設の設置及び水洗便所への改造をしないで使用した者
 - (5) 除害施設管理責任者届及び使用開始届を怠った者
 - (6) 使用料を算定するために必要な資料の提出を拒否、又は怠った者

〔条件：取付管有、ます無〕
排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者
豊明市長 殿

(注)申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者 氏 名 豊 明 〇 〇

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

(注)申請者≠土地所有者のため
※4「汚水接続ます設置承諾書」必要

記

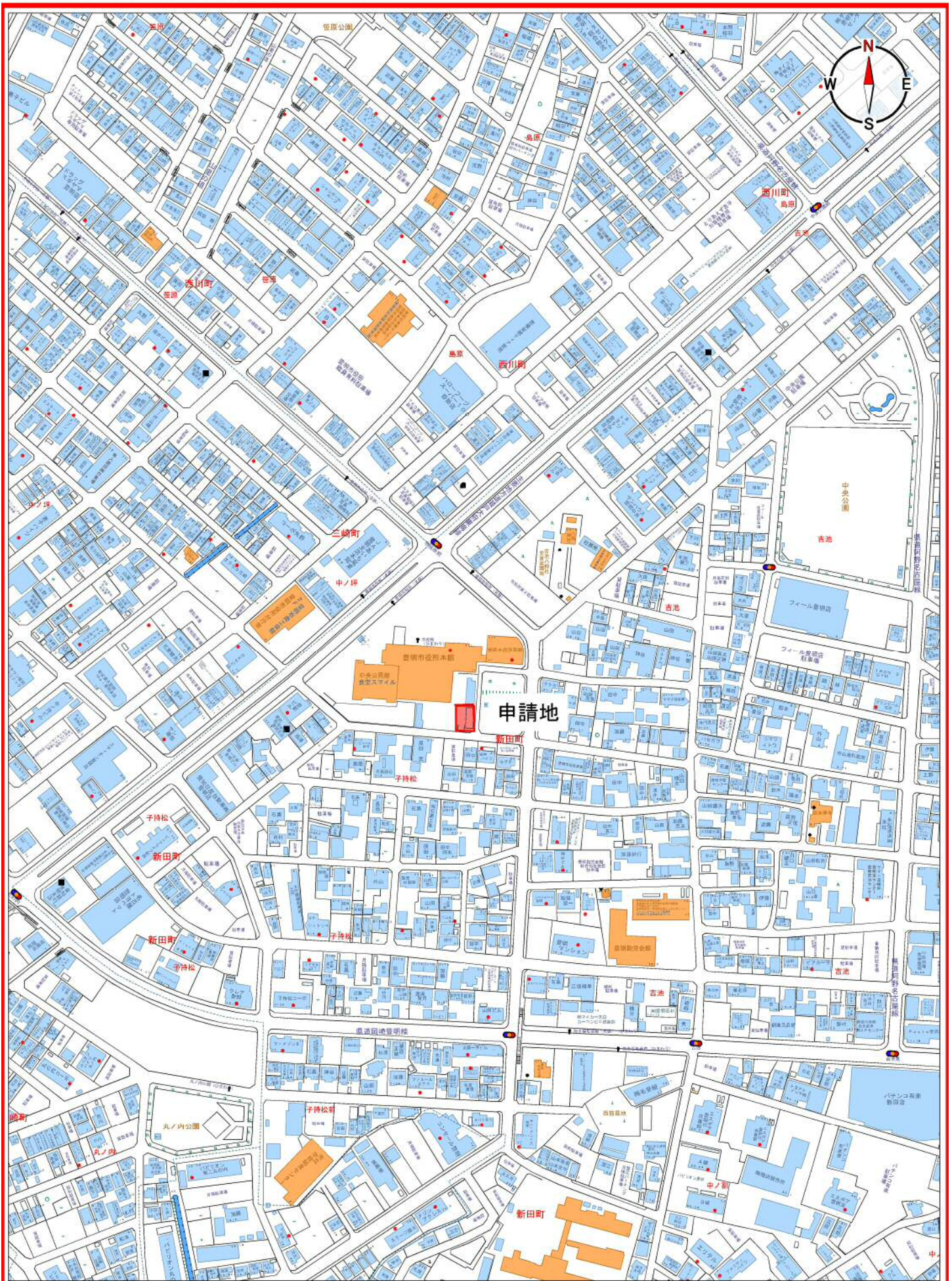
工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1		
土 地 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×	豊明 ×段	
家 屋 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松〇番地〇 氏名 豊 明 〇 〇	豊明 〇〇	
排 水 設 備 使 用 者	住所 同 上 氏名 同 上	豊明 〇〇	
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入)日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指 定 工 事 店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△	豊明 △△	
取 付 管	有() 箇所)・無・自己負担箇所数 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(1 箇所)	(注意)費用負担は、下水道課職員に問合せすること! 電話での問合せは不可	
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない	※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)	

- (注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。
2 この申請書は、正副2部提出すること。
3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)
4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 汚水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図

※1 任意様式
位置図（設置場所の案内図）

豊明市新田町子持松 1 番 1



UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

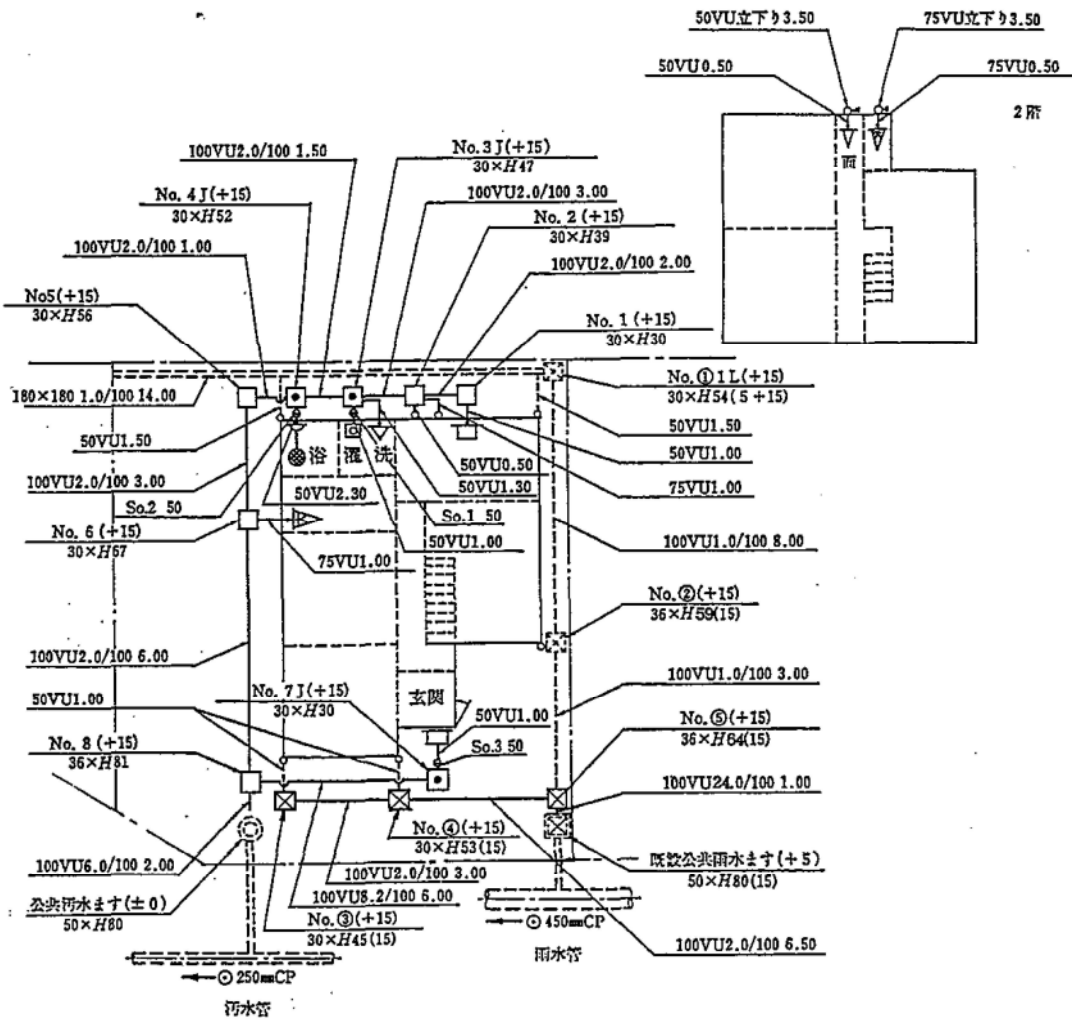
汚水接続ます設置申請書

※2
汚水接続ます位置申請書(副本は、コピー可)

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (1 個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申請地の地名地番等			土地所有者欄	
	豊明市新田町子持松1番1			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)	
	受益者番号 受益面積 132.23 m ²			住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明××	
見取図 汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。 平成 28年 10月 1 日 豊明市長 殿 申請者 住所 豊明市新田町子持松○番地○ 氏名 豊明○○ (豊明市印) 電話 0562-92-1126					
(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。					

※3 任意様式
設備平面図

記載例 (配管立図を省略した場合)



(注)
1. 污水管 赤
2. 雨水管 緑

※4 汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松×番地×
(甲)土地所有者
氏名 豊明 × ×
電話 0562-92-1111



住所 _____
上記以外の権利者
氏名 _____ 印

住所 豊明市新田町子持松○番地○
(乙)申請者
氏名 豊明 ○ ○
電話 0562-92-1126



甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土地の表示	豊明市 新田町子持松1番1
-------	---------------

様式第4号(第5条関係)

排水設備等工事計画確認書

28指令豊下设第〇〇〇号
平成 28 年 10 月 14 日

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇
申請者
氏名 豊明〇〇 様

平成 28 年 10 月 1 日付で申請の排水設備等工事計画確認申請書のとおり確認します。

ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者
豊明市長 小浮正典



確認条件 下記条件事項のとおり。

記


- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認められた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合せする事。

指定工事店 (株)豊明△△設備
受付番号 12345

排水設備等工事完了届

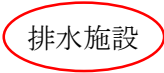
平成 28年 12月 15日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル
届出者 氏 名 豊 明 〇 〇 
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

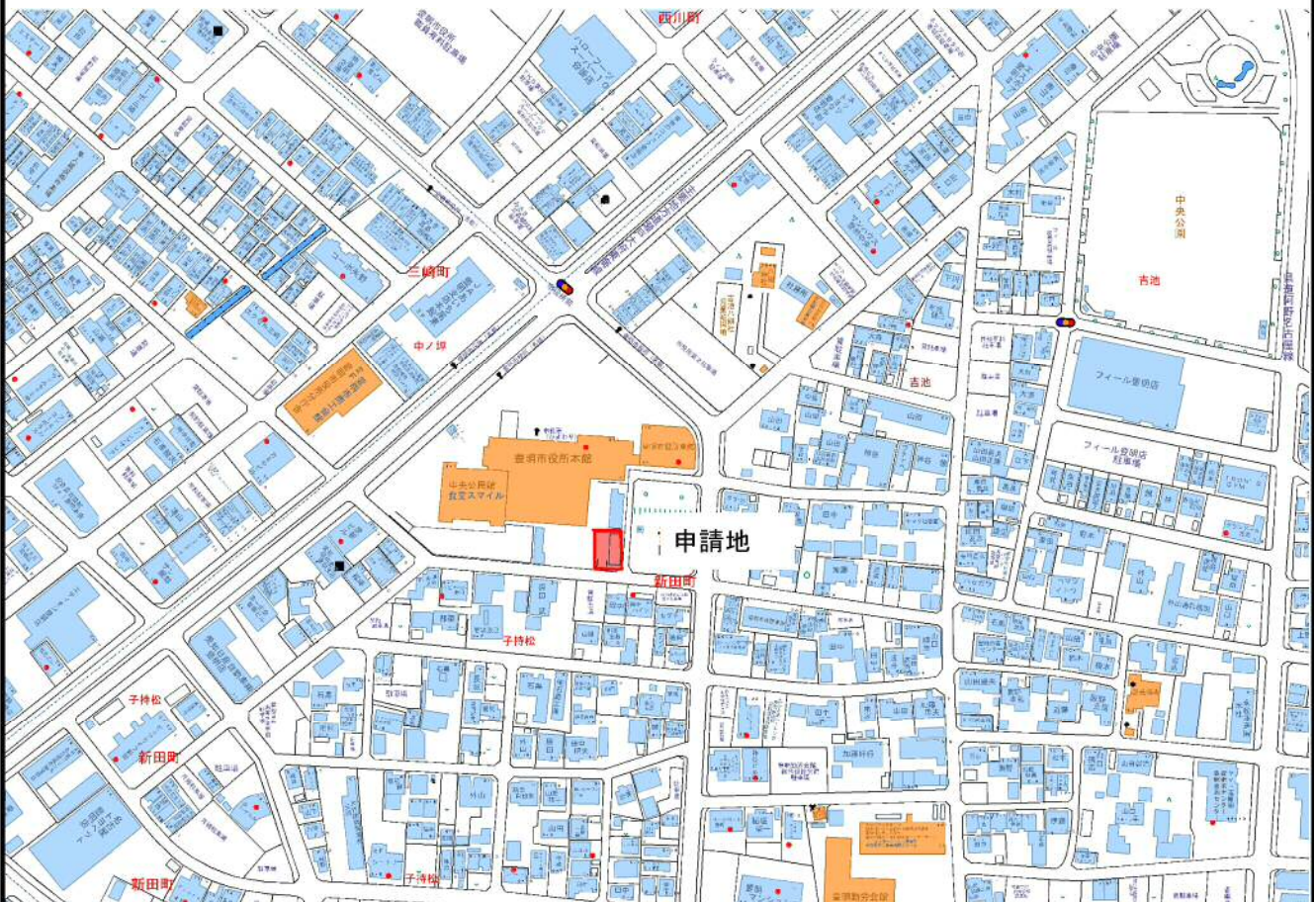
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番地 1
工 事 種 別	 排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	平成 28 年 12 月 15 日 (注)指定工事店は、火・金曜日で検査日を決定する。
指 定 工 事 店	豊明市新田町子持松△番地△ 株豊明△△設備 代表取締役 豊明△△

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

※5 工事台帳（表面）

受付番号	第 1 2 3 4 5 号	新・増・改	指定工事店名	株豊明△△設備			
水道メーター番号	〇〇〇〇〇〇		責任技術者名	豊明△△			
設置場所	豊明市 新田町子持松1番1						
申請者名	豊明〇〇		使用者氏名	豊明〇〇			
申請者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇		使用者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇			
接続ます	公・1個	私・個	使用人数	人	汚水の区分	家庭用・営業用 公共用・工場用	
排水面積	132.23 m ²		世帯数	1世帯	業種		
特定施設	<input type="checkbox"/> ある	<input checked="" type="checkbox"/> ない	建物戸数	1戸	除外施設	有・ 無	
申請	平成28年 10月 1日		宅内設備員数				
許可	平成28年 10月 14日		大便器	個	浴場	1個	
完了	平成28年 12月 15日		小便器	1個	流し	個	
検査	年 月 日		洋式便器	2個	洗面	1個	
開始	年 月 日		宅外設備員数				
検査済番号	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> ■ 枠内未記入 </div>		汚水ます	2個	内トラップマス	個	
備考			雨水ます	5個	内ドロップマス	個	
			掃除口	3個	申請前の排水		
			阻集器	個	施設状況		
		排水槽	個	汲・浄・ 新			

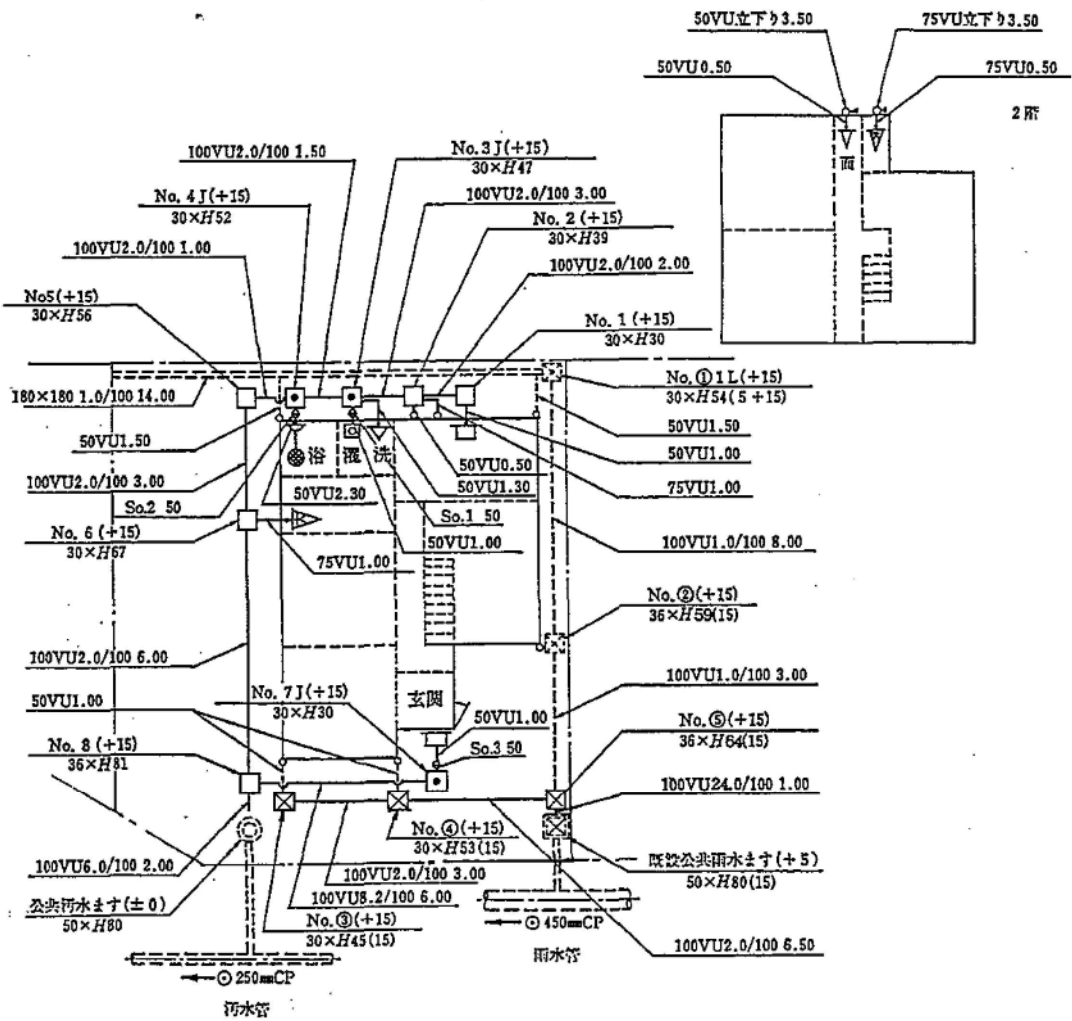
設置場所付近の見取図



※5 工事台帳 (裏面)

取付樹等 	横型ます 200		縦型ます 200		立管高				取付延長		曲 げ	構造物			取壊し工	
	100	150	100	150	土被り				長さ			取壊復旧				
	3方向	3方向	3方向	3方向	1.0m ~1.3m	1.3m ~1.6m	1.6m ~1.9m	1.9m 以上	0.5m 未満	0.5m~ 1.0m	45°	7x7	コンクリ	タイル		
数量	1															排水面積 132.23 m ²

記載例 (配管立図を省略した場合)



※6（写真帳①） 【公費負担の場合 1部提出】

豊明〇〇邸

汚水接続ます

着手前(現況)

* 既設構造物の状況
(アスファルト、コンクリート、タイル等)

* 掘削前

着手前

汚水接続ます

完了(現況)

完了

汚水接続ます

施工状況①

取付管との接続状況

ますの設置状況

(横型又は縦型の判別)

施工状況①

※6（写真帳②）【公費負担の場合 1 部提出】

施工状況②

汚水接続ます

施工状況②

埋戻土の確認

(山砂の色)

埋戻土の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

使用材料

汚水接続ます

使用材料

ますの形状

取付管用継手(受口)

取付管用継手

(自在曲管)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

立管・取付管延長・曲げ

汚水接続ます

立管・取付管延長・曲げ

ますの深さ確認

(1.0mを超える場合)

取付管延長

(0.5mを超える場合)

曲げ使用

* 理由を記述すること!

.....

.....

.....

様式第10号(第9条関係)

公共下水道使用
開始・休止・廃止・再開届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル

届出者 氏 名 豊 明 〇 〇 豊明
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
開始等年月日	年 月 日 未記入（市職員が記入）

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

公 共 下 水 道 使 用

開始・休止・廃止・再開・変更・改造 届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇
 申請者 (使用者) 氏名 豊 明 〇 〇
 電話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり届け出ます。

記

排水設備等設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
届出区分	<input checked="" type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 再開 <input type="checkbox"/> 変更(※1) <input type="checkbox"/> 改造(※2)
開始等年月日	年 月 日
使用水の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 井戸 <input type="checkbox"/> 水道・井戸併用 <input type="checkbox"/> その他()
使用人数 (従業員数等)	人
メーター個数	1 個
メーター番号	〇〇〇〇〇〇
汚水の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭用 <input type="checkbox"/> 営業用(業種) <input type="checkbox"/> 公共用 <input type="checkbox"/> 工場用(業種)
届出者欄	※休止の場合は、こちらも記入 届出者 住所 氏名 電話 (工事期間 年 月 日までを予定)
備考	

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。

・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。

・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合

・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

平成28年 12 月 20 日

豊 明 〇 〇 様

下水道管理者

豊明市長

小 浮 正 典



下記のとおり交付します。

記

検査済証番号	第 1 2 3 号
検査年月日	平成28年 12 月 20 日
工事計画確認 受付番号	第1 2 3 4 5号
検査区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新 設 <input type="checkbox"/> 増 設 <input type="checkbox"/> 改 築
	<input checked="" type="checkbox"/> 汚水設備 <input type="checkbox"/> 水洗便所改造 <input type="checkbox"/> 浄化槽撤去 <input checked="" type="checkbox"/> 雨水設備 <input type="checkbox"/> 除害施設 <input type="checkbox"/> その他
設置場所	豊明市 新田町子持松1番1
備 考	

〔条件：取付管無、ます無〕
排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者
豊明市長 殿

(注)申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者氏名 豊明〇〇

電 話 0562-92-1126



下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

(注)申請者≠土地所有者のため
※4「汚水接続ます設置承諾書」必要

記

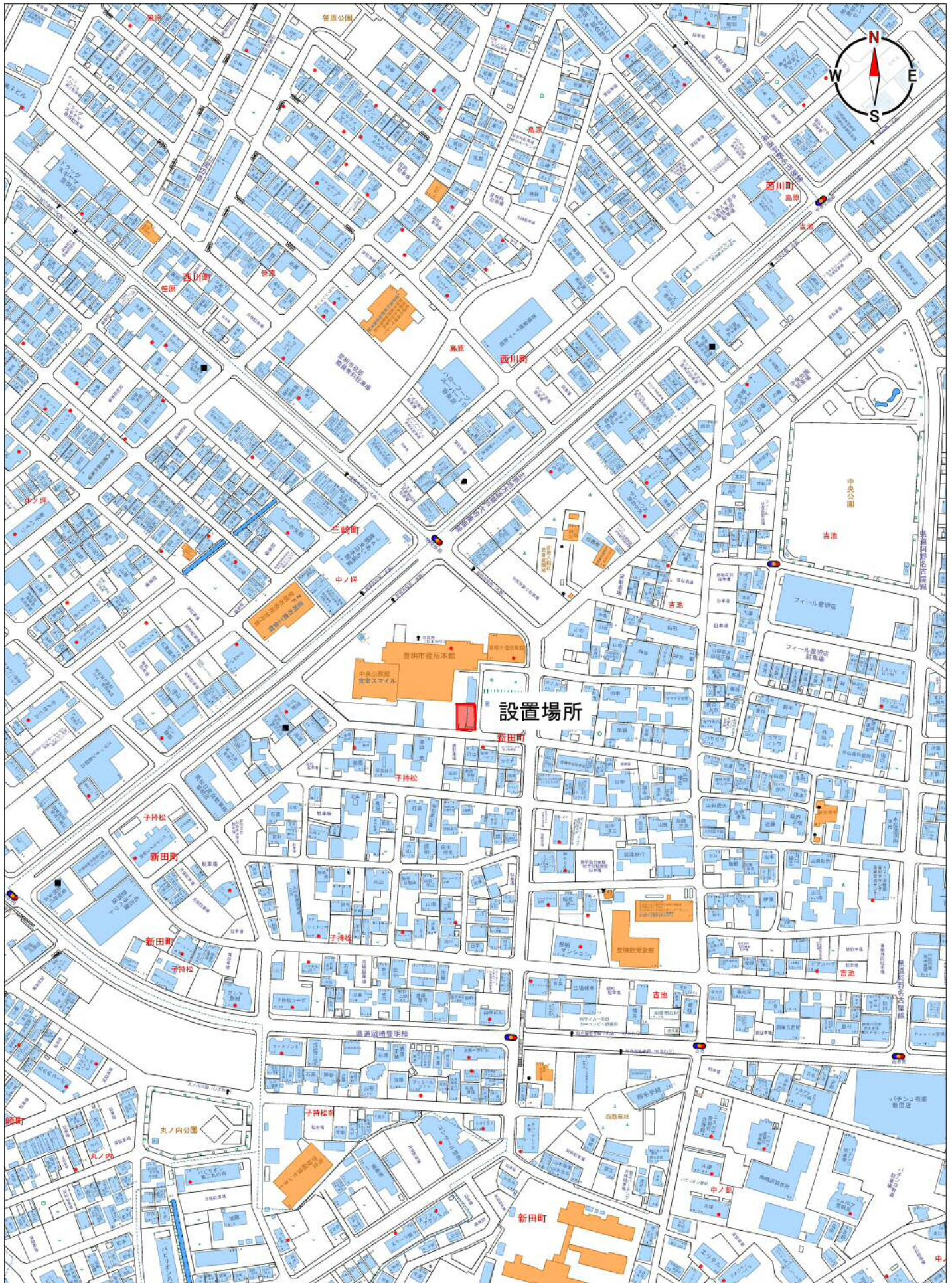
工事種別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設置場所	豊明市 新田町子持松1番1		
土地所有者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明 × ×		豊明×印
家屋所有者	住所 豊明市新田町子持松〇番地〇 氏名 豊明〇〇		豊明〇印
排水設備使用者	住所 同上 氏名 同上		豊明〇印
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使用人数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚水の区分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚水排出量	(家庭用以外記入)日最大 m ³ 月平均 m ³		
工事期間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指定工事店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△		豊明△印
取付管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 1 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費 1 箇所)		
添付書類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない	※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)	

- (注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。
 2 この申請書は、正副2部提出すること。
 3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)
 4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 汚水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図

※1 任意様式
位置図（設置場所の案内図）

豊明市新田町子持松 1 番 1



UserID = 0000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

汚水接続ます設置申請書

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (1 個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申請地の地名地番等			土地所有者欄	
	豊明市新田町子持松1番1			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)	
	受益者 番号	受 益 面 積	m ² 132.23	住所 豊明市新田町子持松×番地×	
			氏名 豊 明 × ×		

汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。

平成 28年 10月 1 日

豊明市長 殿

申請者
住所 豊明市新田町子持松○番地○

氏名 豊 明 ○ ○

電話 0562-92-1126

見取図

方位

N

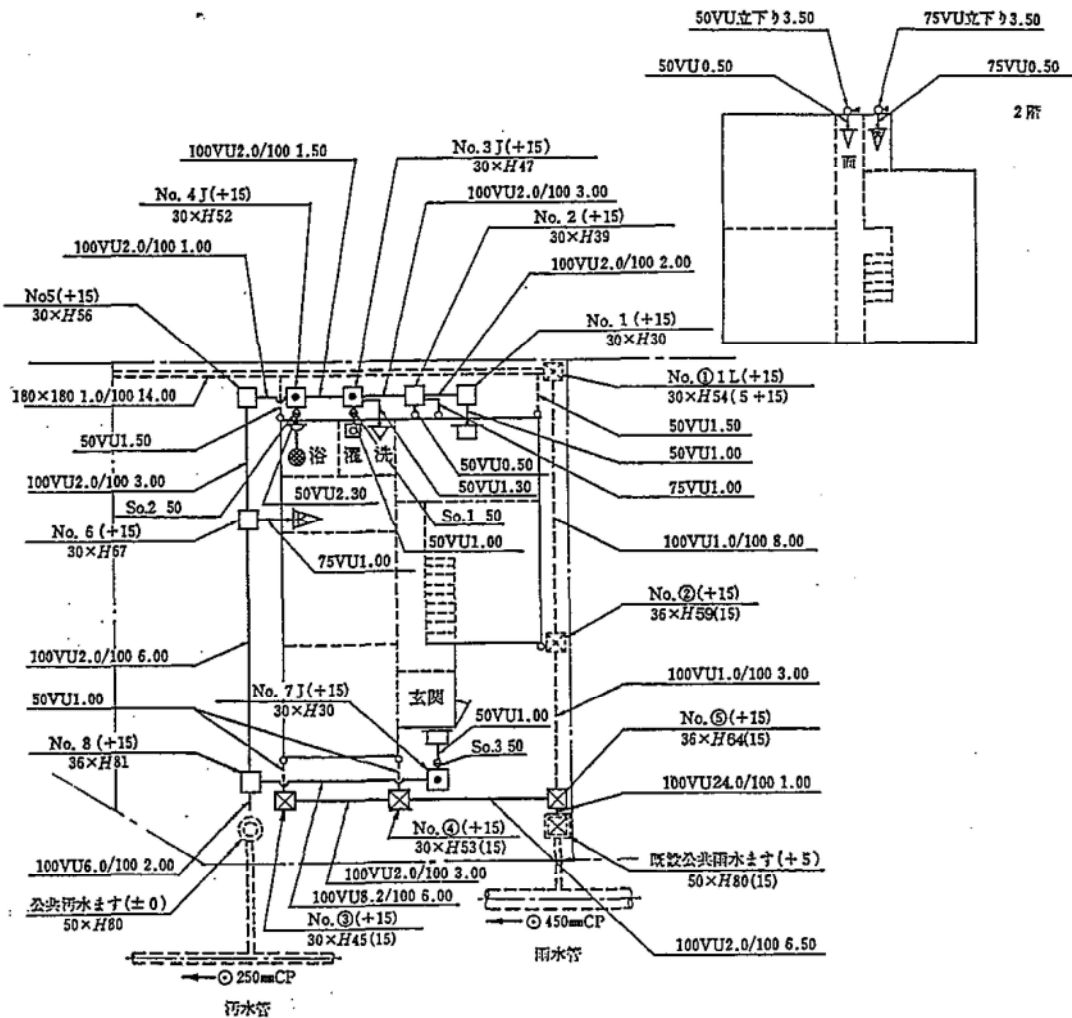
1.0m

(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。

※2 汚水接続ます位置申請書 (副本は、コピー可)

※3 任意様式
設備平面図

記載例 (配管立図を省略した場合)



(注)
1. 污水管 赤
2. 雨水管 緑

※4
汚水接続ます設置承諾書（副本は、コピー可）

様式第2号(第6条関係)

汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

(甲)土地所有者

氏 名 豊 明 × ×

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1



住 所 _____

上記以外の権利者

氏 名 _____ 印

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

(乙)申 請 者

氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土 地 の
表 示

豊明市 新田町子持松 1 番 1


※8
取付管設置位置申請書

様式第1号(第4条関係)

取付管設置位置申請書


平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル
申請者 氏 名 豊 明 〇 〇 
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下水道取付管設置にあたり下記のとおり申請します。

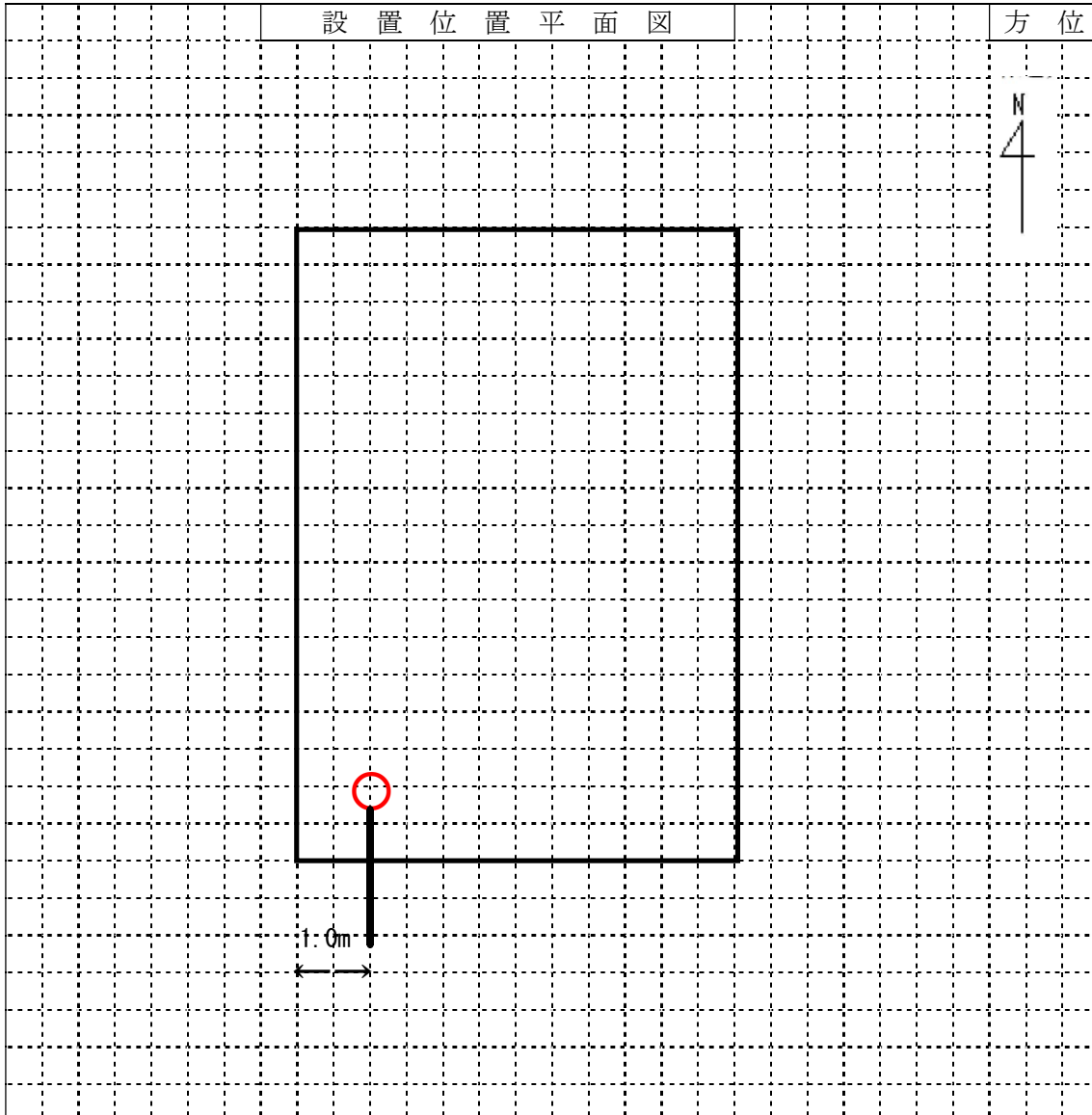
記

設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
設置位置	別図のとおり (1 箇所)
内 容	新設、増設、改築、その他()
土地所有者	(注) この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。
	住 所 豊明市新田町子持松×番地× フリガナ トヨアケ バツ バツ 氏 名 豊 明 × × 
土 地	面積132.23㎡、現況(宅地) 田・畑・山林・雑種地・その他)
建 物	2 階建、建物延面積 99.17㎡ 1 一般住宅 2 共同住宅(名称 世帯数) 3 事業用建物
汚水の種類	1 一般家庭汚水 2 事業用汚水 3 その他 2及び3の場合は、業種等について説明のこと。 説明 ()

決 裁				担 当 調 査 項 目		受 付
課 長	課長補佐	担当係長	担 当	現 地 の 確 認 年 月 日		
				場 所 の 選 定	適・否	
				境界からの出幅	適・否	
区 分	同時・単			本管との関係	適・否	
	工区			設置箇所数	適・否	

(注) 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

※8
取付管設置位置申請書

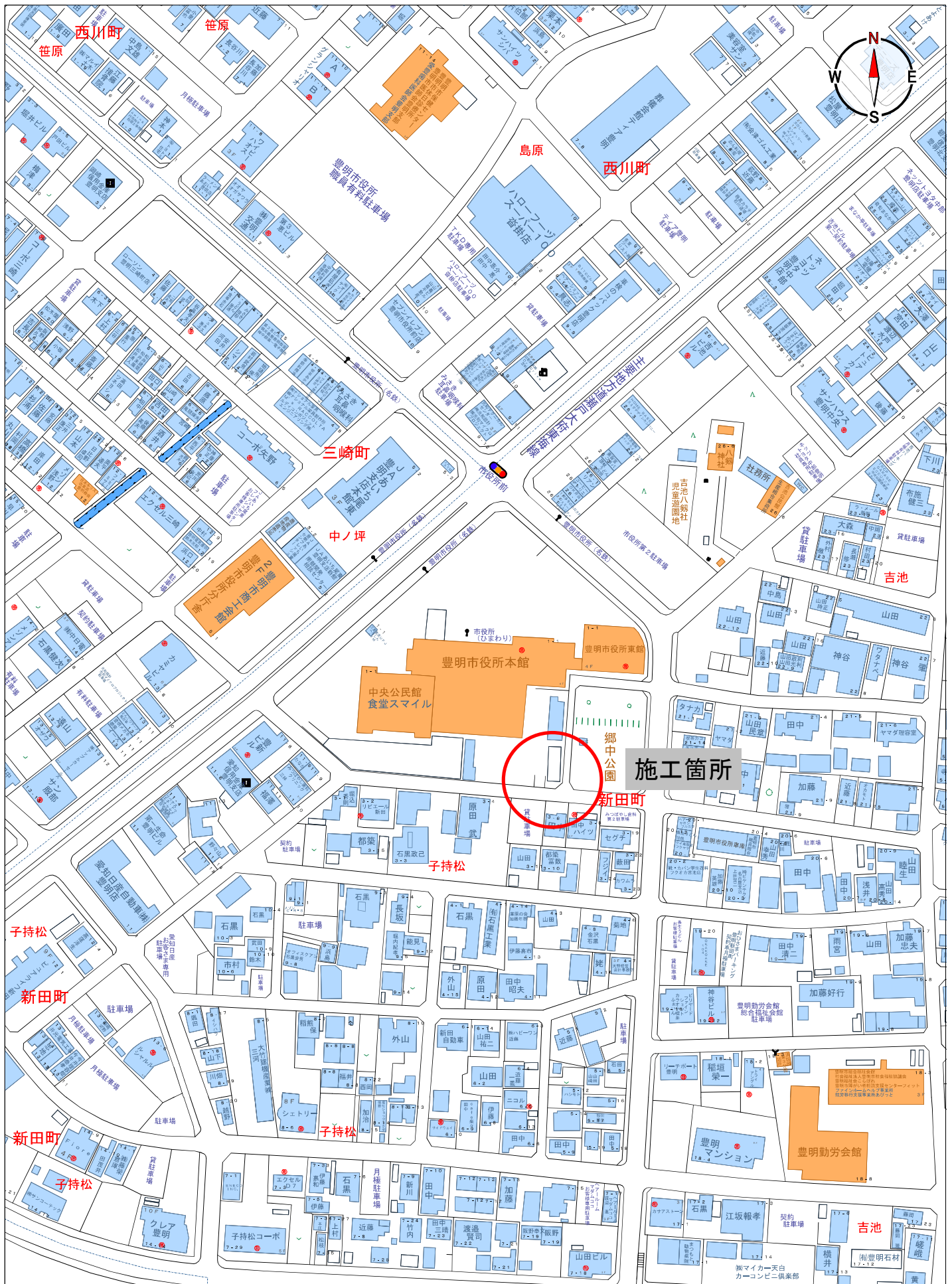


附近見取図



指定工事店記入欄	
調査年月日	平成28年 9月15日
工事店名	(株)豊明△△設備
電 話	0562-92-××××
調査員名	豊明△△ 豊明

※9 位置 図



UserID = 0000461

(中央) 1/2118

0 100 200m

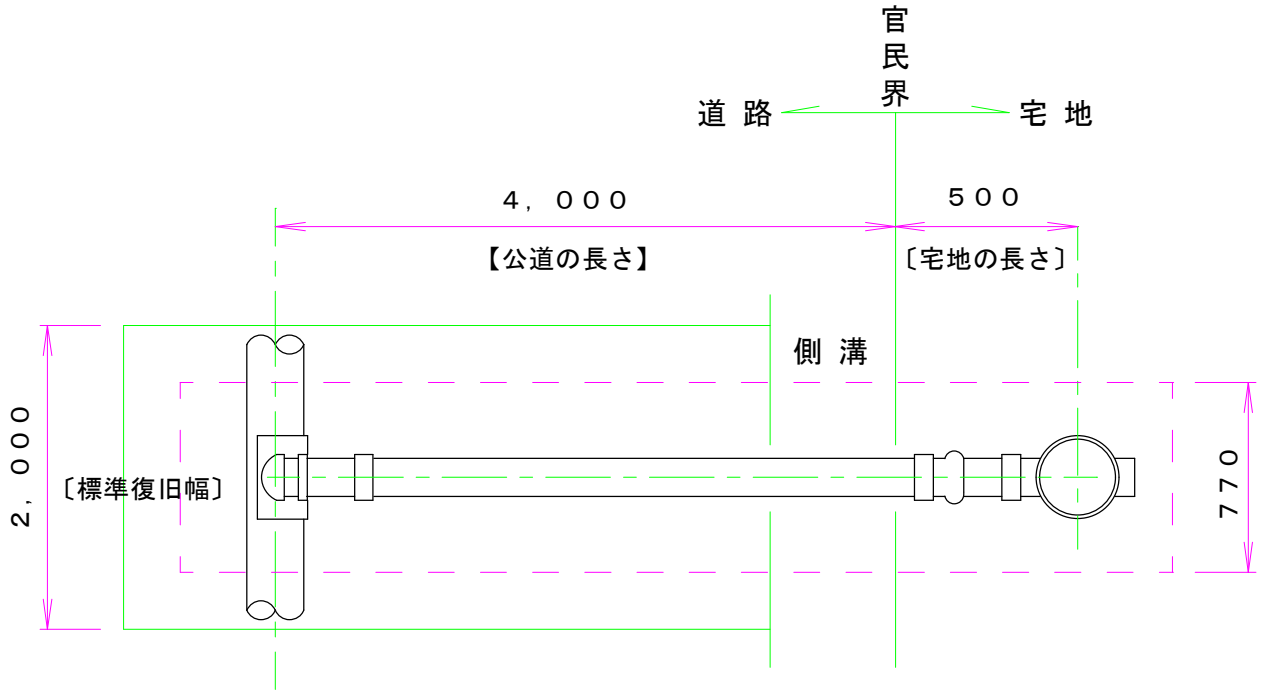
※10 平面・横断図

設置場所	豊明市 新田町子持松1番1				指定工事店	(株)豊明△△設備
道路幅員	6.0 m	公道	4.0 m	宅地	0.5 m	責任技術者 豊明△△

Aタイプ 本管土被り ≤ 1.5 m

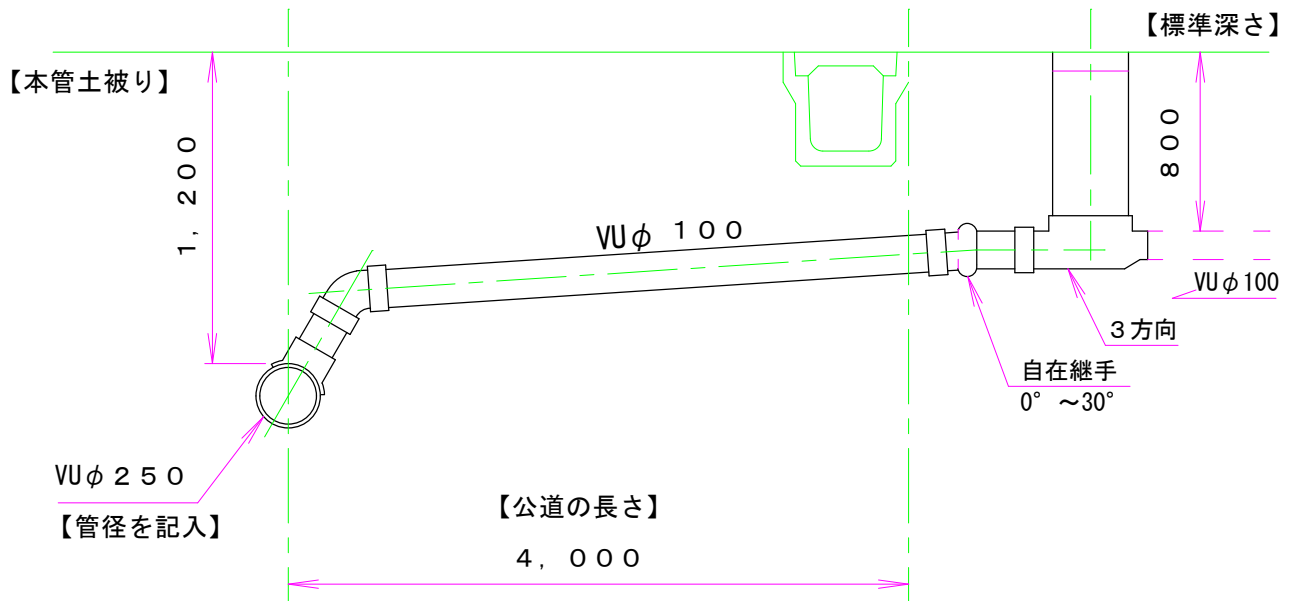
1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断図 (平均深度 1.0 m)

【平均深度 = [本管土被り(1.2m) + 接続ます深さ(0.8m)] / 2】



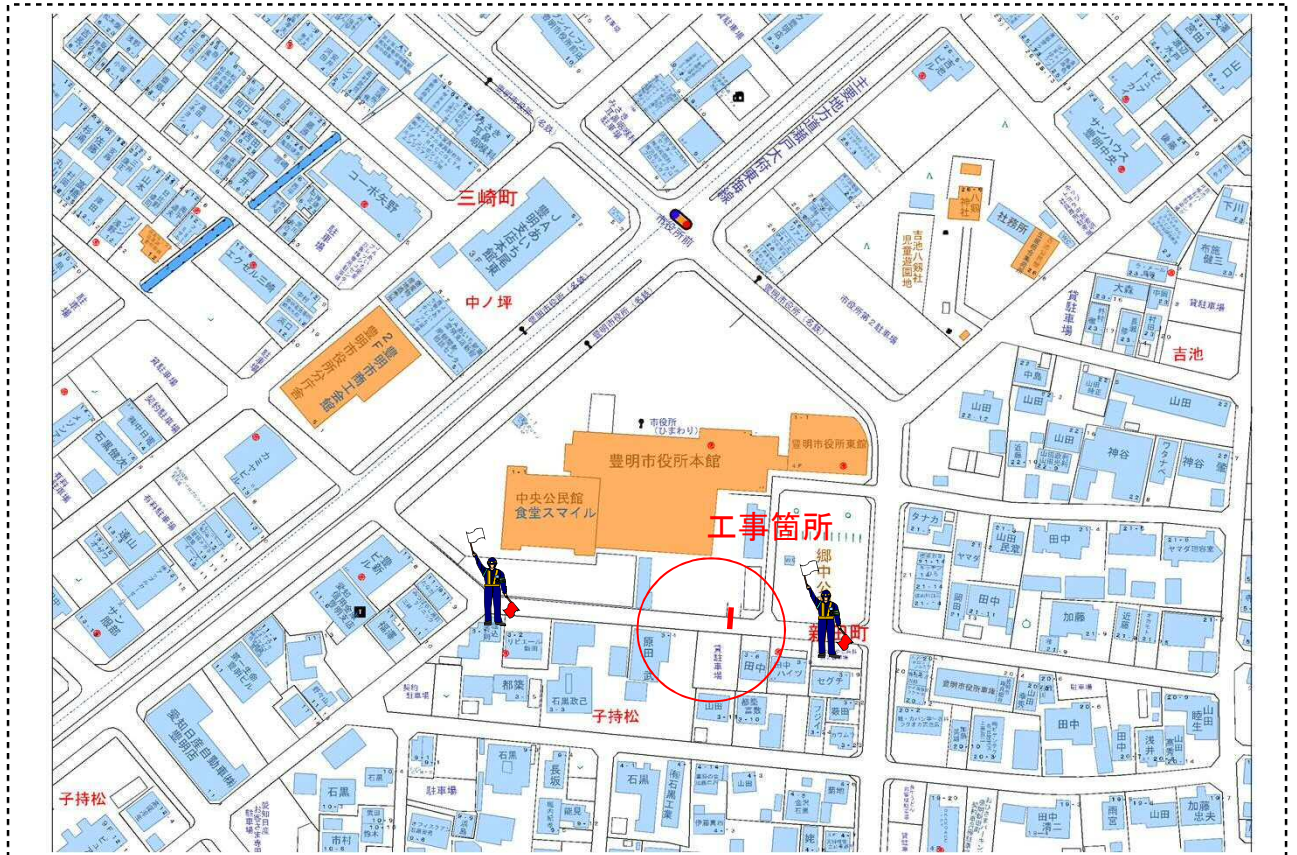
4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

※11 道路掘削跡復旧構造図〔豊明市道〕

豊明市道		掘削跡復旧構造図		歩道		単位:(mm)	
a:掘削幅		b:影響幅		a:掘削幅		b:影響幅	
一般舗装道路(※1)	一般舗装道路・幹線道路(※2)	都市計画道路(公共交通)	一般舗装道路(コンクリート舗装)	未舗装道路	未舗装道路	未舗装道路	未舗装道路
仮舗装復旧(短期、長期)	歩道乗入れ(コンクリート舗装)	特殊歩道舗装	特殊歩道舗装(乗入れ)	未舗装道路	未舗装道路	未舗装道路	未舗装道路

- (○)有:大型車 ()無:普通車
- (○)有:舗装復旧1ヶ月未満 ()無:舗装復旧1ヶ月以上
- 注意事項
1. 平均車道幅員が4.0m以下で、大型車両の通行が通常ない一般舗装道路の場合は、「一般舗装道路(※1)」を適用する。
 2. 平均車道幅員が4.0mを超える一般舗装道路、幹線道路及び埋設管の土被りが1.5mを超える場合は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」を適用する。
 3. 各引込管及び道路横断の舗装復旧構造は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」以上の構造とする。
 4. 影響幅は、掘削部分の端から片側0.3mを標準とし、舗装復旧前に道路管理者と立会いにて決定する。なお、舗装新設後1年未満の場合は、全面舗装復旧とする。
 5. 埋戻土の材料は、砂又は同等品以上の材料を使用すること。
 6. アスファルト舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に乳材(プライムコート)を散布し、舗装厚が二層以上になるときは、各層毎に乳材(タックコート)を散布すること。
 7. コンクリート舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に路盤紙を敷き、コンクリート内(厚さの1/2)に舗装用金網を挿入し、舗装切断線には目地材を入れること。

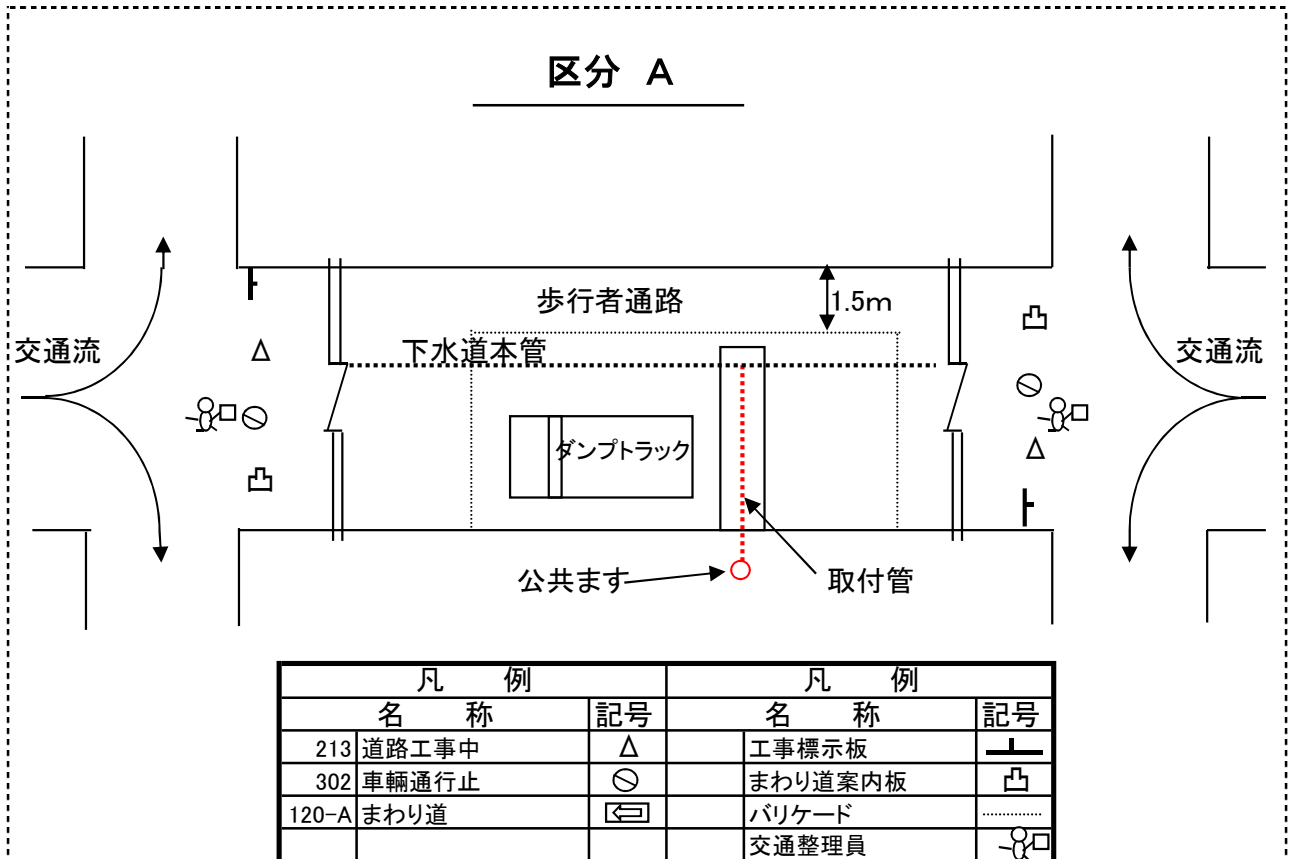
交通対策計画図



工事箇所 道路幅員	6.0 m	工事 影響幅	4.5 m	残幅員	1.5 m	迂回路	黄緑色
--------------	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-----

【工事影響幅（公道長さ+0.5m）】

保安設備詳細図



様式第4号(第5条関係)

排水設備等工事計画確認書

28指令豊下设第〇〇〇号
平成 28 年 10 月 14 日

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇
申請者
氏名 豊明〇〇 様

平成 28 年 10 月 1 日付で申請の排水設備等工事計画確認申請書のとおり確認します。

ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者
豊明市長

小 浮 正 典



確認条件 下記条件事項のとおり。

記

- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認められた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合せする事。

指定工事店 (株)豊明△△設備
受付番号 1 2 3 4 5

道路使用許可申請書

豊下第 〇〇〇 号
平成28年10月 7日

愛知県愛知警察署長 殿

申請者 住所 豊明市新田町子持松1番地1
氏名 豊明市長 小浮正典



道路使用の目的	下水道取付管設置のため		
場所又は区間	豊明市：新田町子持松1番1 地先		
期 間	平成28年10月15日 から 平成28年12月15日 まで <small>午前9:00から午後5:00まで(日曜・祝日を除く)</small>		
方法又は形態	開削工法(使用期間の実質制限は1箇所3日程度)		
添付書類	位置図、保安設備図、その他関係図		
現 場 責 任 者	住 所	豊明市新田町子持松1番地1	
	氏 名	豊明市役所下水道課 〇〇〇〇	電 話 (0562)92-1126

乙第 〇〇〇〇 号

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	別紙のとおり
-----	--------

平成28年10月14日

愛知県愛知警察署長



- 備 考
- 1 申請者が法人であるときは、申請者の欄には、その名称、主たる事業所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
 - 2 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 3 方法又は形態の欄には、工事及び作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
 - 4 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
 - 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。



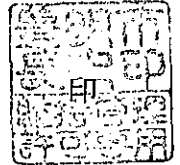
道路占用許可書

28指令豊土第占〇〇〇号

平成28年10月7日

豊明市下水道課 様

道路管理者
豊明市長 小浮正典



平成28年10月7日付で申請のあった下記道路変更占用を許可します。
ただし、別紙許可条件事項を遵守すること。


記

1	目 的	下水工事		
2	場 所	豊明市 新田町子持松1番1		
3	工事の期間	平成28年10月15日 から 平成28年12月15日 まで		
4	占用の期間	許可の日 から 平成29年 3月31日 まで		
5	占用面積等 及び規模	種 別	詳 細	数 量
		φ100	埋設	1.00ヶ所 (1-2-50)
6	工作物等施設 の構造	申請書のとおり		
7	工事 施行法	申請書のとおり		
8	申請番号	豊下第〇〇〇号		
9	備 考	1 工事完了後竣工届(2部)を提出し、着手から完了までの工事写真(1部)を添付してください。		
		2 この許可書は次回継続申請の時に必要ですので、大切に保存してください。		

排水設備等工事完了届

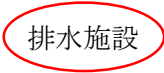
平成 28年 12月 15日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル
届出者 氏 名 豊 明 〇 〇 
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

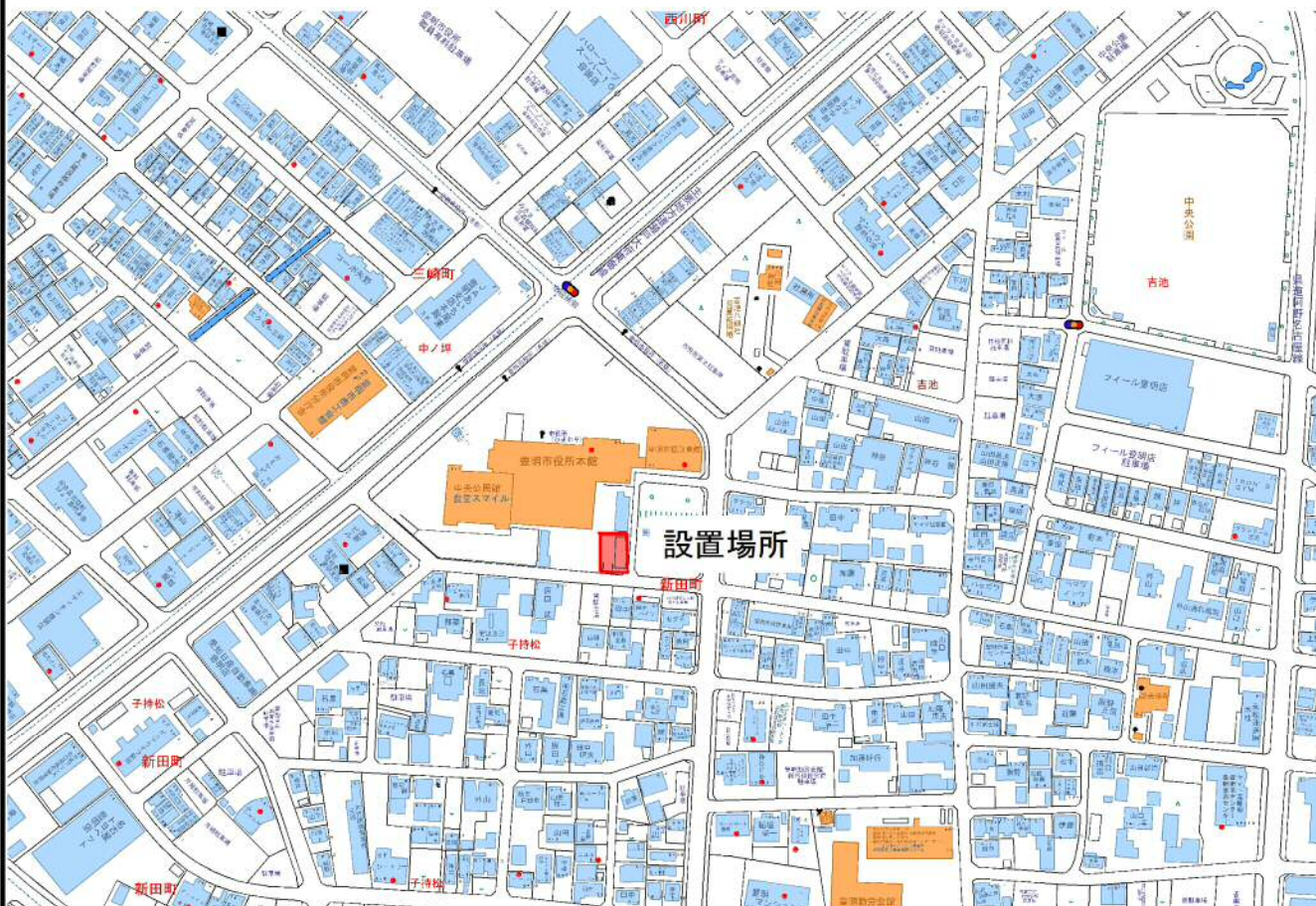
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
工 事 種 別	 排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	平成 28 年 12 月 15 日 (注) 指定工事店は、火・金曜日で検査日を決定する。
指 定 工 事 店	豊明市新田町子持松△番地△ 株豊明△△設備 代表取締役 豊明△△

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

※5 工事台帳（表面）

受付番号	第 1 2 3 4 5 号	新・増・改	指定工事店名	株豊明△△設備		
水道メーター番号	〇〇〇〇〇〇		責任技術者名	豊明△△		
設置場所	豊明市 新田町子持松1番1					
申請者名	豊明〇〇	使用者氏名	豊明〇〇			
申請者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇	使用者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇			
接続ます	公・個 私 1個	使用人数	人	汚水の区分	家庭用・営業用 公共用・工場用	
排水面積	132.23 m ²	世帯数	1 世帯	業種		
特定施設	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	建物戸数	1 戸	除外施設	有・ 無	
申請	平成28年 10 月 1 日	宅内設備員数				
許可	平成28年 10 月 14 日	大便器	個	浴場	1 個	
完了	平成28年 12 月 15 日	小便器	1 個	流し	個	
検査	年 月 日	洋式便器	2 個	洗面	1 個	
開始	年 月 日	宅外設備員数				
検査済番号	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> ■ 枠内未記入 </div>	汚水ます	2 個	内トラップマス	個	
備考		雨水ます	5 個	内ドロップマス	個	
		掃除口	3 個	申請前の排水	施設状況	
		阻集器	個	汲・浄・ 新		
		排水槽	個			

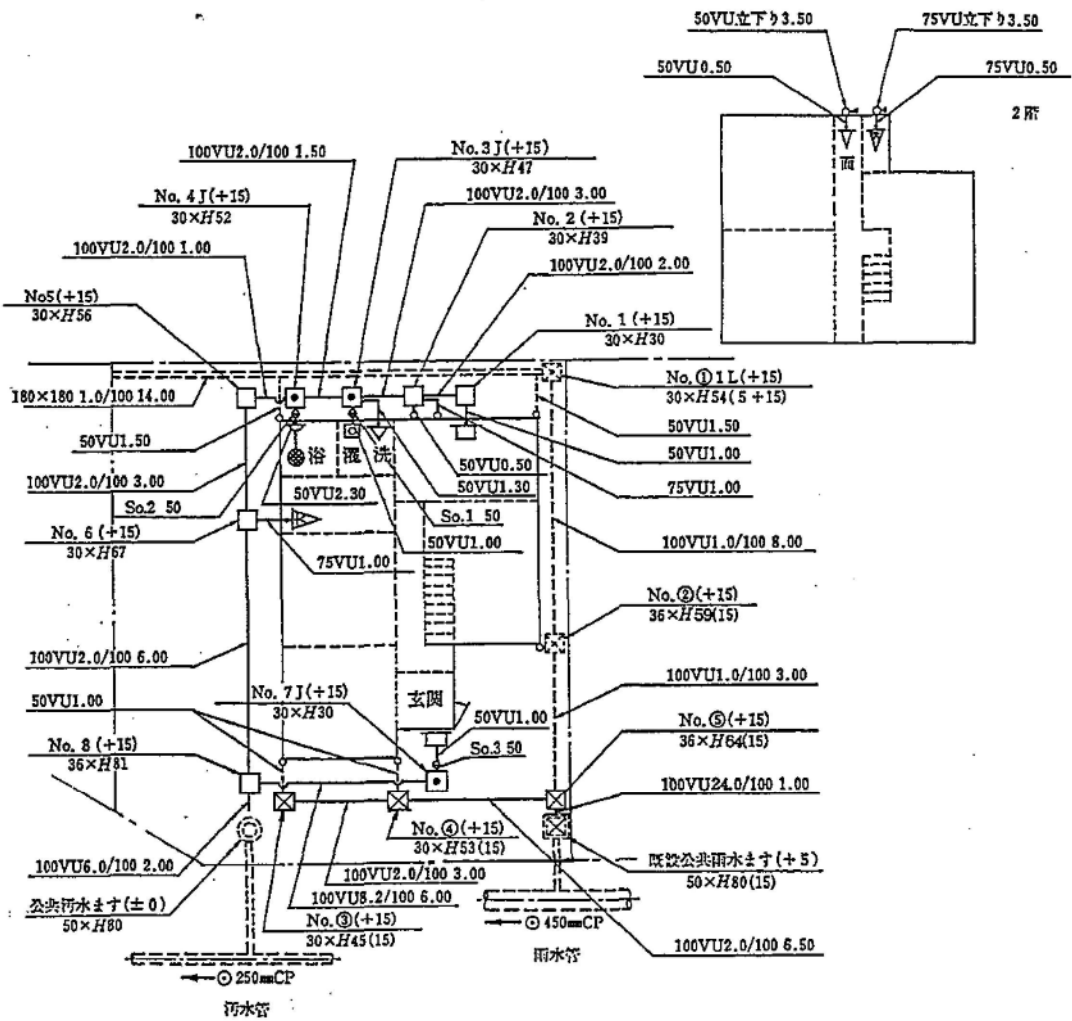
設置場所付近の見取図



※5 工事台帳（裏面）

取付樹等	横型ます 200		縦型ます 200		立管高				取付延長		曲 げ	構造物			取壊し 工
	100	150	100	150	土被り				長さ			取壊復旧			
	3方向	3方向	3方向	3方向	1.0m ~1.3m	1.3m ~1.6m	1.6m ~1.9m	1.9m 以上	0.5m 未満	0.5m~ 1.0m	45°		7x7	コンクリ	タイル
数量	自費の場合「記入しない」														
												排水面積 132.23 m ²			

記載例（配管立図を省略した場合）



※6 (写真帳③) 【2部提出】

着手前

豊明〇〇邸(占用番号)

取付管設置

着手前(現況)

* 既設構造物の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

* 掘削前

取付管設置

完了(現況)

* 舗装復旧後の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

完了

施工状況①

取付管設置

施工状況①

本管の状況

支管取付状況

(取付後)

土被りの計測

(スタッフ使用)

※6（写真帳④） 【2部提出】

施工状況②

取付管設置

施工状況②

埋戻土の確認

(山砂の色)

埋戻土の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況③

取付管設置

施工状況③

埋戻土の厚み計測

(スタッフ使用)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況④

取付管設置

施工状況④

路盤材の確認

(碎石の色)

路盤の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※6 (写真帳⑤) 【2部提出】

施工状況⑤

取付管設置

施工状況⑤

路盤の厚み計測
(スタッフ使用)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

施工状況⑥

取付管設置

施工状況⑥

仮舗装の施工状況
舗装材の転圧
(機器等による状況)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

使用材料

取付管設置

使用材料

支管の形状
取付管の形状

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

※6 (写真帳⑥) 【2部提出】

施工状況⑦

舗装本復旧

施工状況⑦

仮舗装の取壊し

(状況確認)

施工状況⑧

舗装本復旧

施工状況⑧

既設路盤掘削

(状況確認)

施工状況⑨

舗装本復旧

施工状況⑨

プライムコート

(散布状況)

※6 (写真帳⑦) 【2部提出】

施工状況⑩

舗装本復旧

施工状況⑩

補設の状況

(状況確認)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑪

舗装本復旧

施工状況⑪

タックコート

(散布状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑫

施工状況⑫

補設の状況

(状況確認)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

様式第10号(第9条関係)

公共下水道使用
開始・休止・廃止・再開届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル

届出者 氏 名 豊 明 〇 〇 豊明
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
開始等年月日	年 月 日 未記入（市職員が記入）

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

公 共 下 水 道 使 用

開始・休止・廃止・再開・変更・改造 届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇

申請者
(使用者) 氏名 豊 明 〇 〇

電話 0562-92-1126



下記のとおり届け出ます。

記

排水設備等設置場所	豊明市 新田町子持松1番1
届出区分	<input checked="" type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 再開 <input type="checkbox"/> 変更(※1) <input type="checkbox"/> 改造(※2)
開始等年月日	年 月 日
使用水の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 井戸 <input type="checkbox"/> 水道・井戸併用 <input type="checkbox"/> その他()
使用人数 (従業員数等)	人
メーター個数	1 個
メーター番号	〇〇〇〇〇〇
汚水の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭用 <input type="checkbox"/> 営業用(業種) <input type="checkbox"/> 公共用 <input type="checkbox"/> 工場用(業種)
届出者欄	※休止の場合は、こちらも記入 届出者 住所 氏名 電話 (工事期間 年 月 日までを予定)
備考	

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。

・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。

・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合

・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

平成28年 12 月 20 日

豊 明 〇 〇 様

下水道管理者

豊明市長

小 浮 正 典



下記のとおり交付します。

記

検査済証番号	第 1 2 3 号
検査年月日	平成28年 12 月 20 日
工事計画確認 受付番号	第1 2 3 4 5号
検査区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新 設 <input type="checkbox"/> 増 設 <input type="checkbox"/> 改 築
	<input checked="" type="checkbox"/> 汚水設備 <input type="checkbox"/> 水洗便所改造 <input type="checkbox"/> 浄化槽撤去 <input checked="" type="checkbox"/> 雨水設備 <input type="checkbox"/> 除害施設 <input type="checkbox"/> その他
設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
備 考	

様式第1号(第2条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者申告書

受益者番号

〇〇〇-〇〇

豊明市長殿

平成28年9月23日

(建築物所有者)

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇

氏名 豊明〇〇



豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第2条の規定により次のとおり申告します。

整理番号	建築物の所在	世帯人数	水道			井戸		備考
			有	無	管径	有	無	
	豊明市沓掛町石畑〇番〇	3		○	13 mm			

※添付書類

- ①建築基準法第6条第1項の規定による確認済証の写し又は確認申請書（受付印のあるものに限る）の写し
- ②位置図 1/2500程度（住宅地図の写し可）
- ③給水装置の新設等の申込書（メータ口径が分かるもの）

第十五号様式（第三条の四関係）

建築基準法第6条の2第1項の規定による
確認済証

第 号

平成28年8月22日

建築主、設置者又は築造主

豊明〇〇様

株式会社 〇〇〇〇

代表取締役 〇〇〇〇



下記による計画は、建築基準法第6条第1項（建築基準法第6条の4第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項）の建築基準関係規定に適合していることを証明する。

記

1. 建築場所、設置場所、築造場所

愛知県豊明市沓掛町石畑〇番〇

2. 建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要

- | | | |
|---------------|---------------|---------|
| ① 主要用途 | 一戸建ての住宅 | |
| ② 工事種別 | 新築 | |
| ③ 延べ面積（建築物全体） | a 申請部分の面積 | 〇〇〇.〇〇㎡ |
| | b 申請以外の部分の面積 | ㎡ |
| | c 合計面積 | 〇〇〇.〇〇㎡ |
| ④ 申請棟数 | 1棟 | |
| ⑤ 建築物の構造 | 木造 | |
| ⑥ 建築物の階数 | 地上を除く階数（地上階数） | 2階 |
| | 地階の階数 | 0階 |

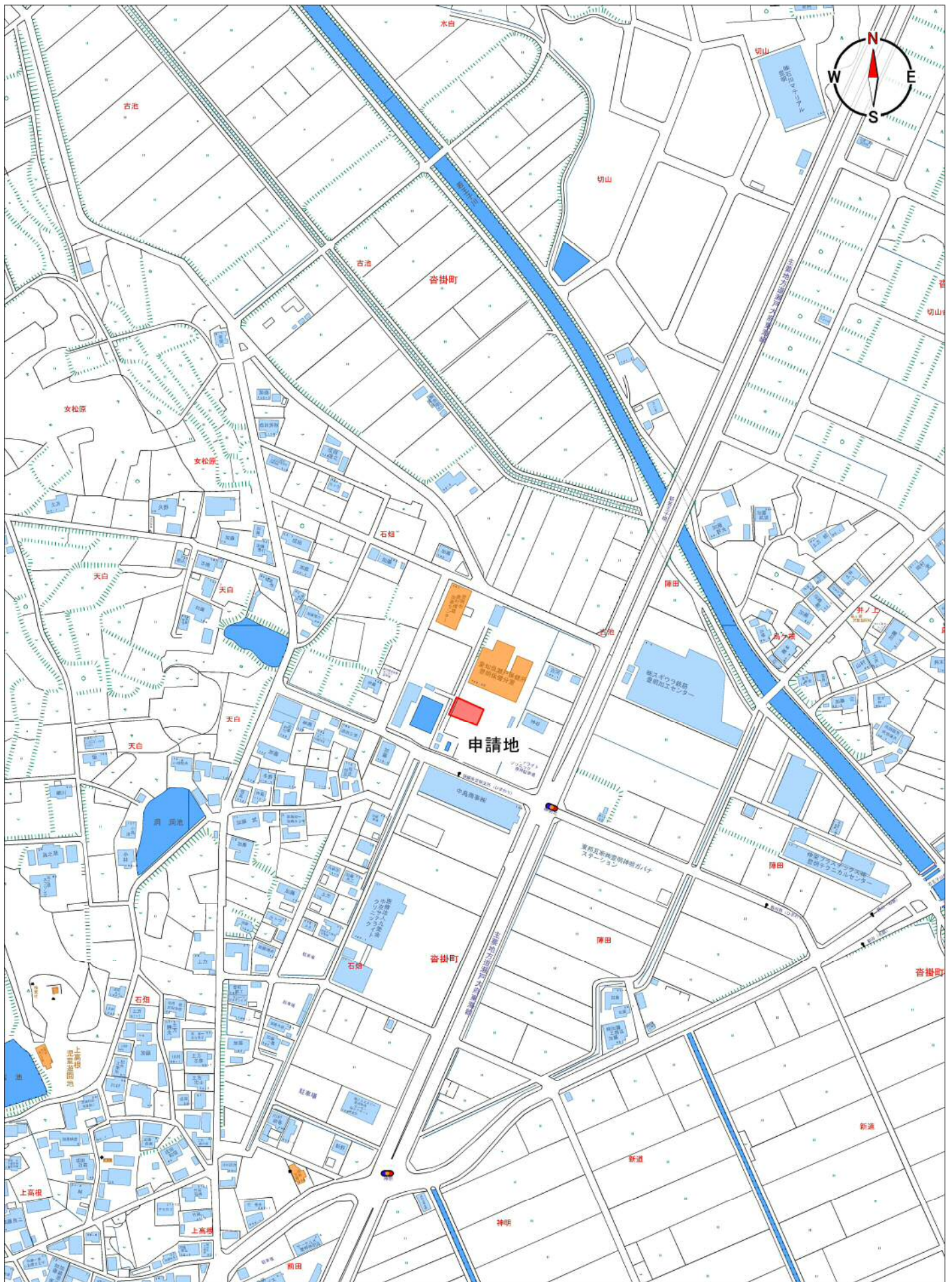
3. 確認を行った確認検査員氏名

4. 適合判定通知書の番号

5. 適合判定通知書の交付年月日

6. 適合判定通知書の交付者

※14 位置 図



UserID = 0000461

(中央) 1/3530



※15 給水装置工事申込書（表面）

様式第1号

配水区

水栓番号

H23.4

受付番号
—
ファイル番号
— —

給水装置工事申込書 兼 給水申込書

※ 太線内を記入して下さい。また、裏面にも記入事項、注意事項があります。

愛知中部水道企業団 企業長 殿	申込者 (給水装置 所有者)	フリガナ 〒470— 住所 豊明市新田町子持松○番地○
		フリガナ トヨアケ マル マル 氏名 豊明○○
		電話番号 0562 (92) 1126
		申請年月日 平成 年 月 日



※給水契約者(水道使用者)が、申込者と異なる場合は、別に「水道使用開始届」を提出してください。

設置場所	豊明市・町 沓掛町石畑○番○ (整理組合 ブロック)
------	---------------------------------

※申込者と土地の所有者が異なる場合は、別に「土地使用承諾書」を提出してください。

※以下の記入に関しては、申込先の指定工事業者に、内容をよく確認してください。

工事区分	給水承認工事・特別給水承認工事・入札・設計審査工事	
工事種別	新設・改造・移設・移設改造・仮設(6か月・1年)・先行・一括先行【明細は別表】	
使用水量 (住宅の場合は不要)	一日最大: m ³ 及び 時間最大: m ³ 算定根拠:	仮設継続・撤去・消火栓 先行取り出し: 有・無
メータ口径	13 mm(先行工事は、取出し口径)	水使用希望日: 年 月 日頃

指定業者 記入欄	取出し口径: 20 mm / 建物階数: 階 / 水栓の数: 個 (住宅の場合は、必ず記入)
	給水方式: 直結直圧 / 直結増圧(直圧併用: 有・無)・水槽給水 / 受水槽: m ³ 高置水槽: m ³
	用途: 戸建住宅・戸建店舗()・集合住宅・店舗付集合住宅()・その他() *集合住宅、店舗付集合住宅の場合は、「検針方法」等必要事項を『別表』に記入してください。
	移設・改造等の場合=旧メータ番号: 、旧口径 mm 旧お客様番号:

<input type="checkbox"/> 土地使用承諾書	<input type="checkbox"/> 一個給水誓約書	<input type="checkbox"/> 受水槽誓約書	<input type="checkbox"/> 先行工事念書	<input type="checkbox"/> 水栓数誓約書
<input type="checkbox"/> 井水併用申請書	<input type="checkbox"/> 既設給水装置の使用申請書	<input type="checkbox"/> 集合住宅維持管理念書	<input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 配水管等の布設(替): 有る場合は、(mm × m)				
<input type="checkbox"/> 配補負担金	<input type="checkbox"/> 水道施設整備分担金	【同意水量 m ³ 】	【金額 円】	
<input type="checkbox"/> 助成金	メータ出庫: 出庫日【 年 月 日】メータ番号【 】 指針【 m ³ 】			

申込受付 指定業者	上記工事の手續きに関する一切の事項を受任しました。		別に公道部分工事業者 有・無(※同時申込のこと)
	豊明市新田町子持松△番地△ (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△		令書発行確認印
	主任技術者名		



備考	
----	--

※15 給水装置工事申込書（裏面）

随意契約施工承諾書(特別給水承認工事の場合)

この度、給水装置工事を申し込みましたが、特別給水承認工事として取扱うこととし、地方公営企業法施行令第21条の14第6号により表記の業者に随意契約で施工することを承諾します。

氏名

㊞

水道メータ保管念書

- 貸与を受けたメータは清潔に保管し、設置場所には、検針及び修理の支障になる物件、工作物は設置致しません。
- メータ位置の変更及び改善指示を受けたときは、保管者の費用で工事を行います。
- 使用中故意又は過失によりメータ及び水道施設を破損した場合は、愛知中部水道企業団から指示のあった損害額を弁償致します。
- メータが不要となったときは、速やかに愛知中部水道企業団に返却致します。
- 集合住宅でオートロック装置を設置する場合は、検針等の支障とならないよう当該オートロック装置の解除方法を届け出ます。なお、オートロック装置の解除方法を変更したときも同様とします。

氏名

㊞

※維持管理念書

- 工事完了後、公道に埋設された配水管及び付属施設（給水装置部分を除く。）は、すべて愛知中部水道企業団に移管し、その維持管理をお願いします。
- 給水装置は本来需要者である私が維持管理すべきですが、公道に埋設された給水装置の維持管理は私では困難なため、愛知中部水道企業団にてお願いします。また、所有地内の給水装置の維持に必要な行為について承諾いたしますので、愛知中部水道企業団にて公道との境界線からメータまで（集合住宅等は、親メータ又は共用止水栓まで）の給水装置の維持をお願いします。
- 当方の都合により給水装置を破損した場合には、破損原因者及び私が賠償の責を負います。
また、給水装置に該当しない止水栓ボックス、メータボックス等私所有の構造物についても、私の責任と費用をもって、維持管理及び破損時等の修繕を行います。

※集合住宅等で各個検針する場合は、「各個検針維持管理念書(集合住宅用)」（様式第37号）に記入・提出してください。

氏名

㊞

水栓数誓約書(該当する住宅の場合のみ)

この度、住宅の給水工事を申し込むにあたり、水栓数が貴企業団の基準にある「メータ口径と給水栓数」を超えてしまいます。この場合、水栓を同時に使用した時に、水量不足等をきたす恐れがありますが、貴企業団には一切苦情・異議申し立てをしません。

なお、水量不足等で水使用に支障が生じた場合は、私の費用で改善することを誓約致します。

また、この給水装置の使用者又は所有者を変更する場合についても、私が責任を持って本条件を継承させます。

氏名

㊞

メータ越え宅地内側使用材料届

次の材料の使用をお届けします。

主任技術者名： _____

使用箇所	名称・適合種別(JIS、第三者認証機関名、自己認証)を記入
(1)配管	
(2)継手類	
(3)水栓類等器具	

※自己認証の場合は、認証機関の証明が必要

- 注意) 1 家屋の建築又は所在を証明する書類を添付してください(確認済証等)。
 2 3階直結直圧給水又は直結増圧給水の場合は、協議書の『回答書』コピーを添付してください。
 3 この申込により、既需要者へ影響を及ぼす場合は、申込者の自費により、配水管等の布設替えが必要となります。
 4 1日給水量の合計が10㎡以上、又は住宅個数が10戸以上の場合は、水道施設整備分担保金がかかります。
 5 メータを取付けた直後から、水道はご使用になれます。なお、すぐに使用されない場合は、料金係へ『中止』の連絡をしてください。
 6 給水工事の費用を通知後、30日以内にこれを納付しないときは、申込を取消したものとみなし、書類を返却します。

課長	補佐	係長	係

企業団受付	委託先受付	業者受付
㊞	㊞	㊞
月 日	月 日	月 日

料金係

様式第2号(第4条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者分担金決定通知書

受益者番号	〇〇〇-〇〇
-------	--------

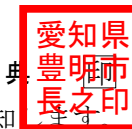
平成28年9月30日

(受益者)

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇

氏名 豊明〇〇様

豊明市長 小浮正典



次のとおり分担金を決定したので、豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第4条の規定により通知します。

給水管の断面積(A)	単位分担金額(1cm ² 当り)(B)	分担金決定額(A)×(B)	納入済額	差引納入すべき額
1.32 cm ²	103,789 円	1 個 137,000 円	39,200 円	176,200 円

納期	28年度	年度	年度	年度	年度
年度割額	176,200 円	円	円	円	円
第1期 6月15日から6月30日	円	円	円	円	円
第2期 8月15日から8月31日	円	円	円	円	円
第3期 10月15日から10月31日	円	円	円	円	円
第4期 1月15日から1月31日	円	円	円	円	円
備考	豊明市沓掛町石畑〇番〇				

(注) 1. 受益者に変更があったときは、速やかに受益者変更申告書を提出してください。
変更以後の納期に係る分担金は、新しく受益者となった者が分担することになります。

〔農村集落家庭排水施設：新規〕
排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者
豊明市長 殿

(注)申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者 氏 名 豊 明 〇 〇

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

豊明
〇〇

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

(注)申請者≠土地所有者のため
※4「汚水接続ます設置承諾書」必要

記

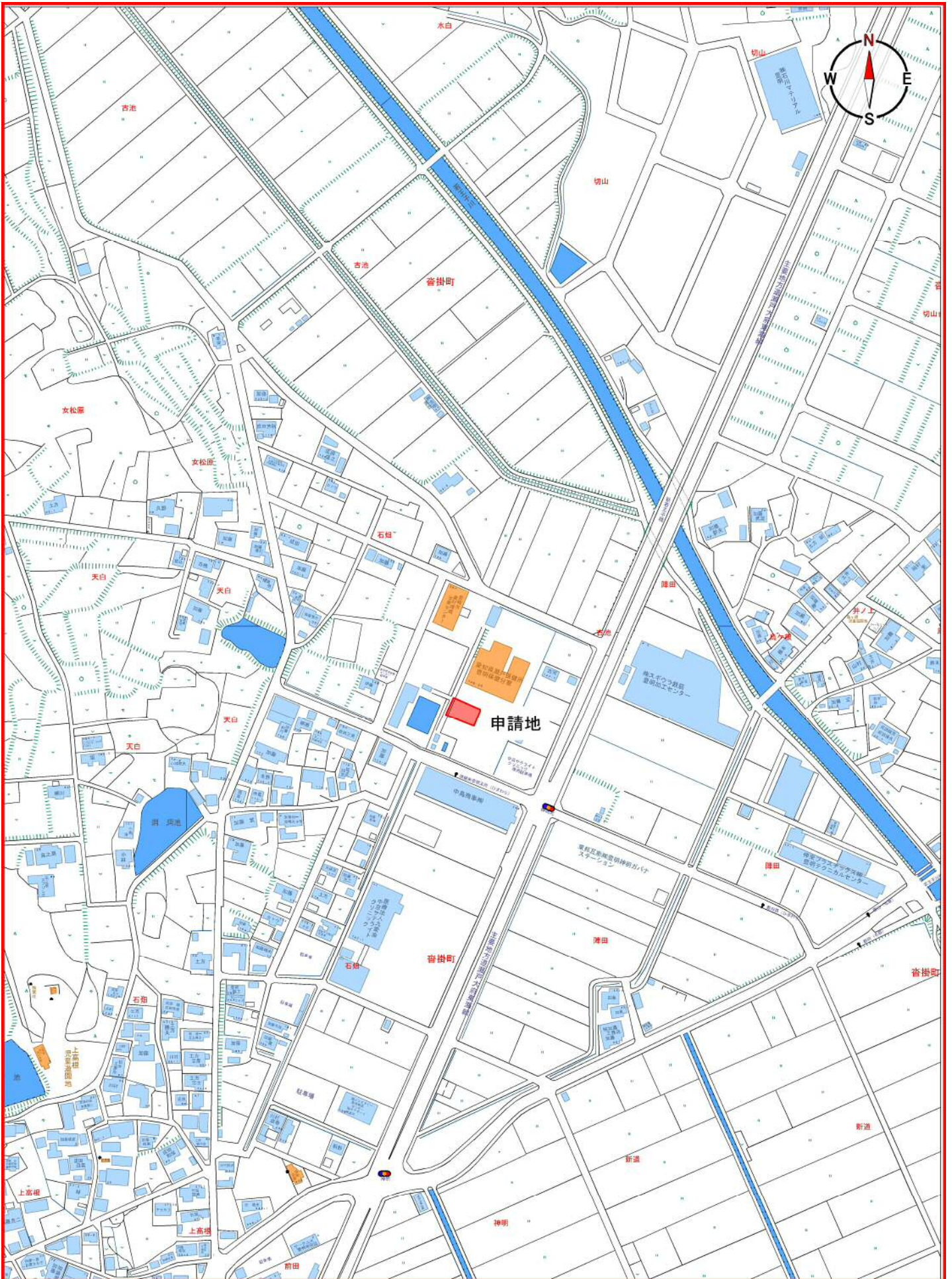
工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市 沓掛町石畑〇番〇		
土 地 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×	豊明 ×段	
家 屋 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松〇番地〇 氏名 豊 明 〇 〇	豊明 〇〇	
排 水 設 備 使 用 者	住所 同 上 氏名 同 上	豊明 〇〇	
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()	水道	
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)	家庭用	
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入)日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指 定 店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△	豊明 △△	
取 付 管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 1 箇所	無	
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(1 箇所)	(注意)公費負担は、ありません。	
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない	※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)	

- (注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。
2 この申請書は、正副2部提出すること。
3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)
4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 汚水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図

※1
位置図（設置場所の案内図）

豊明市沓掛町石畑〇番〇




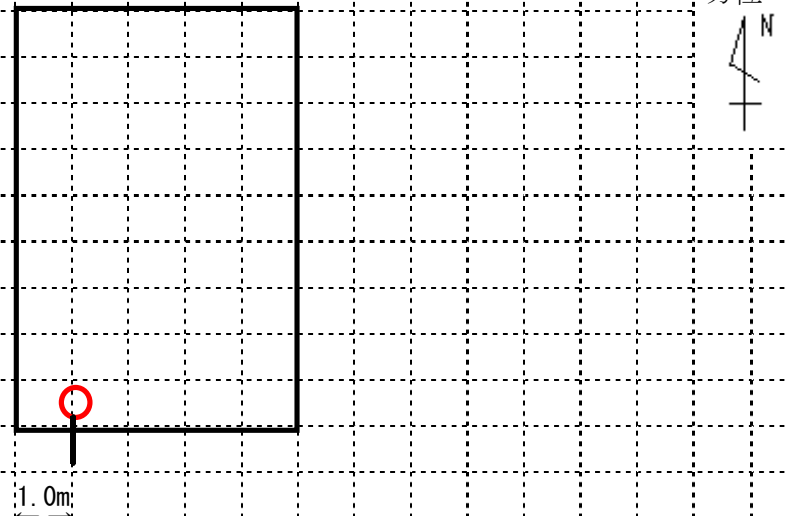
UserID = 0000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

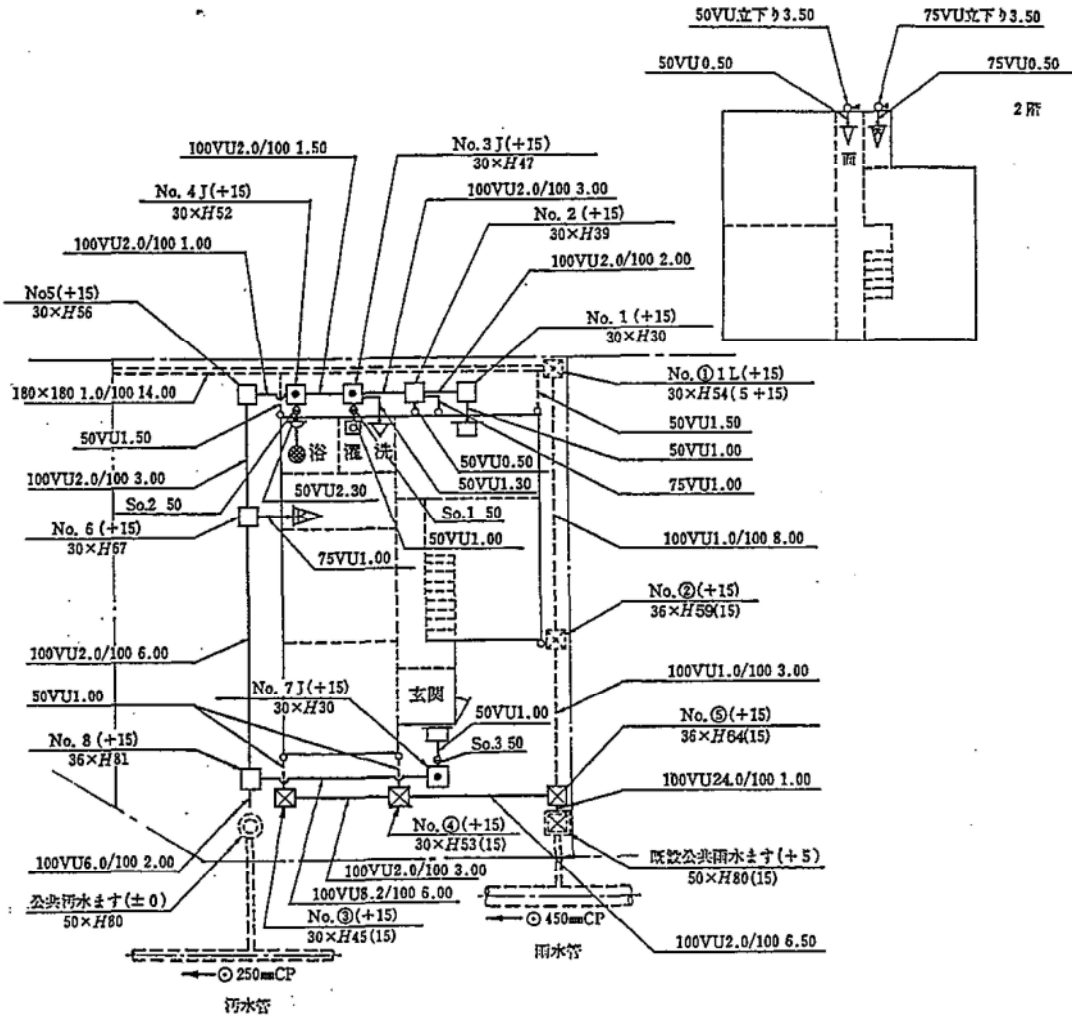
汚水接続ます設置申請書

※2
汚水接続ます位置申請書(副本は、コピー可)

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (1 個)	申請地の地名地番等			土地所有者欄	
	豊明市沓掛町石畑○番○ <hr/> 受益者番号 受益面積 m ² 132.23			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。) 住所 豊明市新田町子持松×番地× <hr/> 氏名 豊明 × ×	
汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。 平成 28年 10月 1 日 豊明市長 殿 申請者 住所 豊明市新田町子持松○番地○ <hr/> 氏名 豊明 ○ ○  電話 0562-92-1126					
見取図  <p style="text-align: right;">方位 N</p> <p style="text-align: center;">1.0m</p>					
(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。					

※3 任意様式
設備平面図

記載例 (配管立図を省略した場合)



(注)
1. 污水管 赤
2. 雨水管 緑

※4
汚水接続ます設置承諾書(副本は、コピー可)

様式第2号(第6条関係)

汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

(甲)土地所有者

氏 名 豊 明 × ×

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1



住 所

上記以外の権利者

氏 名

印

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

(乙)申 請 者

氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土 地 の
表 示

豊明市 沓掛町石畑○番○

※16
納付通知書兼領収証書（写し）必須

納付通知書兼領収証書
（税外徴収票）

豊明〇〇様

下記のとおり納付してください。

平成 28 年 10 月 13 日

豊明市長



金額 176,200 円

納付目的 農村集落家庭排水施設事業受益者分担金

納付期限 平成 28 年 9 月 30 日

上記の金額を領収しました。

豊明市 会計管理者

納付場所

三菱東京UFJ銀行 あいち尾東農業協同組合
 碧海信用金庫 名古屋屋銀行
 愛知信用金庫 岡崎信用金庫
 中京銀行 愛知銀行
 西尾信用金庫 東海労働金庫所
 上記の本支店 豊明市役所

年度	会 計				番 号	領収日付印
款	項	目	節	細節	予算区分	

作成課

（納付者保管）

愛知 県 豊 明 市

T


様式第1号（第2条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可申請書



平成28年9月23日

下水道事業管理者
豊明市長 殿

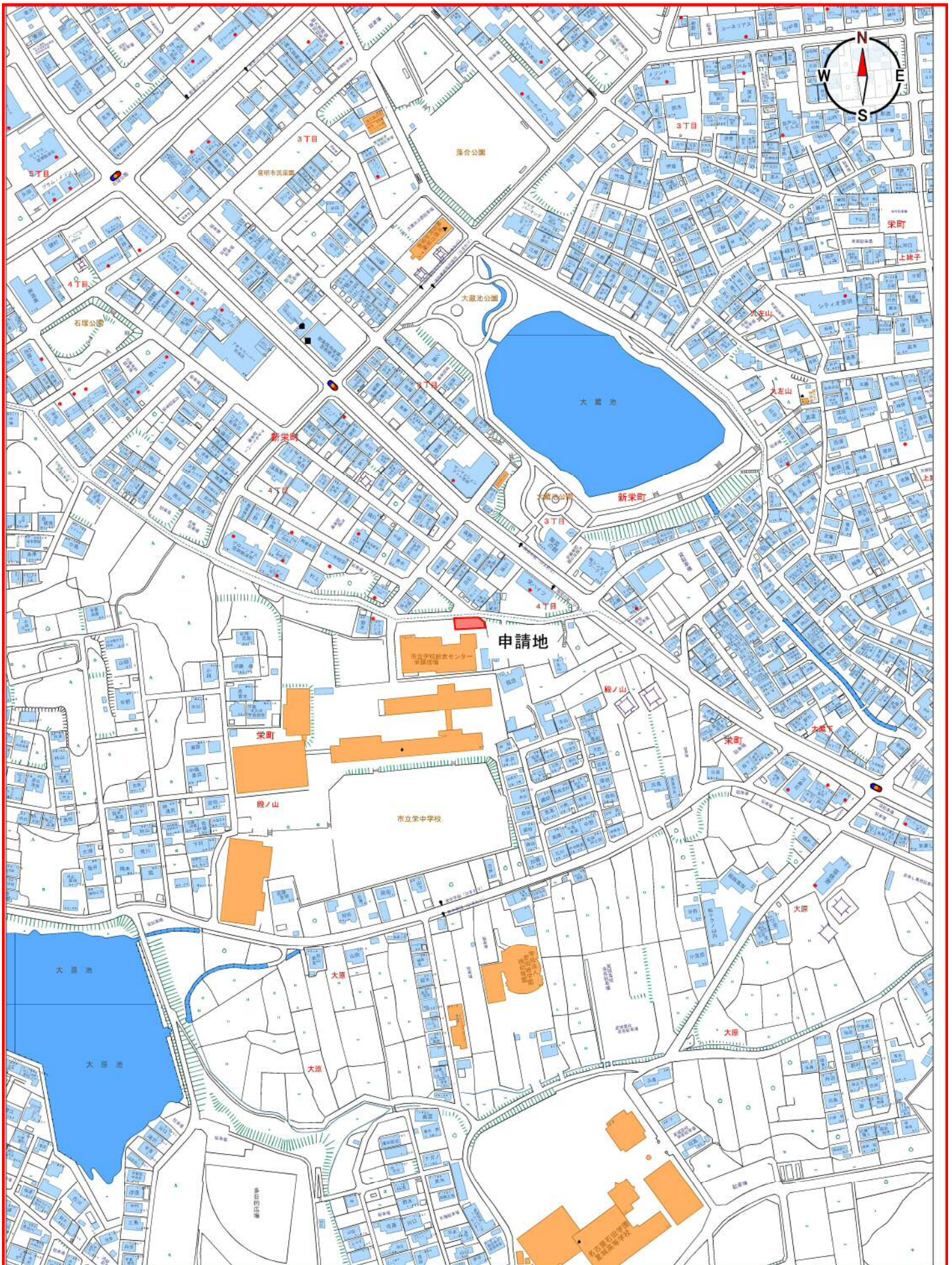
（注）申請者は、土地所有者

住所 豊明市新田町子持松×番地×
申請者 氏名 豊明 × × 
電話 0562-92-1111

次のとおり 区域外流入（変更）したいので申請します。

受益者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明 × × 
土地所有者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明 × × 
土地の所在地	豊明市栄町殿ノ山○番○
地積（㎡）	208㎡
登記地目	山林
使用の目的	<u>家事</u> 家事及び事業 その他（ ）
水道メーター数 （戸数）	1
添付書類	(1) 位置図 (2) 計画平面図 (3) 登記事項証明書及び公図の写し (4) その他管理者が必要と認める書類等

※17 位置 図



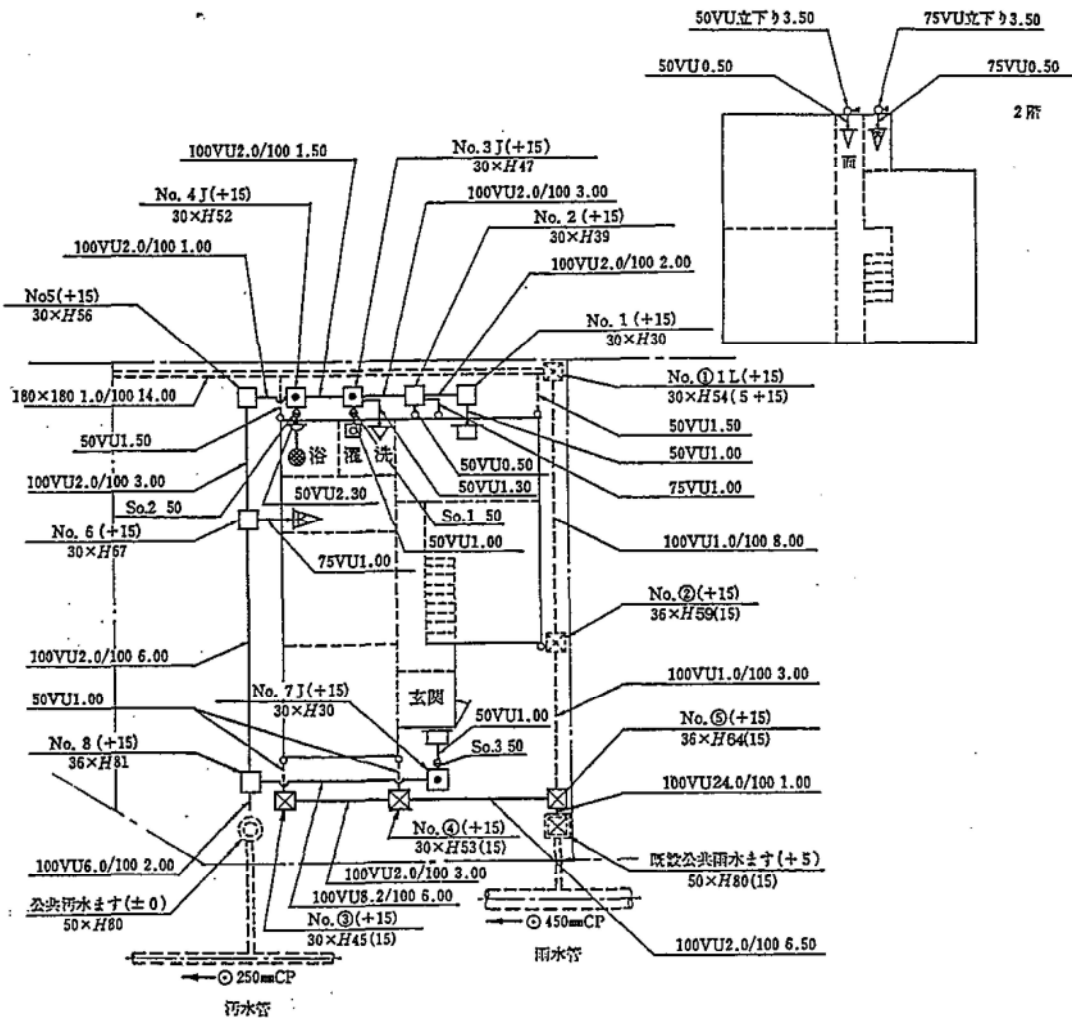
UserID = 0000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

※18 任意様式
計画平面図

記載例 (配管立図を省略した場合)



(注)
1. 污水管 赤
2. 雨水管 緑

表題部 (土地の表示)		調製	平成13年2月8日	不動産番号	1807000042234
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所在	豊明市栄町殿ノ山 /			余白	
①地番 (注)申請地と同一か確認する	②地目	③地積 m ²		原因及びその日付〔登記の日付〕	
○番○ /	山林 /	208		余白	
余白	学校用地 /	余白		②昭和51年4月1日変更 〔昭和53年10月23日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成13年2月8日	

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項 (注)申請者と同一か確認する
1	所有権移転	昭和53年8月30日 第19273号	原因 昭和52年3月31日売買 所有者 豊明×× 順位5番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成13年2月8日

これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

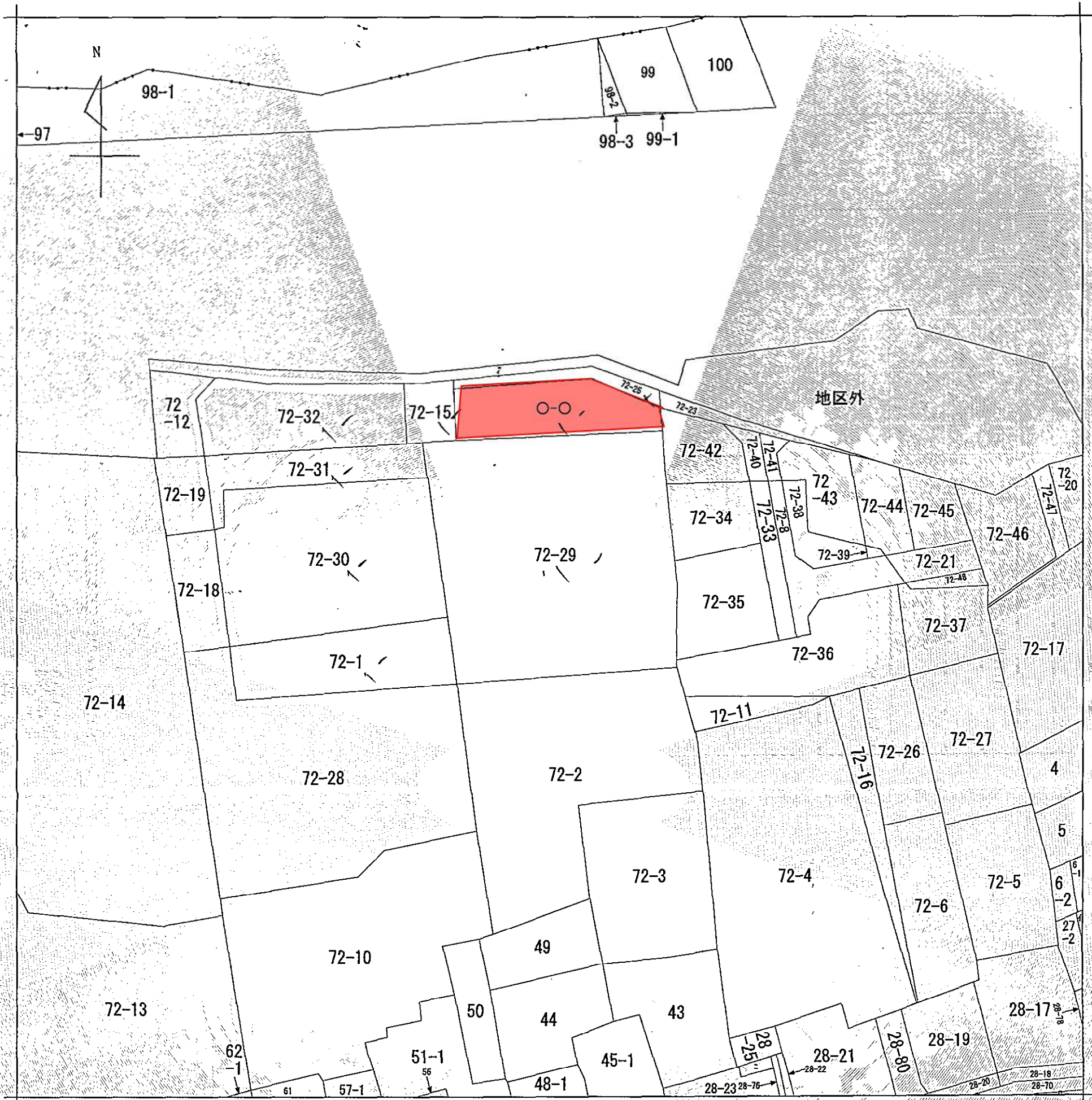
平成27年2月18日
名古屋法務局熱田出張所

登記官

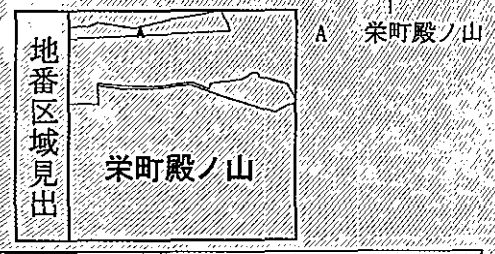


* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

※19 公図写し (原本) * コピー不可



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

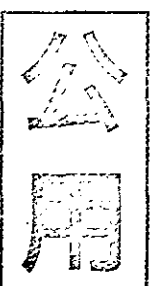


請求部	所在	豊明市栄町殿ノ山		地番	〇番〇	
出力縮	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面
作成年月日				備付年月日(原図)	補事項	種類
						旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(注) 申請日と近侍であること!
 平成28年9月20日

名古屋法務局熱田出張所
 登記官



様式第2号（第4条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可決定通知書

豊下 第 〇〇〇号

平成28年 9月27日

豊明 × × 様

下水道事業管理者

豊明市長 小浮正典



平成28年9月23日付けで申請のあった区域外流入（変更）について、次のとおり許可します。

受益者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明 × ×
土地所有者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊明 × ×
土地の所在地	豊明市栄町殿ノ山〇番〇
地積（㎡）	208㎡
登記地目	山林
使用の目的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水道メーター数 （戸数）	1 個
許可条件	

公共下水道事業区域外流入受益者分担金決定通知書

豊下 第 〇〇〇 号
平成28年 9 月 27 日

豊 明 × × 様

下水道事業管理者

豊明市長 小 浮 正 典



申請のありました公共下水道事業区域外流入に係る受益者分担金について、次のとおり決定しましたので、豊明市公共下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則第6条の規定により通知します。

分担金額合計	176,200			円
土地の所在地	地積 (㎡)	水道メーター数 (戸数)	分担金額(円)	備 考
豊明市栄町殿ノ山〇番〇	208	1	176,200	
納 付 期 限	平成28年 〇月 〇日			

- この決定による処分について不服があるときには、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に、豊明市長に対して異議申立てをすることができます。
- この決定による処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に、豊明市を被告として（訴訟において豊明市を代表する者は豊明市長となります。）提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません。

〔下水道の承認工事記載例〕

下水道に関する工事又は施設の維持管理

承認
変更承認

申請書

平成 29 年 10 月 2 日

下水道管理者 豊明市長 殿

(注)申請者は、土地所有者

住所 豊明市新田町子持松×番地×

氏名 豊明 × ×



電話 0562-92-1111

担当者

下水道法第16条の規定による工事施行の(承認・変更承認)を受けたいので、
下記により申請いたします。

記

1	目的	下水道へ接続のため
2	場所	豊明市栄町殿ノ山〇番〇
3	工事期間	平成 29 年 10 月 23 日から平成 30 年 1 月 23 日まで
4	添付図書	①位置図 ②平面・縦断・横断図 ③公図、整理図 ④標準断面図 ⑤断面図 ⑥構造図 ⑦保安設備図 8 利害関係人がある場合その意見書 9 その他()
5	指定工事店	(住所) 豊明市新田町子持松△番地△ (電話) △△△△-△△-△△△△ (社名) (株)豊明△△設備 (氏名) 代表取締役 豊明△△ 豊明 △ △

下水道に関する工事及び維持管理承認書

指令豊下第占一 号

年 月 日

上記のとおり承認します。ただし、次の条件を守って下さい。

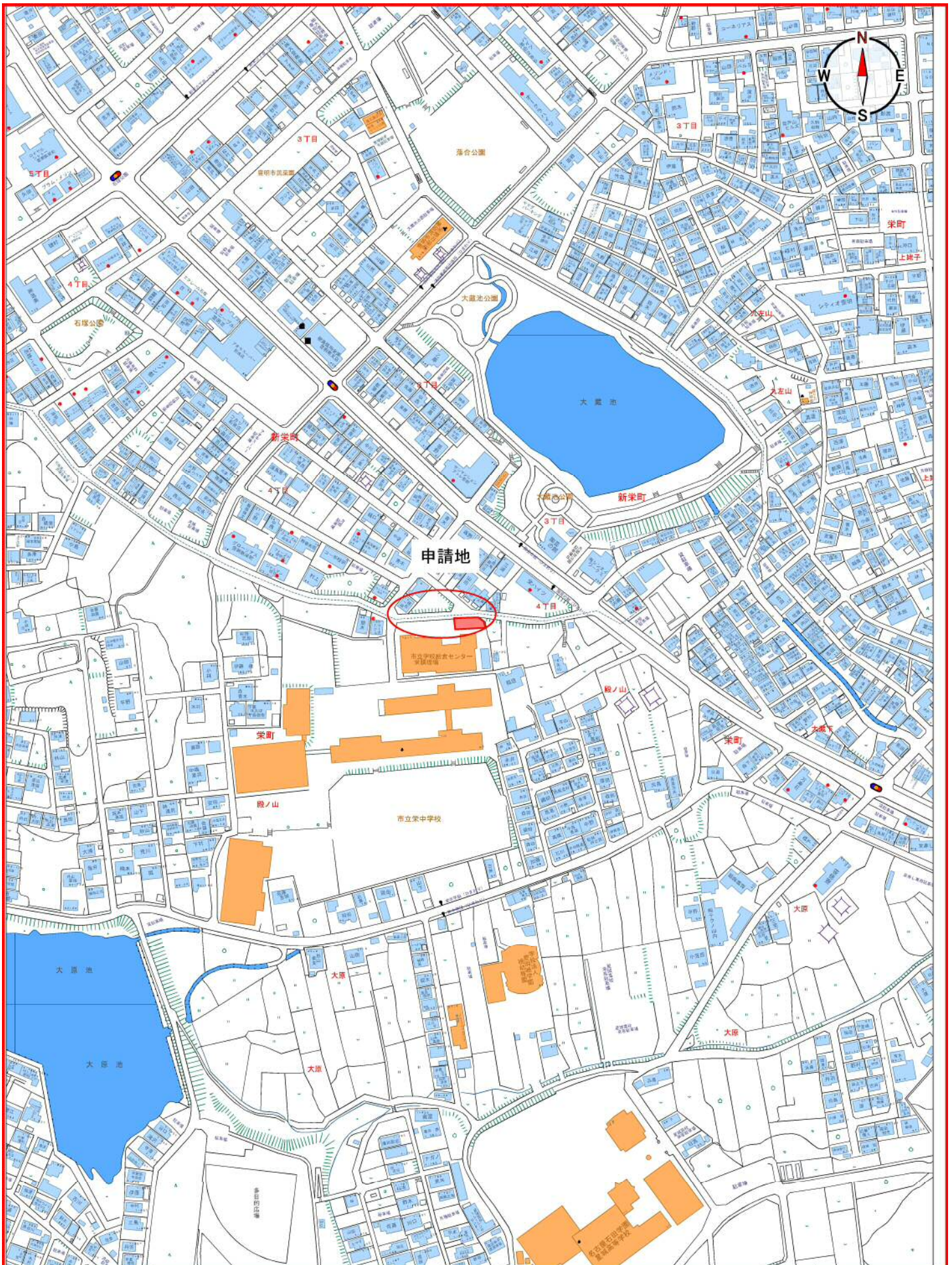
下水道管理者 豊明市長

印

承認の条件 別紙条件事項のとおり。

※21 位 置 図 (工事場所の案内図)

豊明市栄町殿ノ山〇番〇



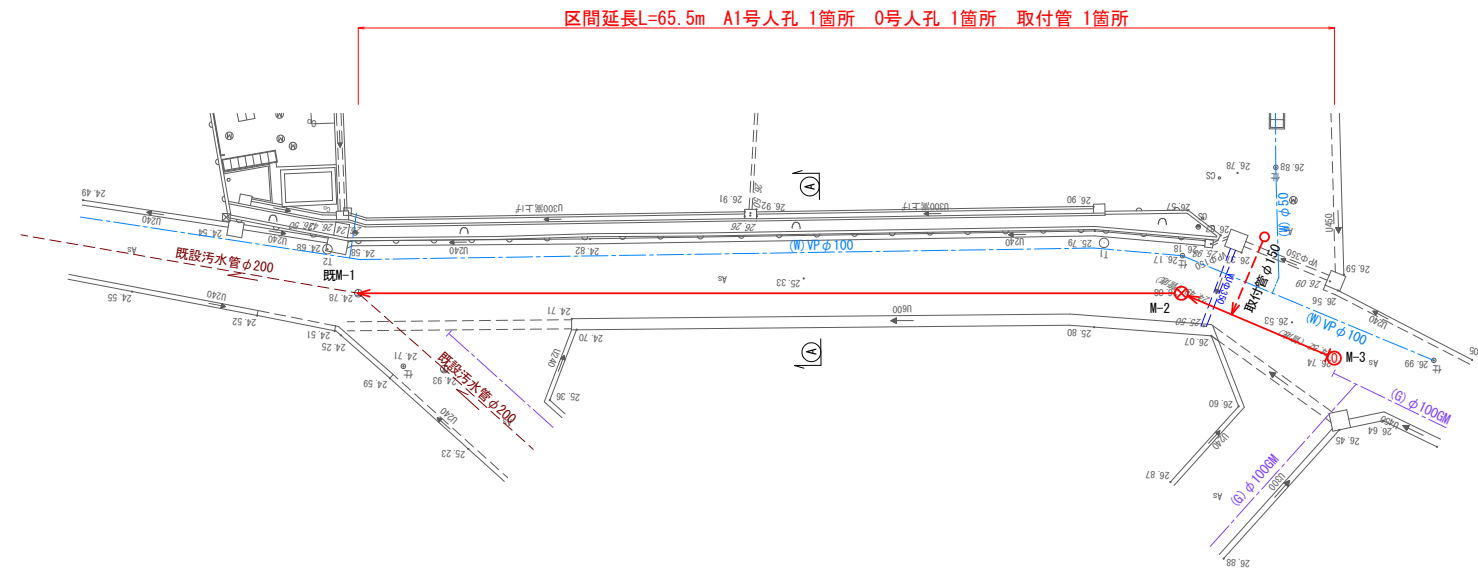
UserID = 0000461

(中央) 1/3530

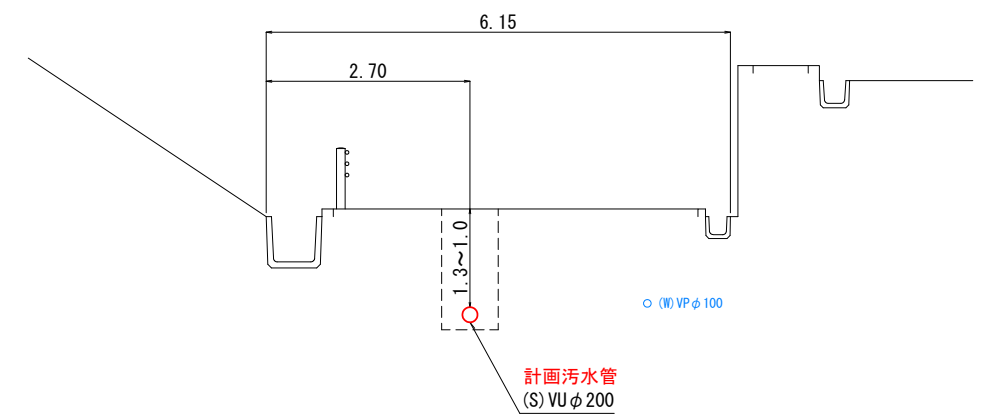
0 100 300m

※22 平面・縦断・横断面図

平面図
A3 S=1:500

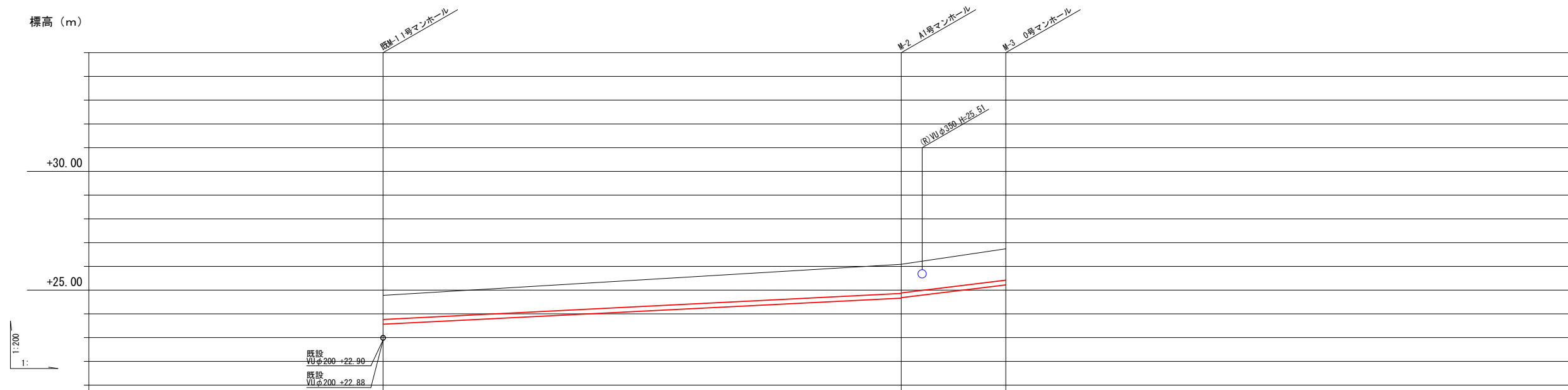


A-A断面図
A3 S=1:100



縦断図
A3 S=縦 1:200
横 1:500

標高 (m)



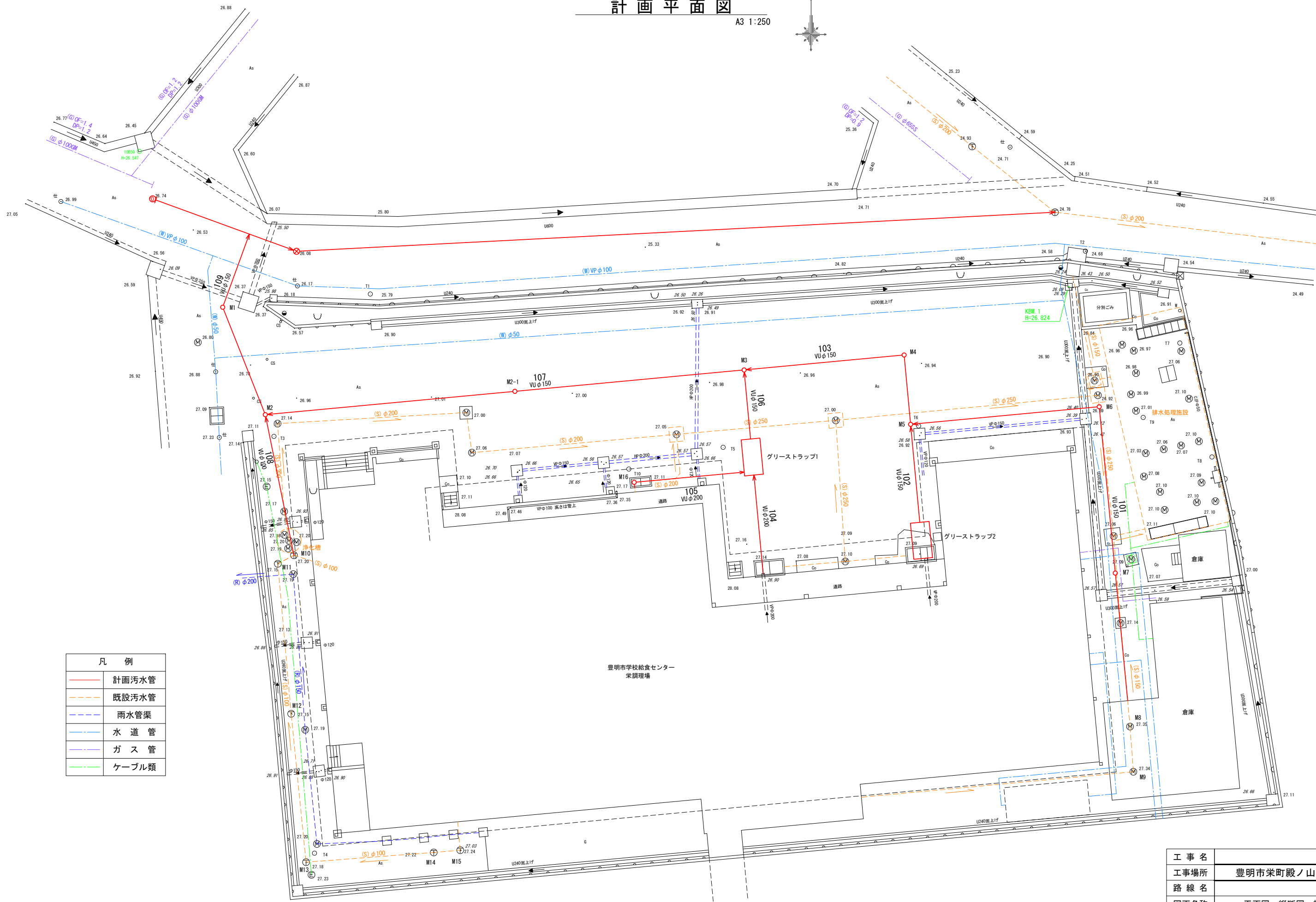
管 番 号	管径・勾配・距離	土 被 り	管 底 深	管 底 高	地 盤 高	追 加 距 離	区 間 距 離	測 点 番 号
	申請箇所 VUφ200 20.1‰ 54.5m						0.0	
	VUφ200 20.1‰ 54.5m	1.01	1.214	24.78	23.566		54.5	
	VUφ200 49.0‰ 11.0m	1.20	1.463	24.69	24.69		11.0	
		1.31	1.519	26.74	25.221			

凡 例	
	計 画 汚 水 管
	既 設 管
	A1号マンホール
	1号マンホール
	0号マンホール
	マンホール
	雨 水 管
	水 道 管
	ガ ス 管

工 事 名	
工 事 場 所	豊明市栄町殿ノ山〇番〇
路 線 名	
図 面 名 称	平面図・縦断図・横断面図
縮 尺	図示 図面番号
設 計 者	

計画平面図

A3 1:250



凡 例	
—	計画污水管
- - -	既設污水管
- - -	雨水管渠
—	水道管
—	ガス管
—	ケーブル類

豊明市学校給食センター
栄調理場

工事名	
工事場所	豊明市栄町殿ノ山〇番〇
路線名	
図面名称	平面図・縦断面図・横断面図
縮 尺	図示 図面番号
設計者	

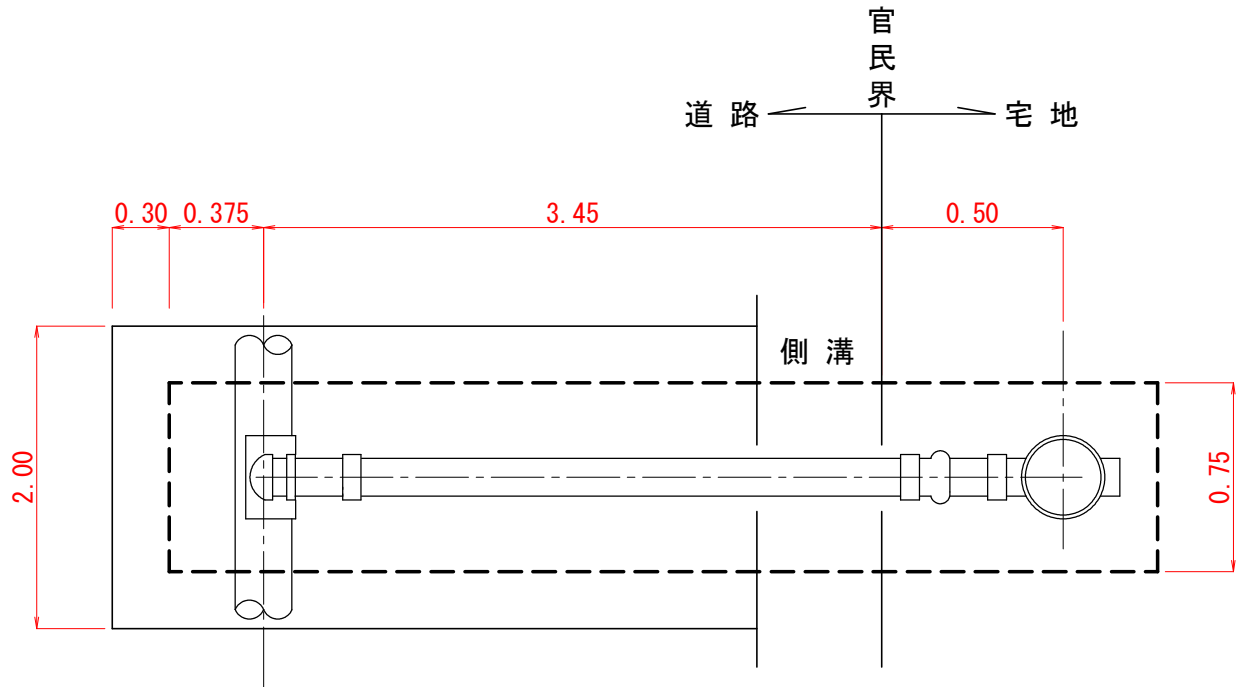
※22 平面・横断図（取付管）

設置場所	豊明市栄町殿ノ山〇番〇				指定工事店	(株)豊明△△設備	
道路幅員	6.15 m	公道	3.45 m	宅地	0.50 m	責任技術者	豊明△△

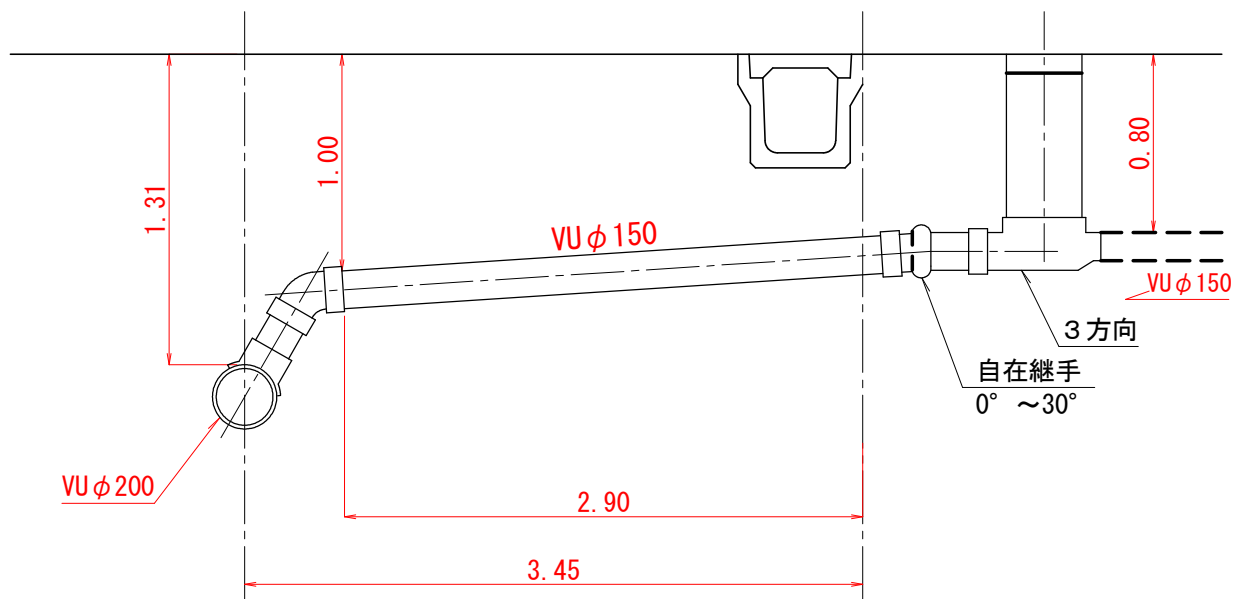
Aタイプ 本管土被り ≤ 1.5 m

1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

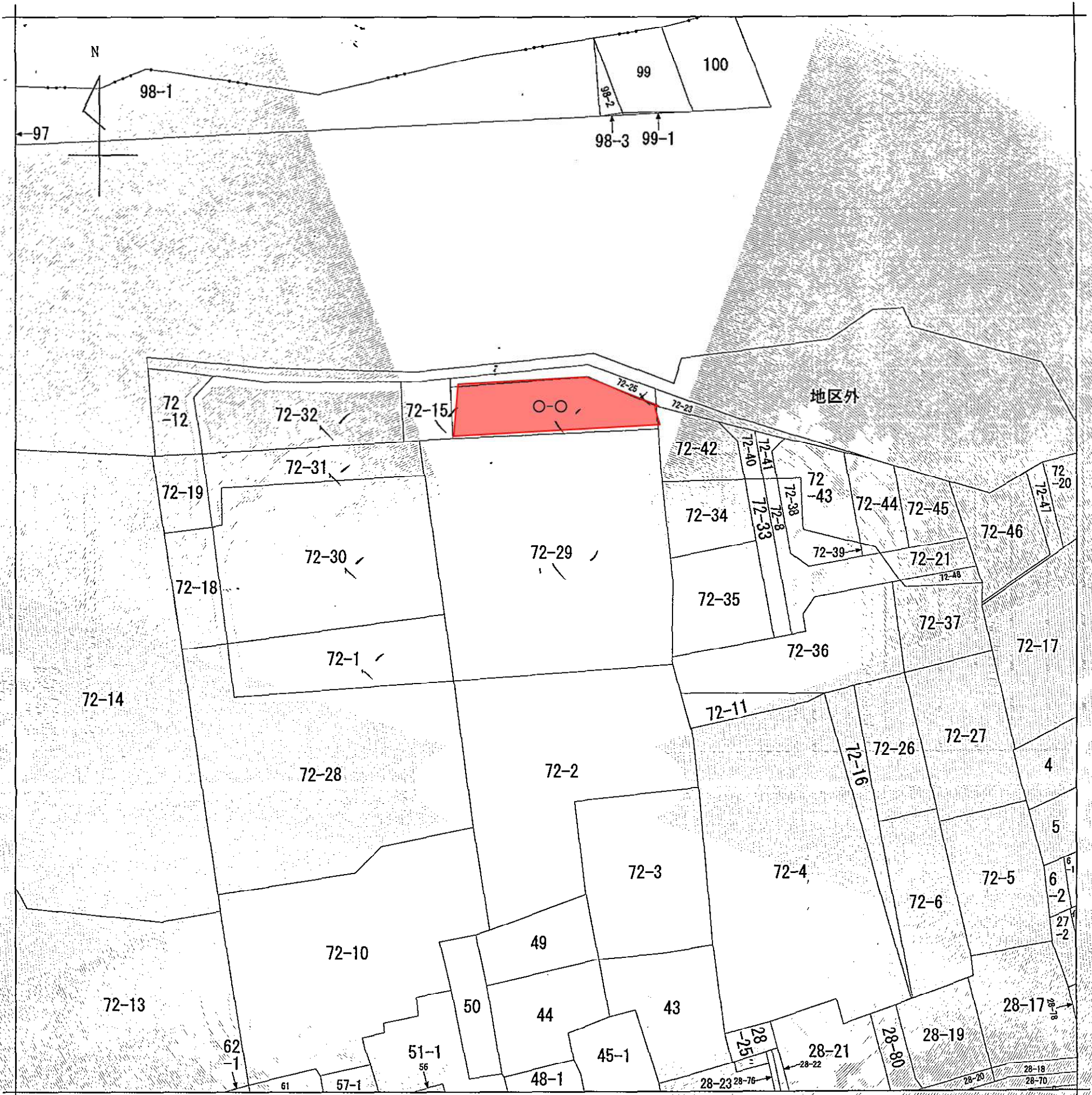
2 平面図



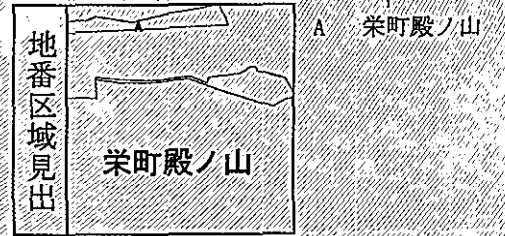
3 横断図 (平均深度 1.06m)



4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

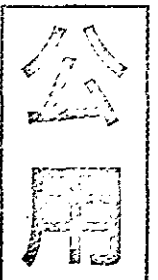
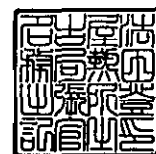


請求部	所在	豊明市栄町殿ノ山		地番	〇番〇		
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	
作成年月日				備付年月日(原図)	補事項	種類	旧土地台帳附属地図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

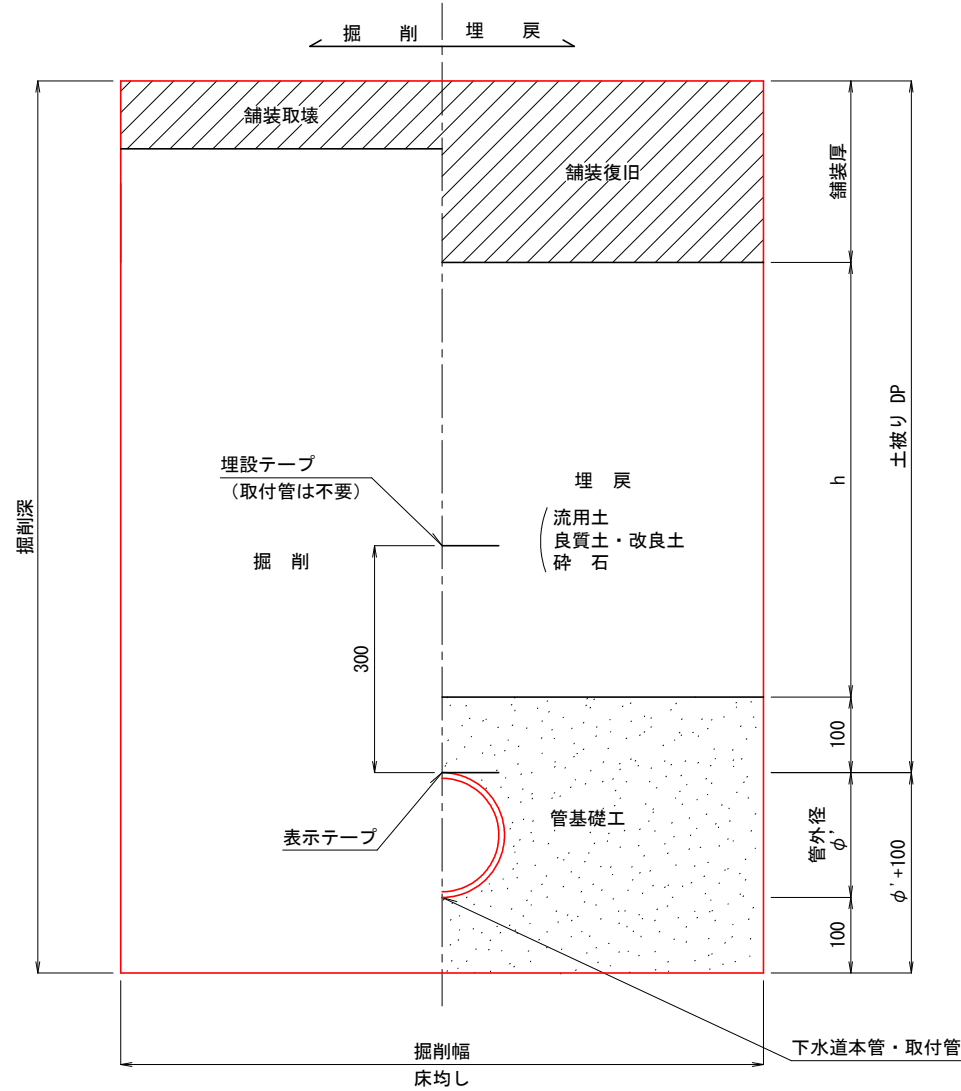
(注) 申請日と近侍であること!
 平成28年9月20日

名古屋法務局熱田出張所
 登記官



土工標準図

S=1:10



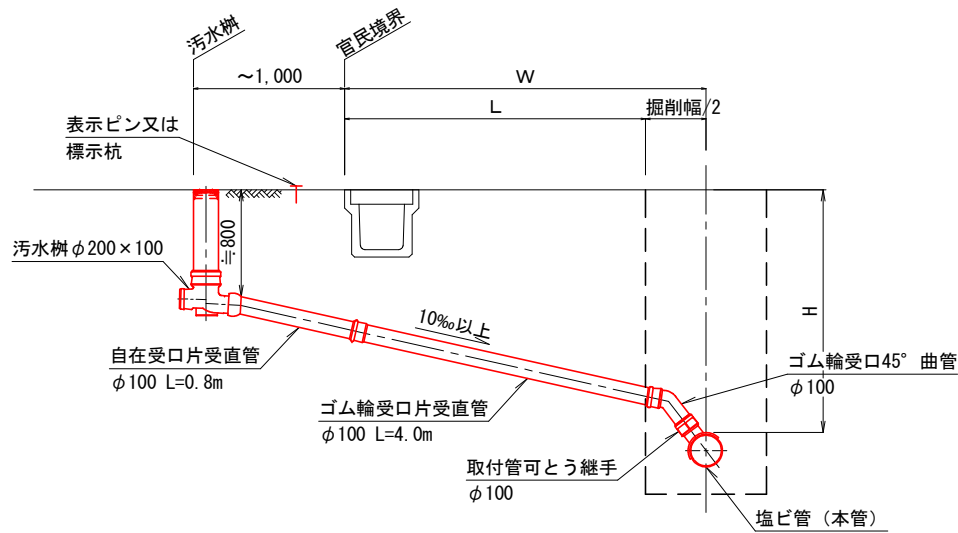
- ※1. 埋設テープは管頂から30cm上方を基本とするが、土被り、舗装厚等を考慮して決定する。
- ※2. 埋戻材は道路管理者と協議の上、決定する。
- ※3. 掘削深 \leq 1.5mは素掘掘削とし、素掘勾配は土質による。

土工標準図				
図名	土工標準図			
分類	1-H29-1	縮尺	1:10	図番 101
豊明市経済建設部下水道課				

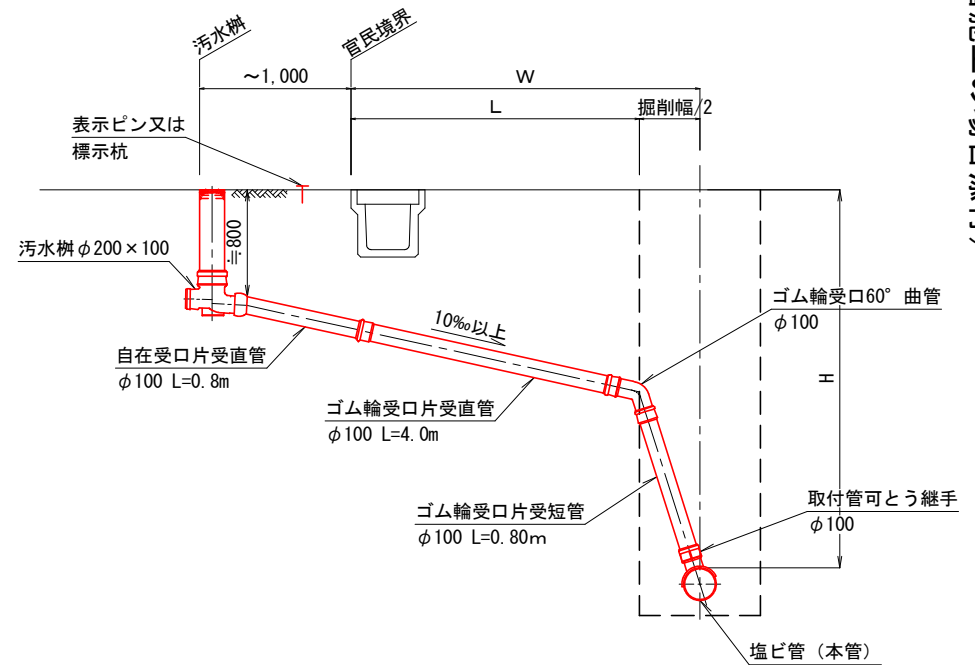
汚水取付管標準図

S=1:50

Aタイプ(本管土被り $\leq 1.5\text{m}$)



Bタイプ(本管土被り $> 1.5\text{m}$)



- 注) 1. 取付管径は $\phi 100$ 又は $\phi 150$ とする。
 2. 取付管可とう継手は本管管頂 120° 範囲内に取り付け。
 3. 取付管 $\phi 150$ の場合は汚水樹 $\phi 200 \times 150$ を使用する。
 4. 取付管の勾配 i は 10% 以上とする。

図名	汚水取付管標準図				
分類	2-H29-1	縮尺	1:50	図番	201
豊明市経済建設部下水道課					

軽量鋼矢板・アルミ矢板土留標準図

軽量鋼矢板・アルミ矢板設置基準

掘削深H	矢板長L1	摘要
1.50^①H≤1.80 ^②	2.00 ^③	
1.80<H≤2.30	2.50	
2.30<H≤2.80	2.50	
2.80<H≤3.30	3.00	
3.30<H≤3.80	3.50	

支保工設置基準設置基準

掘削深H	支保工段数	腹起し	切梁
^④ H≤2.00 ^⑤	1段支保	断面係数 120cm ³ 以上	水圧式又はネジ式
2.00<H≤3.50	2段支保		
3.50<H≤3.80	3段支保		

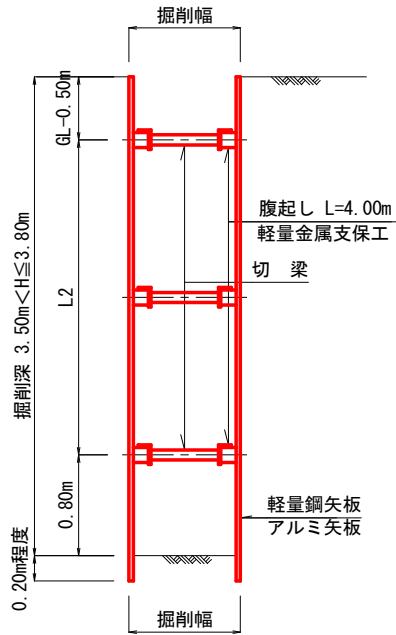
土質条件及び土圧算定式（参考）

土質条件			
土質区分	礫質土	砂質土	粘性土
単位重量	γ=20kN/m ³	γ=19kN/m ³	γ=18kN/m ³
粘着力	C=0	C=0	C=25kN/m ²
せん断摩擦角	φ=35°	φ=30°	φ=0
上載荷重	10kN/m ²		
地下水位	掘削底面以下（水圧は考慮しない）		

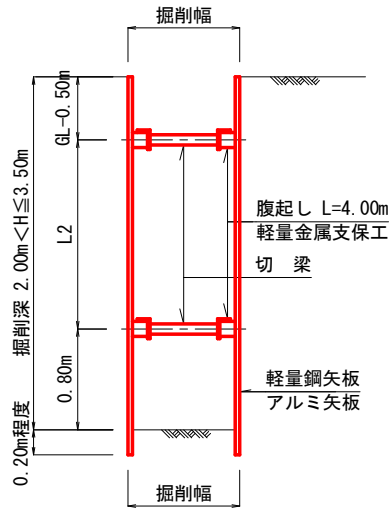
※主働土圧の計算式は、ランキンゼーガル式を採用する。
支保工荷重分担は、下方分担法を採用する。

断面図

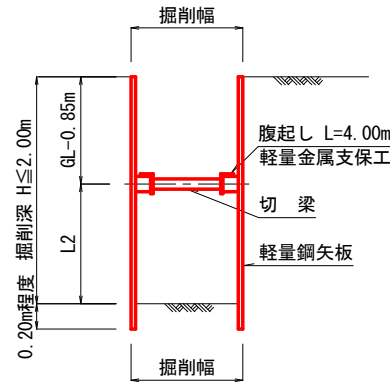
3.50m<H≤3.80m



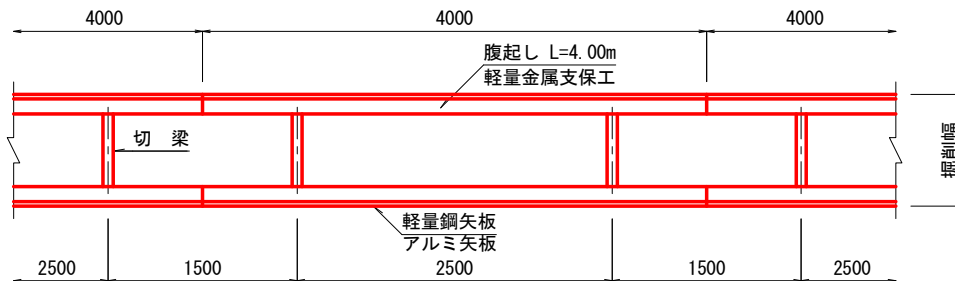
2.00m<H≤3.50m



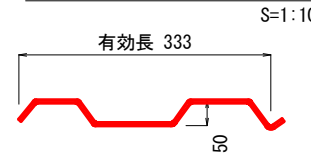
H≤2.00m



平面図



軽量鋼矢板標準図(参考)



アルミ矢板標準図(参考)



規格性能（軽量鋼矢板）

矢板1枚につき	壁幅1mにつき
14.2 kg/m	42.6 kg/m ²

規格性能（アルミ矢板）

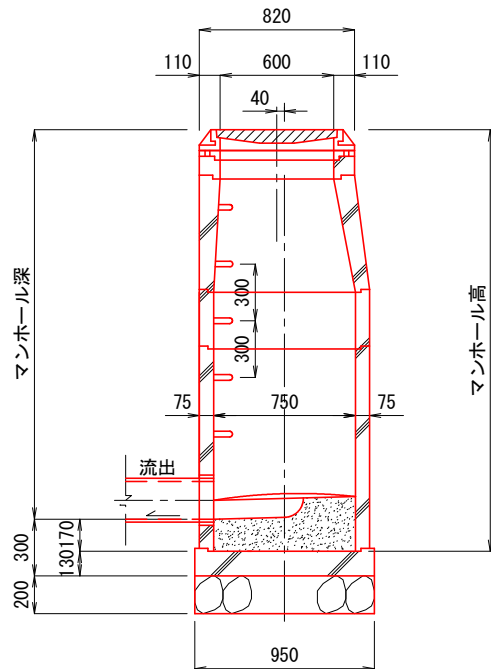
矢板1枚につき	壁幅1mにつき
5.0 kg/m	15.0 kg/m ²

図名	軽量鋼矢板・アルミ矢板土留標準図				
分類	5-H29-1	縮尺	-	図番	501
豊明市経済建設部下水道課					

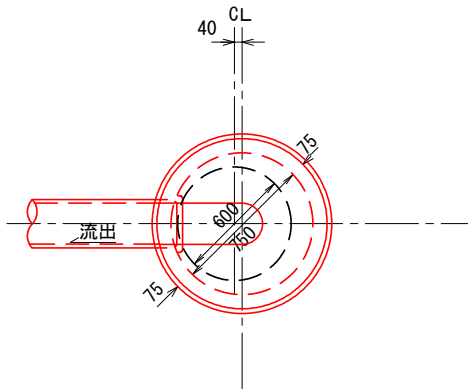
0号組立マンホール標準図

S=1:40

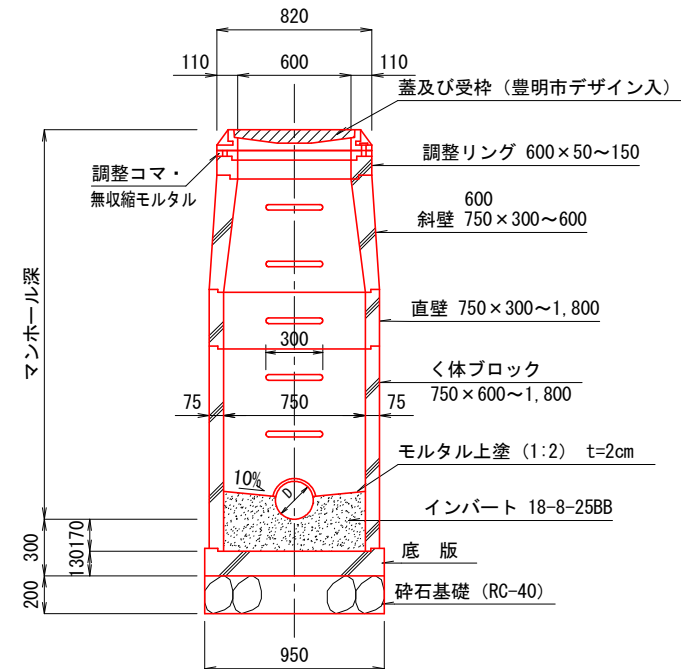
縦断面図



平面図



横断面図



底部工材料表

1ヶ所当り

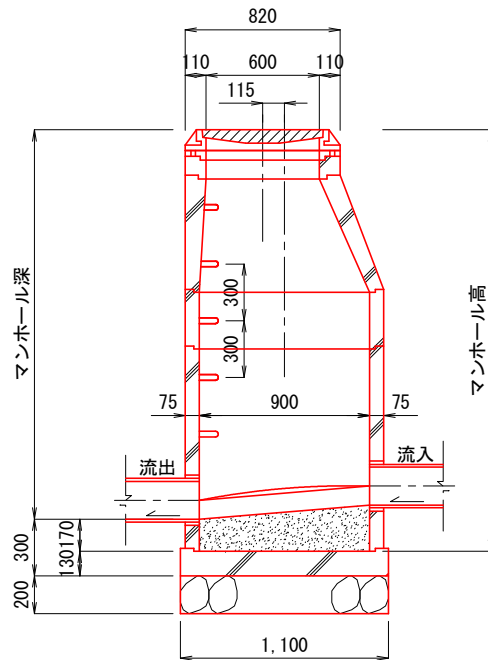
種別	形状・寸法	単位	数量	備考
砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ³	0.14	
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	0.12	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.55	

図名	0号組立マンホール標準図				
分類	3-H29-1	縮尺	1:40	図番	301
豊明市経済建設部下水道課					

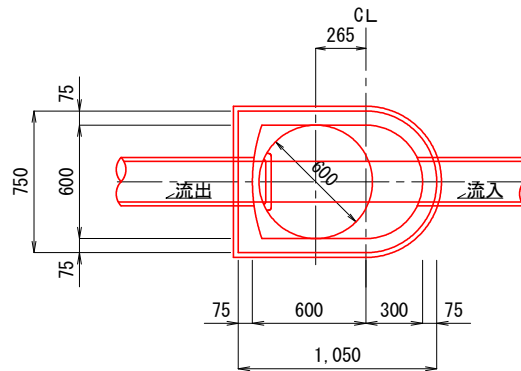
A1号組立マンホール標準図

S=1:40

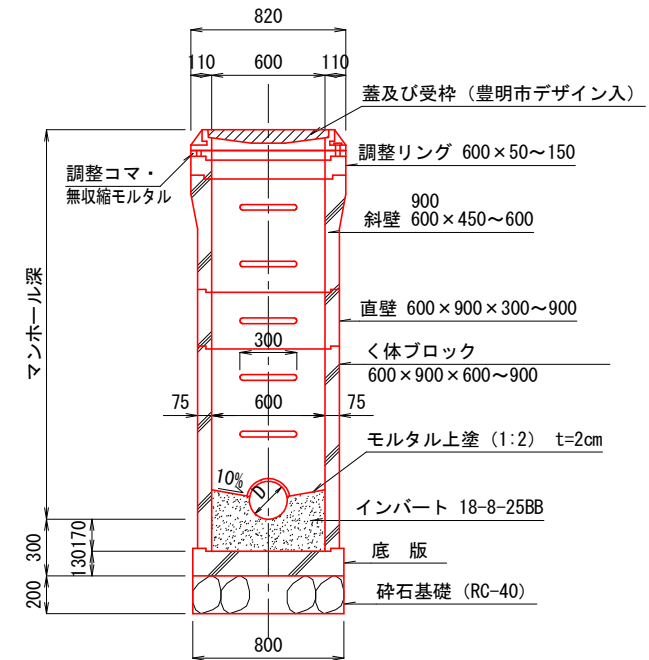
縦断面図



平面図



横断面図



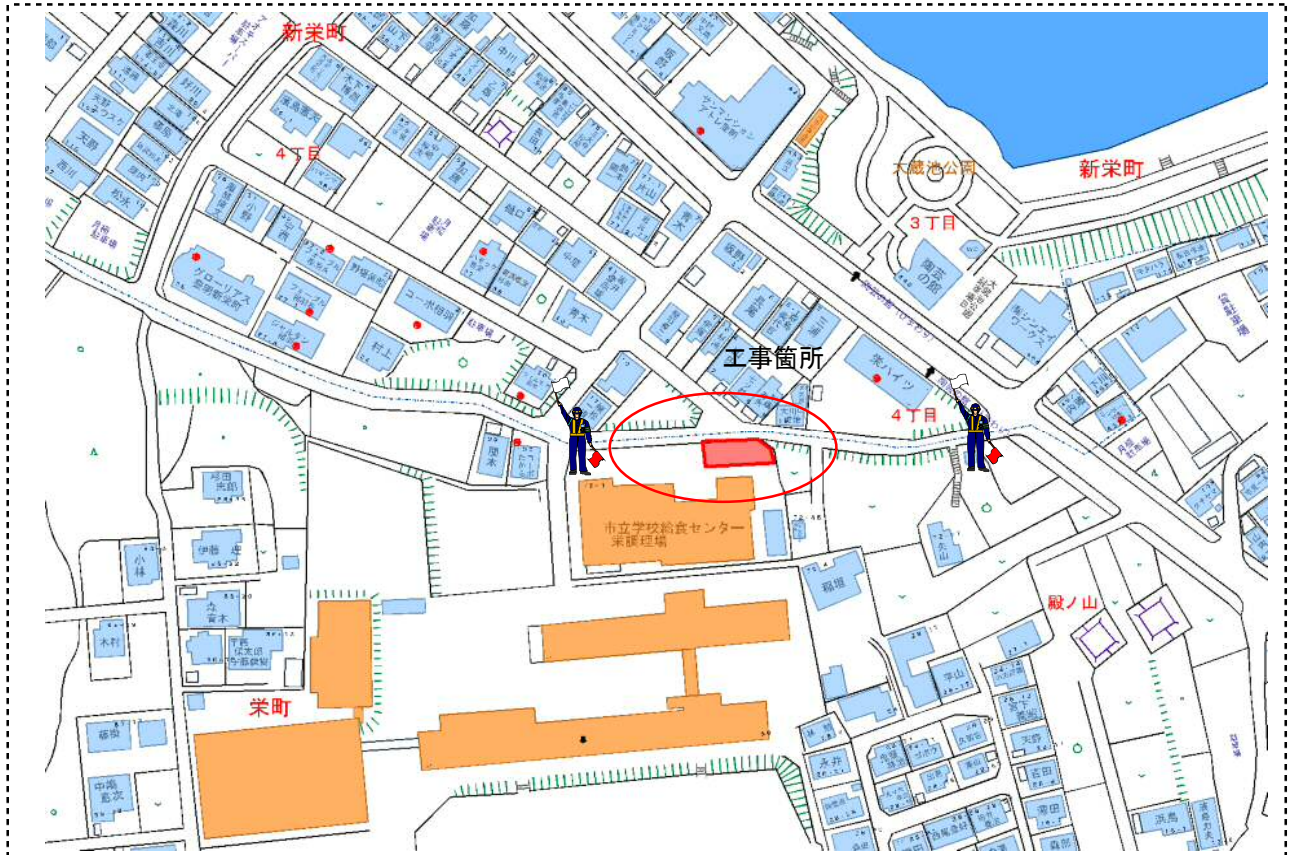
底部工材料表

1ヶ所当り

種別	形状・寸法	単位	数量	備考
砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ³	0.16	
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	0.12	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.55	

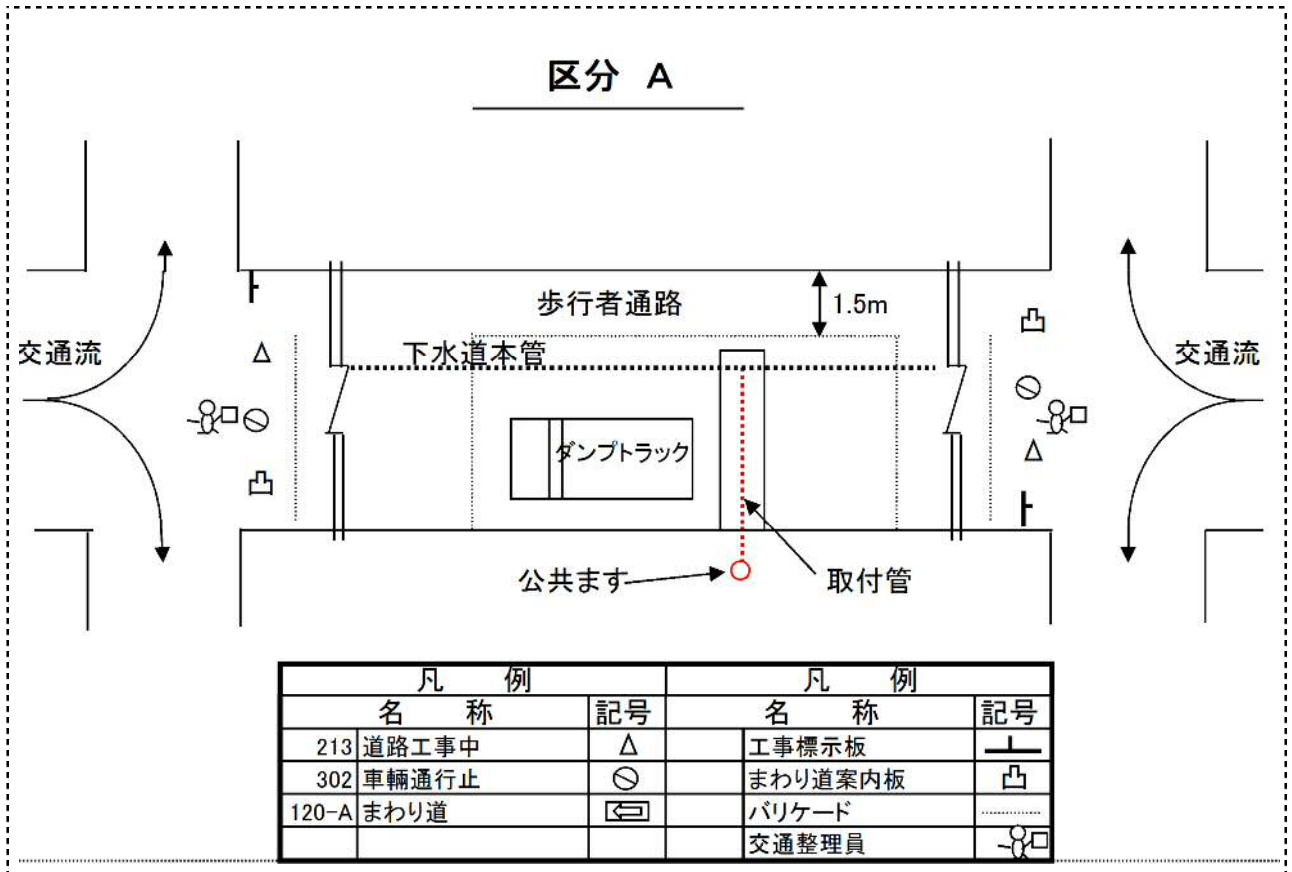
図名	A1号組立マンホール標準図			
分類	3-H29-1	縮尺	1:40	図番 303
豊明市経済建設部下水道課				

交通対策計画図



工事箇所 道路幅員	6.15 m	工事 影響幅	4.15 m	残幅員	2.0 m	迂回路	黄緑色
--------------	--------	-----------	--------	-----	-------	-----	-----

保安設備詳細図



保安設備様式図

「道路工事保安設備設置基準（案）平成19年4月 愛知県建設部」に基づき保安設備を設置します。

番号	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
区分	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板	標示板
名称	工事中看板	工事予告看板	工事説明看板	工事情報看板	まわり道案内板	まわり道予告板	片側交互通行	工事区間終り	電光表示板	工事内容
記号	⑥	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
様式及び形状寸法(単位mm)										
番号	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
区分	標示板	道路標識	道路標識	道路標識	道路標識	道路標識	道路標識	道路標識	道路標識	移動柵
名称	矢印板	まわり道	道路工事中	工事予告①	工事予告②	車線数減少	二方向交通	徐行	指定方向外進行禁止	バリケード
記号	⇒	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	↔
様式及び形状寸法(単位mm)										
番号	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	参⑨	参⑩	(28)
区分	固定柵	カラーコーン	歩道柵	保安灯	保安灯	保安灯	休止中ステッカー	参考	参考	設置者ステッカー
名称	パネルフェンス	カラーコーン	歩道柵	保安灯	保安灯	保安灯	休止中ステッカー	標示板(徐行)	標示板(迂回路)	設置者ステッカー
記号	●●	○	○	●	●	●	㉘	㉙	㉚	㉛
様式及び形状寸法(単位mm)										
番号	参①	参②	参③	参④	参⑤	参⑥	参⑦	参⑧		
区分	参考	参考	参考	参考	参考	参考	参考	参考		
名称	標示板(片側交互通行)	標示板(工事区間終り)	標示板(段差注意)	標示板(段差予告)	標示板(停止位置)	標示板(道路工事中)	標示板(工事予告)	標示板(車線数減少)		
記号	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴		
様式及び形状寸法(単位mm)										

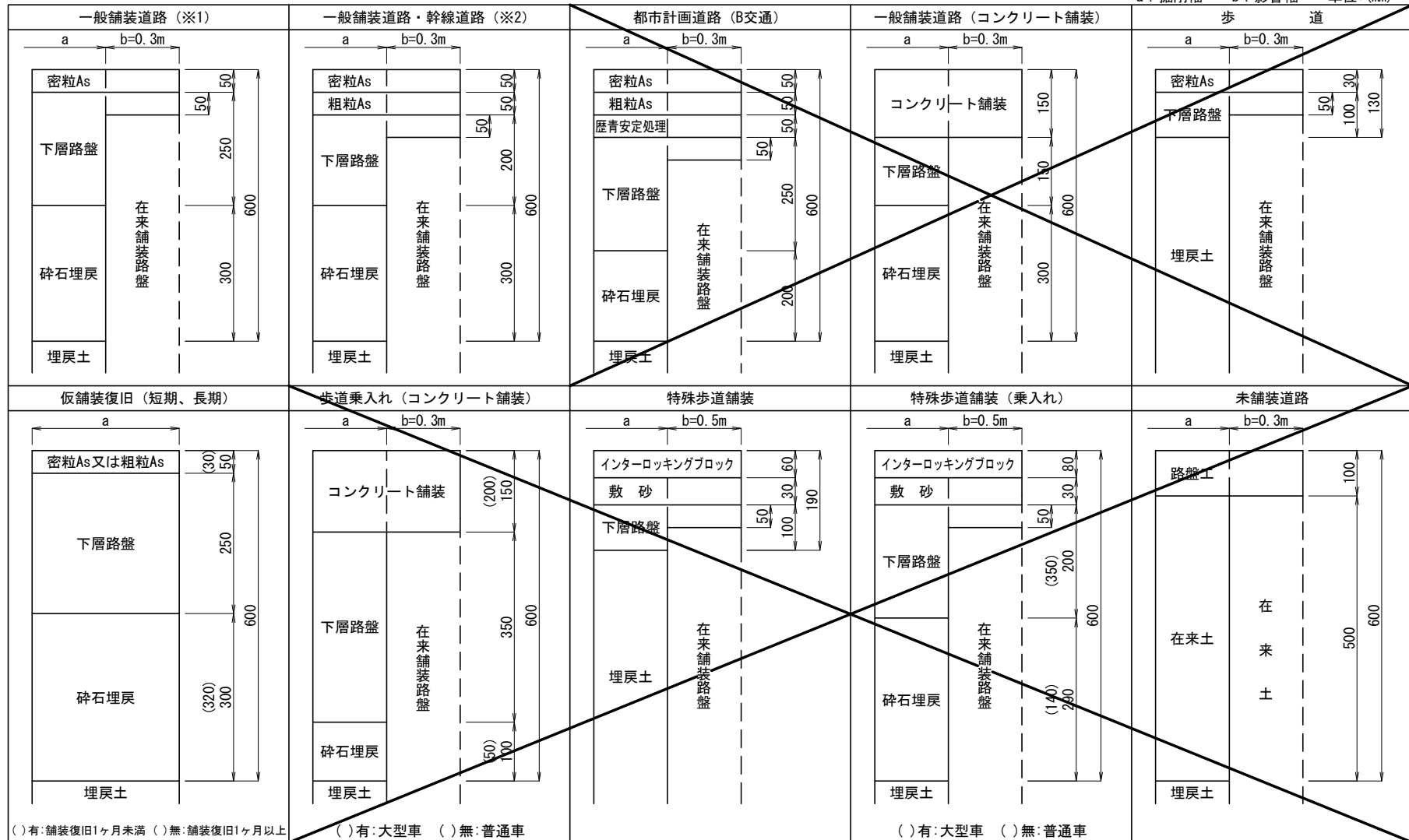
※28 私有地に下水道を布設する場合

様式第3号(第3条関係)

土地 使用 ・ 工 事 承 諾 書			
			年 月 日
豊明市長 殿			
			住 所
			氏 名 印
			電 話() ー
<p>私の所有する下記の土地に公共下水道の污水管を布設することを承諾し「豊明市私道への污水管布設要綱」を遵守いたします。</p>			
記			
1 私道の所在地			
	豊明市	町	番地
2 土地使用料	無	償	
<p>※ 私道の所有権を譲渡又は賃借権及びその他の権利を設定する場合は、譲渡人にこの内容を承諾させます。</p>			

豊明市道路掘削跡復旧構造図

a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)



()有: 舗装復旧1ヶ月未満 ()無: 舗装復旧1ヶ月以上 ()有: 大型車 ()無: 普通車

注意事項

1. 平均車道幅員が4.0m以下で、大型車両の通行が通常ない一般舗装道路の場合は、「一般舗装道路 (※1)」を適用する。
2. 平均車道幅員が4.0mを超える一般舗装道路、幹線道路及び埋設管の土被りが1.5mを超える場合は、「一般舗装道路・幹線道路 (※2)」を適用する。
3. 各戸引込管及び道路横断の舗装復旧構造は、「一般舗装道路・幹線道路 (※2)」以上の構造とする。
4. 影響幅は、掘削部分の端から片側0.3mを標準とし、舗装復旧前に道路管理者と立会いにて決定する。なお、舗装新設後1年未満の場合は、全面舗装復旧とする。
5. 埋戻土の材料は、砂又は同等品以上の材料を使用すること。
6. アスファルト舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に乳材(プライムコート)を散布し、舗装厚が二層以上になるときは、各層毎に乳材(タックコート)を散布すること。
7. コンクリート舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に路盤紙を敷き、コンクリート内(厚さの1/2)に舗装用金網を挿入し、舗装切断線には目地材を入れること。

※30 下水道工事設計確認表（その1）

記述例

下水道工事設計確認表		適用、採用値等：申請者記入 可否：審査者記入				
		延伸		開発		採用値等
項目	内容	該当	可否	該当	可否	
1. 排除方式	原則自然流下式による分流式	○				分流式
2. 管渠の決定	単位汚水量 $q=6.124 \times 10^{-4} \text{m}^3/\text{s} \cdot \text{ha}$	/	/			
	余裕率：100%（小口径 700mm 未満）	/	/			
	本管最小口径：φ 150mm	○				φ 200mm
	流量の計算：クッター式	/	/			
	粗度係数 n：塩ビ管 0.010	/	/			
	流速：0.8～3.0m/s ※ 本市では土砂の堆積等を考慮し、最小流速 0.8m/s を確保する ※ 地形勾配と管渠勾配を極力、同等とし、人孔数及び埋設深の軽減を図る	○				勾配 20.1～59.0‰ 流速 1.9～3.3m/s の範囲（クッター式流量表より）
	最低勾配：5.5‰（φ 150mm(n=0.010)）	○				φ 200 20.1‰
	管基礎（VU 管）：砂基礎（管頂、管下 10cm） ※ 管種により基礎形式の検討	○				標準図の通り
管渠の接合：原則管頂接合	—					
3. 埋設位置	本線最小土被り：原則 1.0m ※ やむを得ない場合等は、宅地形状、側溝下越し高等を勘案の上、決定	○				1.0m
	他の埋設管との離隔：構造物外径で 30cm 以上 ※ 管理者と協議必要	○				雨水管：土木課協議済み
4. マンホール	配置：起点、方向、勾配、口径等の変化点、段差部、会合部等、維持管理上必要な箇所	○				方向変化点及び起点部
	最大間隔（φ 150～φ 200mm）：100m	○				54.5m
	種類及び構造（原則）： ① 1号組立 M 以上…会合点、幹線路線の中間点 ② A1 号 M…中間点 ③ 0号組立 M…起点 ④ マシン（塩ビ）M…輪荷重の影響の無い中間点、起点（幅員 4m 以下の道路等はこの限りではない） ※ マシン M が連続しないように人孔配置 ※ マシン M の最大マンホール深 3.5m	○				方向変化点：A1号マンホール 起点部：0号マンホール
	継手：可とう性継手（耐震性等を考慮）	○				可とう性継手使用
	上下流管落差（組立 M）2cm 以上 ※ マシン M は製品仕様（0cm 以上）に準じる	○				2cm
	起点位置：原則、最上流部の取付管接続位置より約 1m 延伸した位置	○				交差点部（取付管接続部+7m）
	蓋（T-25）：国・県道車道、都市計画道路等 （T-14）：市道、歩道 ※道路管理者による	○				T-14

※30 下水道工事設計確認表（その2）

記述例

項目		内容		延伸		開発		採用値等
				該当	可	該当	可	
5. 副管	設置基準：段差が 60cm 以上の場合に設置	—						副管無し
	構造：原則、外副管とする。施工上、やむを得ない場合等は、内副管も可とするが、2号M以上とする。1号Mで内副管を採用する場合は、コンパクト型製品とする。	—						〃
6. 汚水柵	位置：官民界付近（50cm 以内）	○						約 50cm
	構造：原則、塩ビ製公共柵 φ200mm（取付管 φ100mm）	○						φ 200
7. 取付管	管種管径：原則、VU φ 100mm	○						VU φ 150
	最小土被り（宅内）：原則 0.2m （道路）：原則 0.8m	○						宅内 0.3m 道路 0.8m
	平面配置：本管に対し、直角且つ直線的	○						直角
	勾配：10%以上	○						約 69‰
	取付位置：本管の中心線から上方	○						上方取付
	取付部構造：原則、可とう継手	○						可とう継手使用
	曲管：原則、2 個以内で連続使用は不可且つ 60 度以下	○						曲管 45 度 1 個使用
8. 工事概要	区間延長 VU φ 200 L=65.5m A1 号マンホール 1 箇所、0 号マンホール 1 箇所 取付管 VU φ 150 1 箇所							

下水道に関する工事又は施設の維持管理

承認
変更承認

申請書

平成 29 年 10 月 2 日

下水道管理者 豊明市長 殿

(注)申請者は、土地所有者

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

氏 名 豊 明 × ×



電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1

担当者

下水道法第 16 条の規定による工事施行の (承認・変更承認) を受けたいので、
下記により申請いたします。

記

1	目 的	下水道へ接続のため
2	場 所	豊明市栄町殿ノ山○番○
3	工事期間	平成 29 年 10 月 23 日から平成 30 年 1 月 23 日まで
4	添付図書	①位置図 ②平面・縦断・横断図 ③公図、整理図 ④標準断面図 ⑤断面図 ⑥構造図 ⑦保安設備図 8 利害関係人がある場合その意見書 9 その他()
5	指定工事店	(住所) 豊明市新田町子持松△番地△ (電話) △△△△-△△-△△△△ (社名) (株)豊明△△設備 (氏名) 豊 明 △ △ 代表取締役 豊明△△

下水道に関する工事及び維持管理承認書

29 指令豊下第占一 10 号

平成 29 年 10 月 23 日

上記のとおり承認します。ただし、次の条件を守って下さい。

下水道管理者 豊明市長 小 浮 正 典



承認の条件 別紙条件事項のとおり。

道路使用許可申請書

豊下第 〇〇〇 号
平成29年10月 2日

愛知県愛知警察署長 殿

申請者 住所 豊明市新田町子持松1番地1
氏名 豊明市長 小浮正典



道路使用の目的	下水道への接続のため		
場所又は区間	豊明市 栄町殿ノ山 〇 番 〇 地先		
期 間	平成29年10月23日 から 平成30年 1月23日 まで <small>午前9:00から午後5:00まで(日曜・祝日を除く)</small>		
方法又は形態	開削工法(使用期間の実質制限は1箇所3日程度)		
添付書類	位置図、保安設備図、その他関係図		
現 場 責 任 者	住 所	豊明市新田町子持松1番地1	
	氏 名	豊明市役所下水道課 〇〇〇〇	電 話 (0562)92-1126

乙第 〇〇〇〇 号

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	別紙のとおり
-----	--------

平成29年10月23日

愛知県愛知警察署長



- 備 考
- 1 申請者が法人であるときは、申請者の欄には、その名称、主たる事業所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
 - 2 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 3 方法又は形態の欄には、工事及び作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
 - 4 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
 - 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。



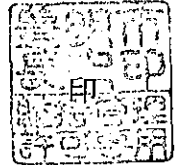
道路占用許可書

29 指令豊土第占 〇〇〇 号

平成29年10月 2日

豊明市下水道課 様

道路管理者
豊明市長 小 浮 正 典



平成29年10月 2日 付で申請のあった下記道路変更占用を許可します。
ただし、別紙許可条件事項を遵守すること。

記

1	目 的	下水道の接続のため		
2	場 所	豊明市 栄町殿ノ山〇番〇 先		
3	工事の期間	平成29年10月 2日 から 平成29年 1月23日 まで		
4	占用の期間	許可の日 から 平成29年 3月31日 まで		
5	占用面積等 及び規模	種 別	詳 細	数 量
		φ200 A1号マンホール 0号マンホール	埋設	L=65.5m 1箇所 1箇所
6	工作物等施設 の構造	申請書のとおり		
7	工事施工 方法	申請書のとおり		
8	申請番号	豊下第〇〇〇号		
9	備 考	<p>1 工事完了後竣工届 (2部) を提出し、着手から完了までの工事写真 (1部) を添付してください。</p> <p>2 この許可書は次回継続申請の時に必要ですので、大切に保存してください。</p>		

工 事 完 了 届

平成 30 年 1 月 23 日

豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松×番地×

申請者 氏名 豊 明 × ×



電話 0562-92-1111

下記のとおり工事が完了したので、お届けします。

記

1	申請年月日	平成 29 年 10 月 2 日
2	申請者発送番号	
3	許可年月日	平成 29 年 10 月 23 日
4	指令番号	29 指令 豊下 第 10 号
5	目 的	公共下水道へ接続のため
6	場 所	豊明市栄町殿ノ山○番○
7	工事完了年月日	平成 30 年 1 月 20 日
8	完了検査年月日	年 月 日
9	立会者氏名	豊明市役所 印 印 印

検 査 結 果

内 容	意見及び指示事項	摘 要
道路復旧及び後片付け		
構 造 図		
そ の 他		

※31 (写真帳①) 【3部提出】



着手前

豊明〇〇邸(占用番号)

本管設置

着手前(現況)

* 既設建造物の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

* 掘削前

本管設置

完了(現況)

* 舗装復旧後の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)



完了



施工状況①

本管設置

施工状況①

掘削後状況

本管布設状況

土被りの計測

(スタッフ使用)

※31 (写真帳②) 【3部提出】

施工状況②

本管設置

施工状況②

埋戻土の確認

(山砂の色)

埋戻土の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況③

本管設置

施工状況③

埋戻土の厚み計測

(スタッフ使用)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況④

本管設置

施工状況④

路盤材の確認

(碎石の色)

路盤の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※31 (写真帳③) 【3部提出】

施工状況⑤

本管設置

施工状況⑤

路盤の厚み計測
(スタッフ使用)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑥

本管設置

施工状況⑥

仮舗装の施工状況
舗装材の転圧
(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

使用材料

本管設置

使用材料

本管の形状

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※31 (写真帳④) 【3部提出】

施工状況⑦

舗装本復旧

施工状況⑦

仮舗装の取壊し

(状況確認)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑧

舗装本復旧

施工状況⑧

既設路盤掘削

(状況確認)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑨

舗装本復旧

施工状況⑨

プライムコート

(散布状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※31 (写真帳⑤) 【3部提出】

施工状況⑩

舗装本復旧

施工状況⑩

補設の状況

(状況確認)

施工状況⑪

舗装本復旧

施工状況⑪

タックコート

(散布状況)

施工状況⑫

施工状況⑫

補設の状況

(状況確認)

排水設備等工事計画確認申請書

年 月 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所
フリガナ 印
申請者氏名
電 話

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

記

工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市		
土 地 所 有 者	住所 氏名		印
家 屋 所 有 者	住所 氏名		印
排 水 設 備 使 用 者	住所 氏名		印
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数)	敷地面積	m ²
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入)日最大	m ³	月平均 m ³
工 事 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
指 定 工 事 店	住所 氏名		印
取 付 管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(箇所)		
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない	※負担金確認	完納・未納 (年度 期分 未納)

- (注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。
 2 この申請書は、正副2部提出すること。
 3 ※は、記入しないでください。
 4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

排水設備等工事計画確認書

指令 第 号
年 月 日

申請者 住 所
氏 名 様

年 月 日付で申請の排水設備等工事計画確認申請書の
とおり確認します。

ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者
豊明市長



確認条件 下記条件事項のとおり。

記

- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認められた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合せする事。

指定工事店
受付番号

排水設備等工事完了届

年 月 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住 所

フリガナ

届出者 氏 名

印

電 話

下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

設 置 場 所	豊明市
工 事 種 別	排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	年 月 日
指 定 工 事 店	

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

様式第10号(第9条関係)

公共下水道使用
開始・休止・廃止・再開届

年 月 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所
フリガナ
届出者 氏 名 印
電 話

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市
開始等年月日	年 月 日

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

公 共 下 水 道 使 用
開始・休止・廃止・再開・変更・改造 届

年 月 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住所
申請者
(使用者) 氏名
電話

印

下記のとおり届け出ます。

記

排水設備等設置場所	豊明市
届出区分	<input type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 再開 <input type="checkbox"/> 変更(※1) <input type="checkbox"/> 改造(※2)
開始等年月日	年 月 日
使用水の区分	<input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 井戸 <input type="checkbox"/> 水道・井戸併用 <input type="checkbox"/> その他()
使用人数 (従業員数等)	人
メーター個数	個
メーター番号	
汚水の区分	<input type="checkbox"/> 家庭用 <input type="checkbox"/> 営業用(業種) <input type="checkbox"/> 公共用 <input type="checkbox"/> 工場用(業種)
届出者欄	※休止の場合は、こちらも記入 届出者 住所 氏名 電話 (工事期間 年 月 日までを予定)
備考	

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。

・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

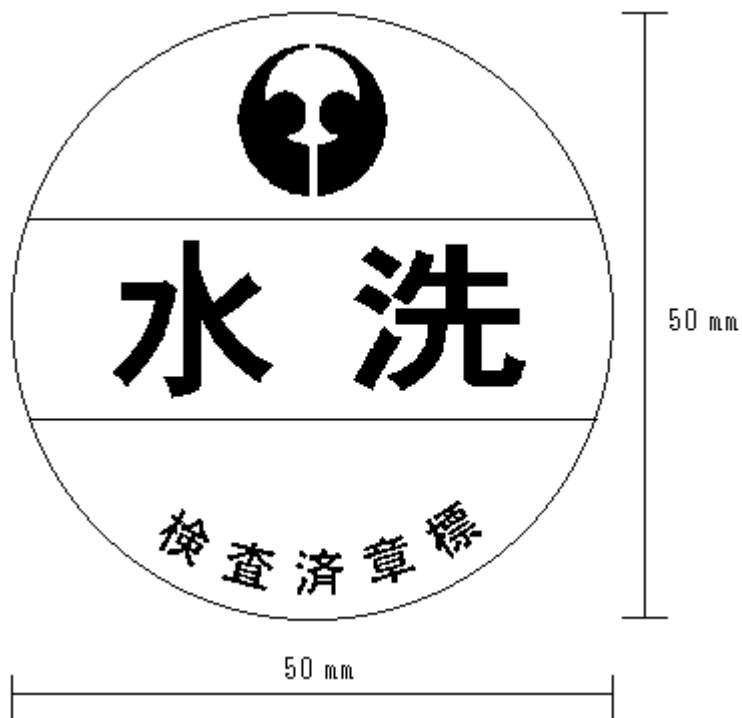
※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。

・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合

・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第8号(第6条関係)

水洗施設検査済章標



備考	地	色	黄	色
	水洗の文字		ゴシック体	
	材質		テトロンフィルム	
	文	地	刻	印

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

年 月 日

様

下水道管理者
豊明市長



下記のとおり交付します。

記

検査済証番号	第 号
検査年月日	年 月 日
工事計画確認 受付番号	第 号
検査区分	<input type="checkbox"/> 新 設 <input type="checkbox"/> 増 設 <input type="checkbox"/> 改 築
	<input type="checkbox"/> 汚水設備 <input type="checkbox"/> 水洗便所改造 <input type="checkbox"/> 浄化槽撤去 <input type="checkbox"/> 雨水設備 <input type="checkbox"/> 除害施設 <input type="checkbox"/> その他
設置場所	豊明市
備 考	

様式第1号(第2条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者申告書

受益者番号	
-------	--

豊明市長 殿

年 月 日

(建築物所有者)

住 所

氏 名



豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第2条の規定により次のとおり申告します。

整 理 番 号	建 築 物 の 所 在	世帯人数	上 水 道			井 戸		備 考
			有	無	管 径 mm	有	無	

※申告書の提出期限は、年 月 日までです。

様式第2号(第4条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者分担金決定通知書

受益者番号	
-------	--

年 月 日

(受益者)

住 所

氏 名

様

豊明市長



次のとおり分担金を決定したので、豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第4条の規定により通知します。

給水管の断面積(A)	単位分担金額(1cm ² 当り)(B)	分担金決定額(A)×(B)	納 入 済 額	差引納入すべき額
cm ²	円	円	円	円

納期	年度	年度	年度	年度
年 度 割 額	円	円	円	円
第1期 6月15日から6月30日	円	円	円	円
第2期 8月15日から8月31日	円	円	円	円
第3期 10月15日から10月31日	円	円	円	円
第4期 1月15日から1月31日	円	円	円	円
備 考				

- (注) 1 後日納入通知書を送付しますからそれによって納付してください。
 2 受益者に変更があったときは、速やかに受益者変更申告書を提出してください。変更以後の納期に係る分担金は、新しく受益者となった者が分担することになります。

様式第1号（第2条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可申請書

年 月 日

下水道事業管理者
豊明市長 殿

住 所
申請者 氏 名
電 話
印

次のとおり 区域外流入（変更）したいので申請します。

受 益 者	住 所 氏 名 印
土 地 所 有 者	住 所 氏 名 印
土 地 の 所 在 地	
地 積 （ m ² ）	
登 記 地 目	
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	
添 付 書 類	(1) 位置図 (2) 計画平面図 (3) 登記事項証明書及び公図の写し (4) その他管理者が必要と認める書類等

様式第2号（第4条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可決定通知書

第 号
年 月 日

様

下水道事業管理者

豊明市長



年 月 日付けで申請のあった区域外流入（変更）について、次のとおり許可します。

受 益 者	住 所 氏 名
土 地 所 有 者	住 所 氏 名
土 地 の 所 在 地	
地 積 （ m ² ）	
登 記 地 目	
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	
許 可 条 件	

公共下水道事業区域外流入受益者分担金決定通知書

第 年 月 日 号

様

下水道事業管理者

豊明市長



申請のありました公共下水道事業区域外流入に係る受益者分担金について、次のとおり決定しましたので、豊明市公共下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則第6条の規定により通知します。

分担金額合計					円
土地の所在地	地積 (㎡)	水道メーター数 (戸数)	分担金額(円)	備考	
納 付 期 限					

- この決定による処分について不服があるときには、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に、豊明市長に対して異議申立てをすることができます。
- この決定による処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に、豊明市を被告として（訴訟において豊明市を代表する者は豊明市長となります。）提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません。

下水道に関する工事又は施設の維持管理

承認
申請書
変更承認

年 月 日

下水道管理者 豊明市長 殿

住 所

氏 名

印

電 話

担当者

下水道法第16条の規定による工事施行の（承認・変更承認）を受けたいので、
下記により申請いたします。

記

1	目 的	
2	場 所	
3	工事期間	年 月 日から 年 月 日まで
4	添付図書	1 位置図 2 平面・縦断・横断図 3 公図、整理図 4 標準断面図 5 断面図 6 構造図 7 保安設備図 8 利害関係人がある場合その意見書 9 その他()
5	指定工事店	(住所) (電話) (社名) (氏名)

下水道に関する工事及び維持管理承認書

指令豊下第占一 号

年 月 日

上記のとおり承認します。ただし、次の条件を守って下さい。

下水道管理者 豊明市長

印

承認の条件 別紙条件事項のとおり。

工 事 完 了 届

年 月 日

豊明市長 殿

住所

申請者 氏名 印

電話

下記のとおり工事が完了したので、お届けします。

記

1	申請年月日	年 月 日
2	申請者発送番号	
3	許可年月日	年 月 日
4	指令番号	指令 第 号
5	目 的	
6	場 所	
7	工事完了年月日	年 月 日
8	完了検査年月日	年 月 日
9	立会者氏名	豊明市役所 印 印 印

検 査 結 果

内 容	意見及び指示事項	摘 要
道路復旧及び後片付け		
構 造 図		
そ の 他		

土地使用・工事承諾書

年 月 日

豊明市長 殿

住 所
氏 名 印
電 話

私の所有する下記の土地に公共下水道の污水管を布設することを承諾し「豊明市私道への污水管布設要綱」を遵守いたします。

記

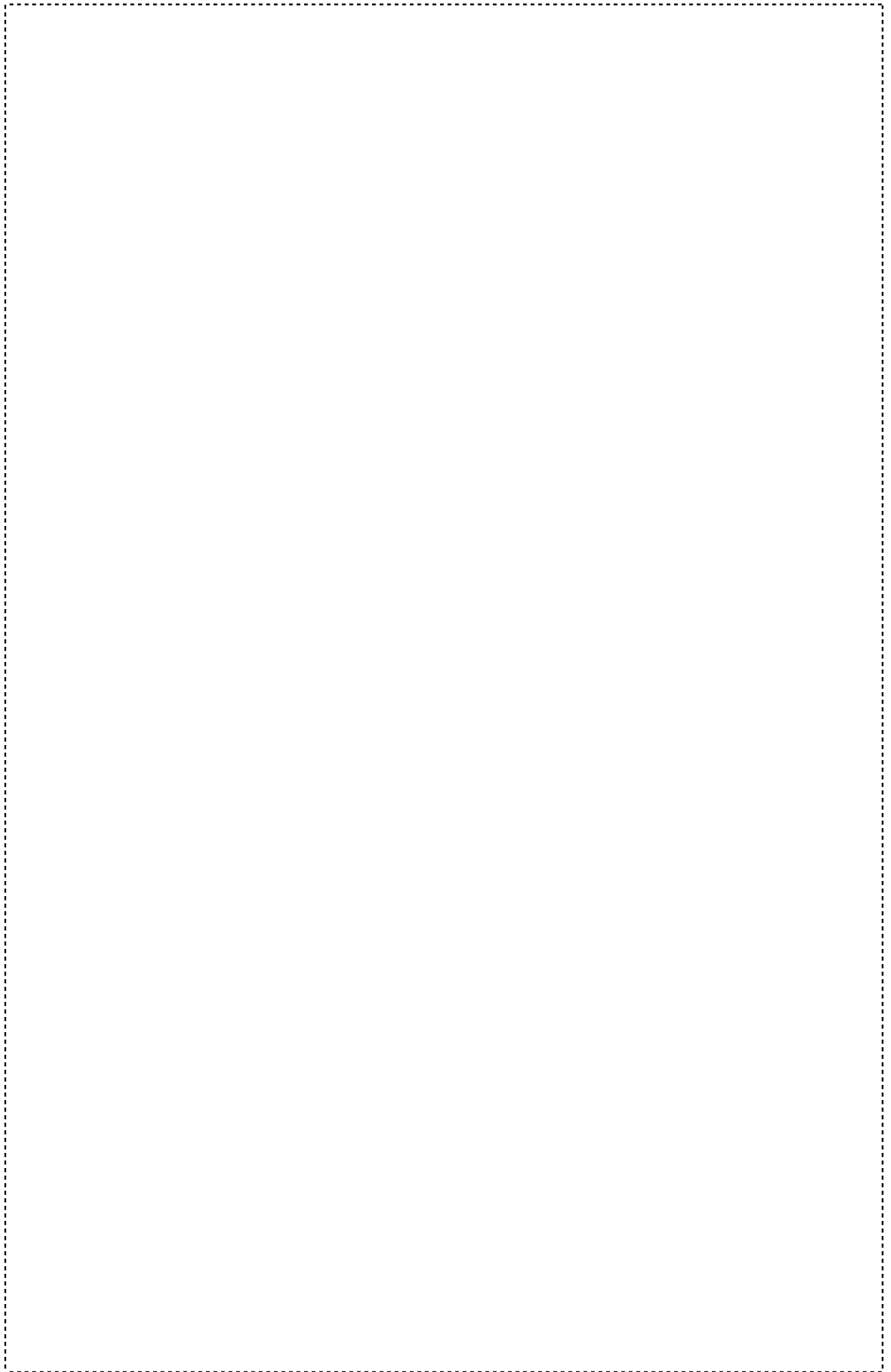
1 私道の所有地

豊明市 町 番地

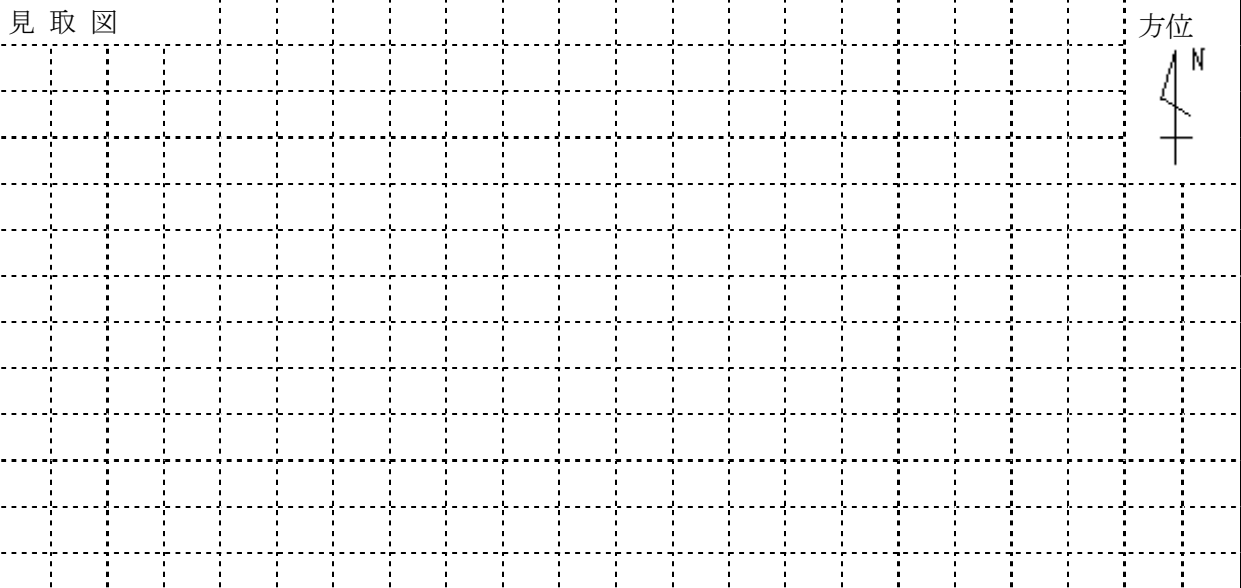
2 土地使用料 無 償

※ 私道の所有権を譲渡又は賃借権及びその他の権利を設定する場合は、譲渡人にこの内容を承諾させます。

位 置 図



汚水接続ます設置申請書

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申請地の地名地番等				土地所有者欄																										
	_____				(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)																										
	受益者番号		受益面積		m ²		住所 _____ 氏名 _____																								
汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。 _____ 年 月 日 豊明市長 殿 申請者 住所 _____ _____ 氏名 _____ 印 電話 _____																見取図 															
(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。																															

様式添付書類 ※2

様式添付書類 ※4

様式第2号(第6条関係)


汚水接続ます設置承諾書	
年 月 日	
豊明市長 殿	
(甲)土地所有者	住所 _____ 氏名 _____ 印 電話 _____
上記以外の権利者	住所 _____ 氏名 _____ 印 電話 _____
(乙)申請者	住所 _____ 氏名 _____ 印 電話 _____
甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。	
土地の 表示	豊明市

様式添付書類 ※5 (表面)

受付番号	第 号	新・増・改	指定工事店名			
水道メーター番号			責任技術者名	印		
設置場所	豊明市					
申請者名			使用者氏名			
申請者住所			使用者住所			
接続ます	公・ 個 私・ 個	使用人数	人	汚水の区分	家庭用・営業用 公共用・工場用	
排水面積	m ²		世帯数	世帯	業種	
特定施設	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	建物戸数	戸	除外施設	有・無	
申請	年 月 日	宅内設備員数				
許可	年 月 日	大便器	個	浴場	個	
完了	年 月 日	小便器	個	流し	個	
検査	年 月 日	洋式便器	個	洗面	個	
開始	年 月 日	宅外設備員数				
検査済番号			汚水ます	個	内トラップマス	個
確認 年 月 日			雨水ます	個	内ドロップマス	個
			掃除口	個	申請前の排水	
			阻集器	個	施設状況	
			排水槽	個	汲・浄・新	

設置場所付近の見取図

様式添付書類 ※5 (裏面)



取付柵等	横型ます 200		縦型ます 200		立管高				取付延長		曲	構造物			取壊し工	
	100	150	100	150	土被り				長さ		げ	取壊復旧				
	3方向	3方向	3方向	3方向	1.0m ~1.3m	1.3m ~1.6m	1.6m ~1.9m	1.9m 以上	0.5m 未滿	0.5m~ 1.0m	45°	7スツ	コンクリ	タイル		
数量																
													排水面積			m ²

様式添付書類 ※7

*は、現場検査時に職員が記入

水 道 栓 確 認 調 書			事前確認	
			現場確認	
受付番号		指定工事店名		
申請者名		責任技術者名	印	
設置場所				
水栓設置個所全数		個所		
設置水栓詳細				
メーター番号	部屋番号	検針読み*	下水流入	流入先詳細
〇〇N〇〇〇〇	〇〇〇	記入しない	○:流入あり、×:なし	左欄○の場合：例管理人室

様式添付書類 ※8-1 (左面)

様式第1号(第4条関係)

取 付 管 設 置 位 置 申 請 書

年 月 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住 所

フリガナ

申請者 氏 名

印

電 話

下水道取付管設置にあたり下記のとおり申請します。


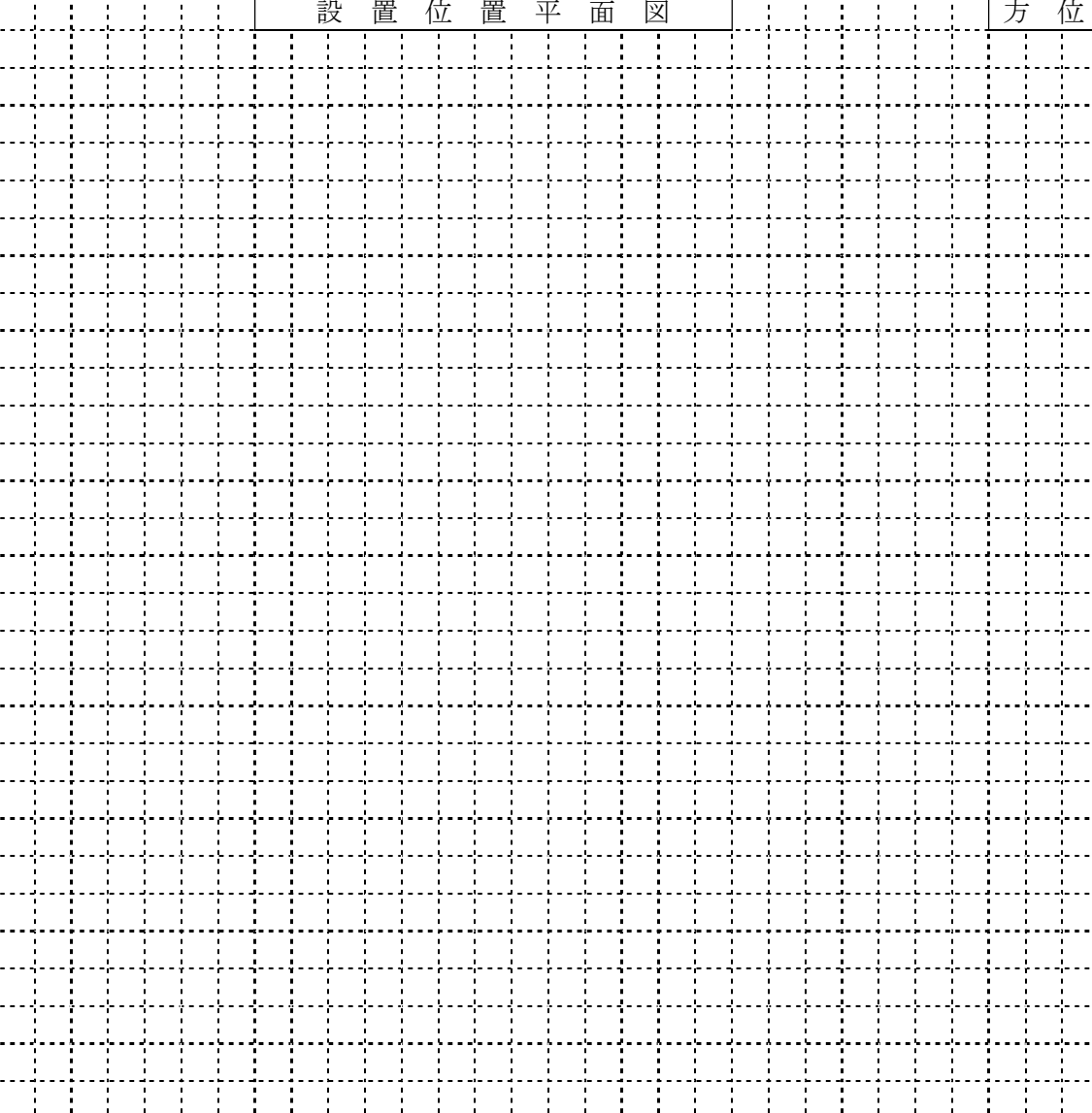
記

設 置 場 所	豊明市		
設 置 位 置	別図のとおり		(箇所)
内 容	新設、増設、改築、その他()		
土 地 所 有 者	(注) この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。		
	住 所		
	フリガナ		印
氏 名			
土 地	面積	m ² 、現況(宅地・田・畑・山林・雑種地・その他)	
建 物	階建、建物延面積 m ²		
	1 一般住宅	2 共同住宅(名称 世帯数)	3 事業用建物
汚 水 の 種 類	1 一般家庭污水 2 事業用污水 3 その他		
	2及び3の場合は、業種等について説明のこと。 説明 ()		

決 裁				担 当 調 査 項 目		受 付
課 長	課長補佐	担当係長	担 当	現 地 の 確 認		
				年 月 日		
				場 所 の 選 定	適・否	
				境界からの出幅	適・否	
区 分	同時・単			本管との関係	適・否	
			工区	設 置 箇 所 数	適・否	

(注) 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

様式添付書類 ※8-2 (右面)

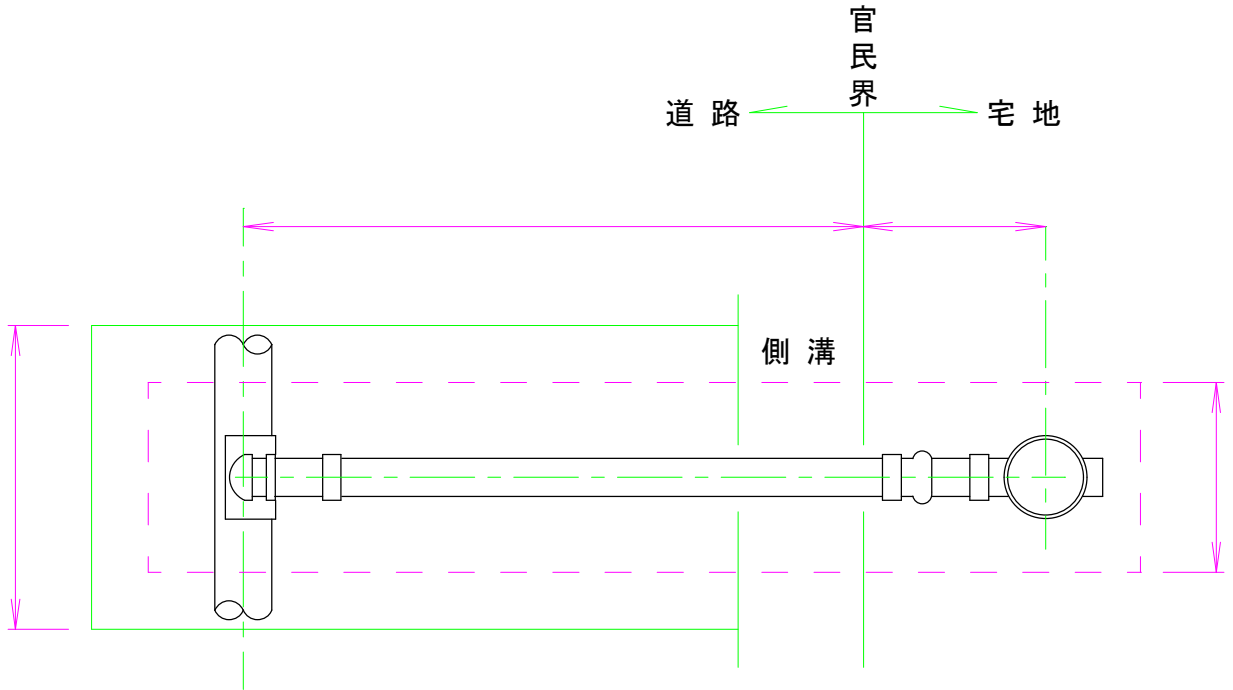
	設置位置平面図	方位
<p>附近見取図</p> 		
	指定工事店記入欄	
	調査年月日	
	工事店名	
	電 話	
	調査員名	印

設置場所	豊明市				指定工事店	
道路幅員	m	公道	m	宅地	m	責任技術者

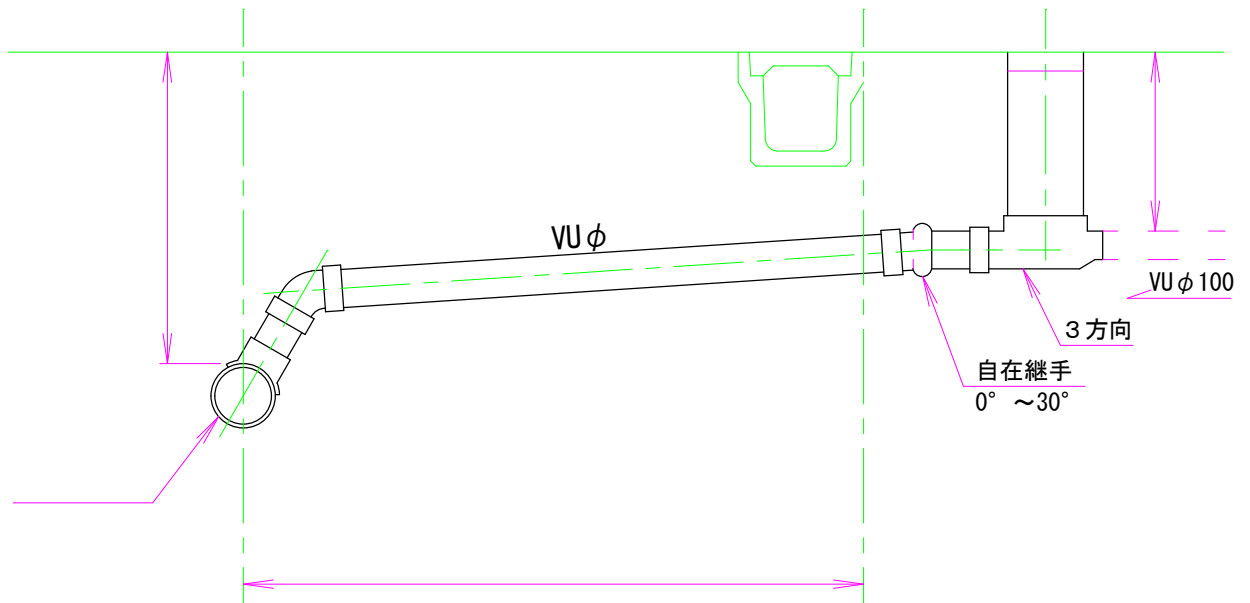
Aタイプ 本管土被り ≤ 1.5 m

1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断面図 (平均深度 m)



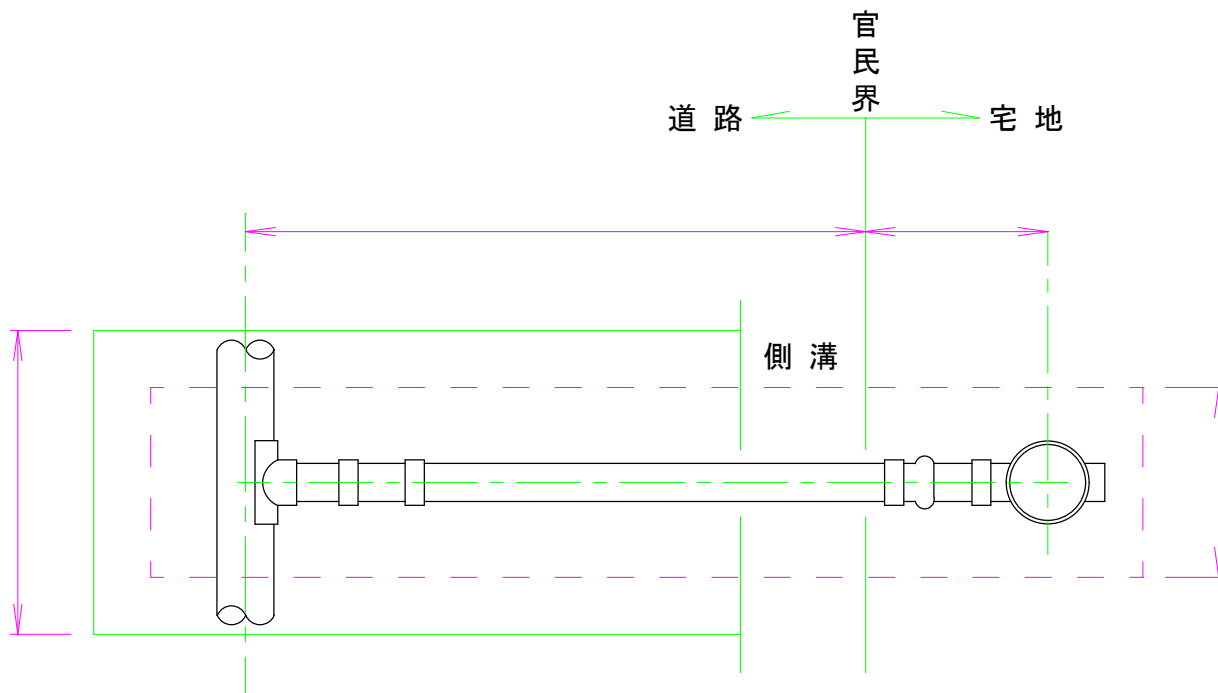
4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

設置場所	豊明市				指定工事店	
道路幅員	m	公道	m	宅地	m	責任技術者

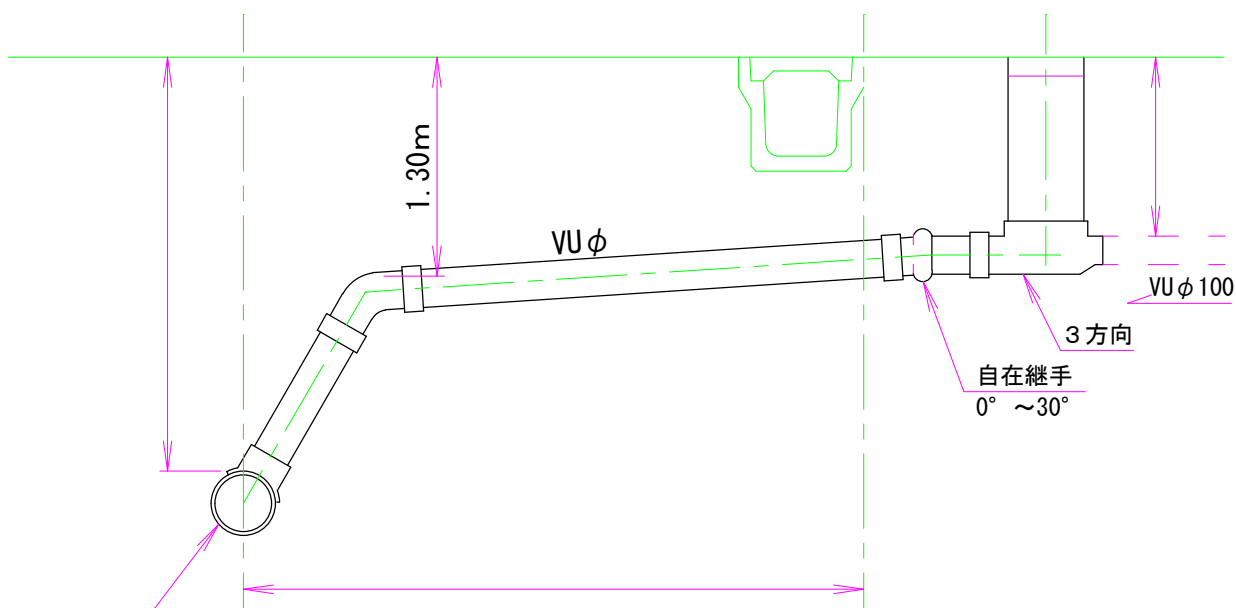
Bタイプ 本管土被り > 1.5 m

1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断面図 (平均深度 m)



4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

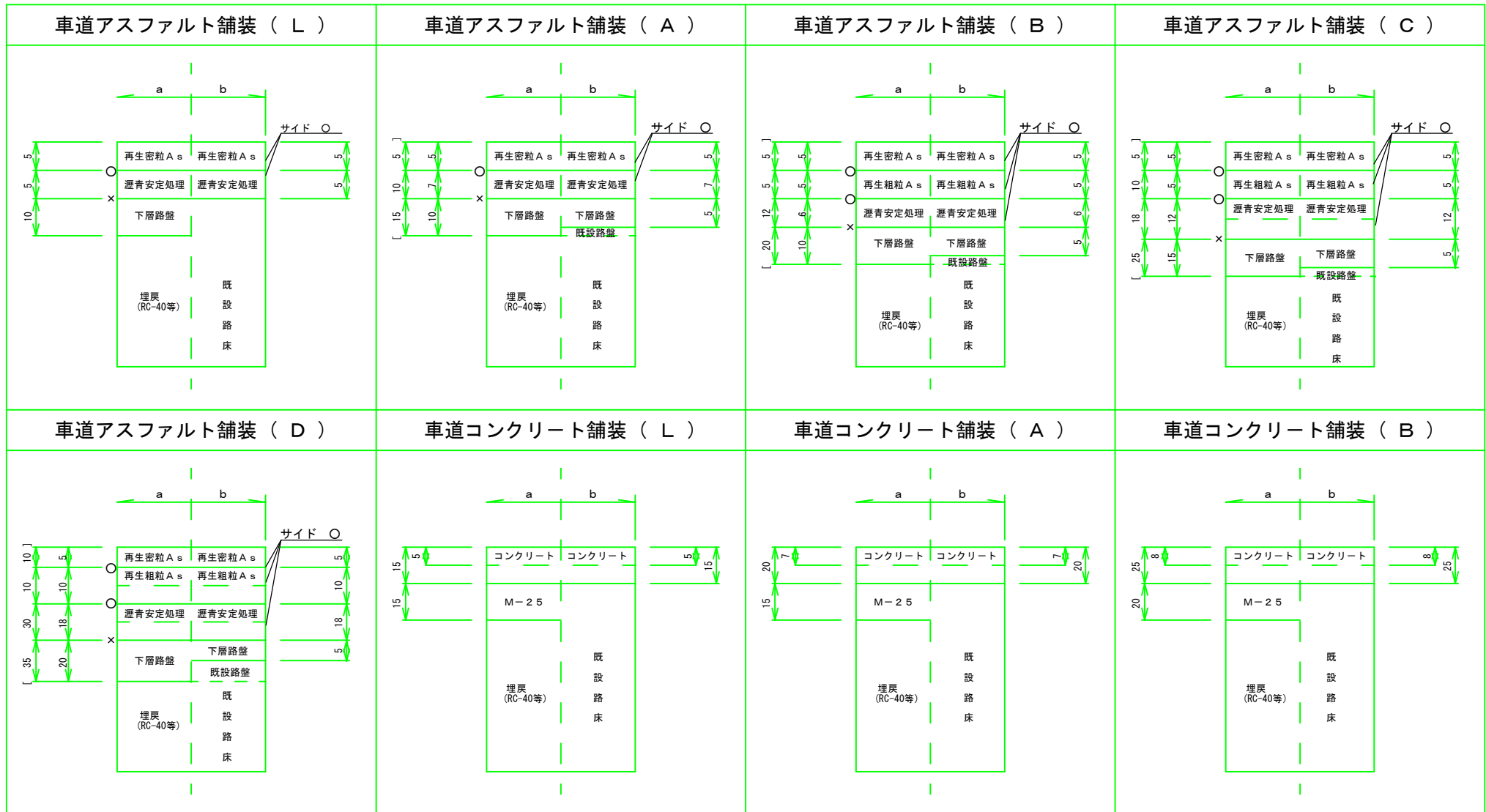
豊明市道掘削跡復旧構造図		単位:(mm)	
a:掘削幅		b:影響幅	
一般舗装道路(※1)	一般舗装道路・幹線道路(※2)	都市計画道路(公共交通)	一般舗装道路(コンクリート舗装)
仮舗装復旧(短期、長期)	歩道乗入れ(コンクリート舗装)	特殊歩道舗装	特殊歩道舗装(乗入れ)
		()有:大型車 ()無:普通車	
		()有:大型車 ()無:普通車	
		()有:大型車 ()無:普通車	
		()有:大型車 ()無:普通車	

注意事項

1. 平均車道幅員が4.0m以下で、大型車両の通行が通常ない一般舗装道路の場合は、「一般舗装道路(※1)」を適用する。
2. 平均車道幅員が4.0mを超える一般舗装道路、幹線道路及び埋設管の土被りが1.5mを超える場合は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」を適用する。
3. 各引込管及び道路横断の舗装復旧構造は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」以上の構造とする。
4. 影響幅は、掘削部分の端から片側0.3mを標準とし、舗装復旧前に道路管理者と立会いにて決定する。なお、舗装新設後1年未満の場合は、全面舗装復旧とする。
5. 埋戻土の材料は、砂又は同等品以上の材料を使用すること。
6. アスファルト舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に乳材(プライムコート)を散布し、舗装厚が二層以上になるときは、各層毎に乳材(タックコート)を散布すること。
7. コンクリート舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に路盤紙を敷き、コンクリート内(厚さの1/2)に舗装用金網を挿入し、舗装切断線には目地材を入れること。

道路掘削跡復旧構造図（県道NO. 1）

a : 掘削幅(mm) b : 影響幅(mm) 単位 : cm



注意事項

- 車道における埋戻し土の詳細は、下層路盤から100cmまでは砕石、それ以深は、山砂、良質土、改良土のいずれかとする。ただし管頂10cmまでは砂埋戻しとする。
- 影響幅は30cmを標準として、本復旧舗装前に道路管理者と立会いにて決定する。
- 土被り80cmを超え120cm未満の場合は、[]の数字を適用する。
- タックコート ×プライムコート

図名	舗装復旧工詳細図（県道NO. 1）				
分類	7-5-1-H	縮尺	-	図番	705-1
豊明市経済建設部都市計画課					

道路掘削跡復旧構造図（県道NO. 2）

a : 掘削幅(mm) b : 影響幅(mm) 単位 : cm

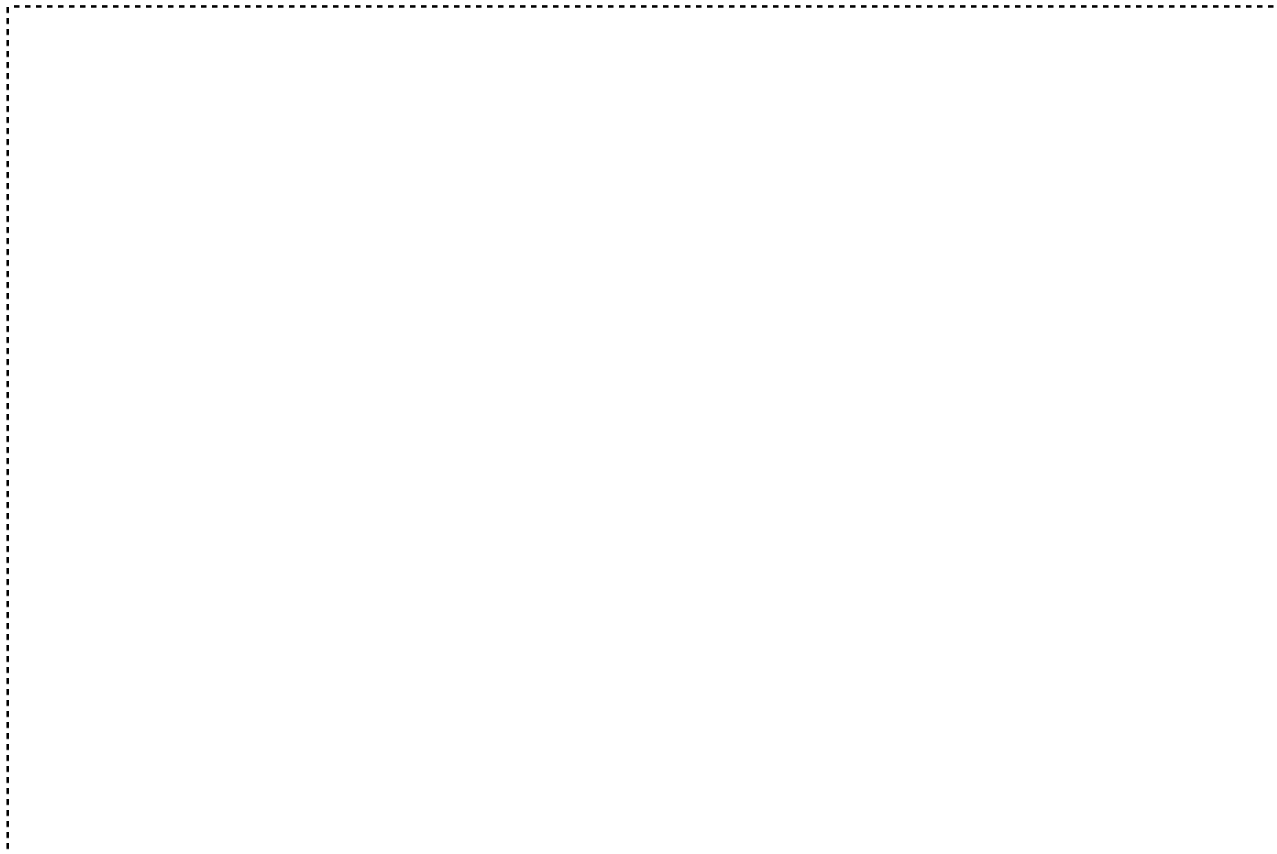
歩道アスファルト舗装	歩道コンクリート舗装	乗入アスファルト舗装（A）	乗入コンクリート舗装（A）
<p>[] 内は表層に透水アスコンを使用する場合</p>		<p>[] 内は表層に透水アスコンを使用する場合</p>	
乗入アスファルト舗装（B・C）	乗入コンクリート舗装（B・C）	仮舗装復旧（車道部）	仮舗装復旧（歩道部）
<p>[] 内はCタイプを示す</p>	<p>[] 内はCタイプを示す</p>		

注 意 事 項

- 歩道部、乗入部における埋戻し土の詳細は、下層路盤から管頂10cmまでは山砂、良質土、改良土のいずれかとする。
ただし管頂10cmまでは砂埋戻しとする。
- 影響幅は10cmを標準として、本復旧舗装前に道路管理者と立会いにて決定する。
- タックコート ×プライムコート

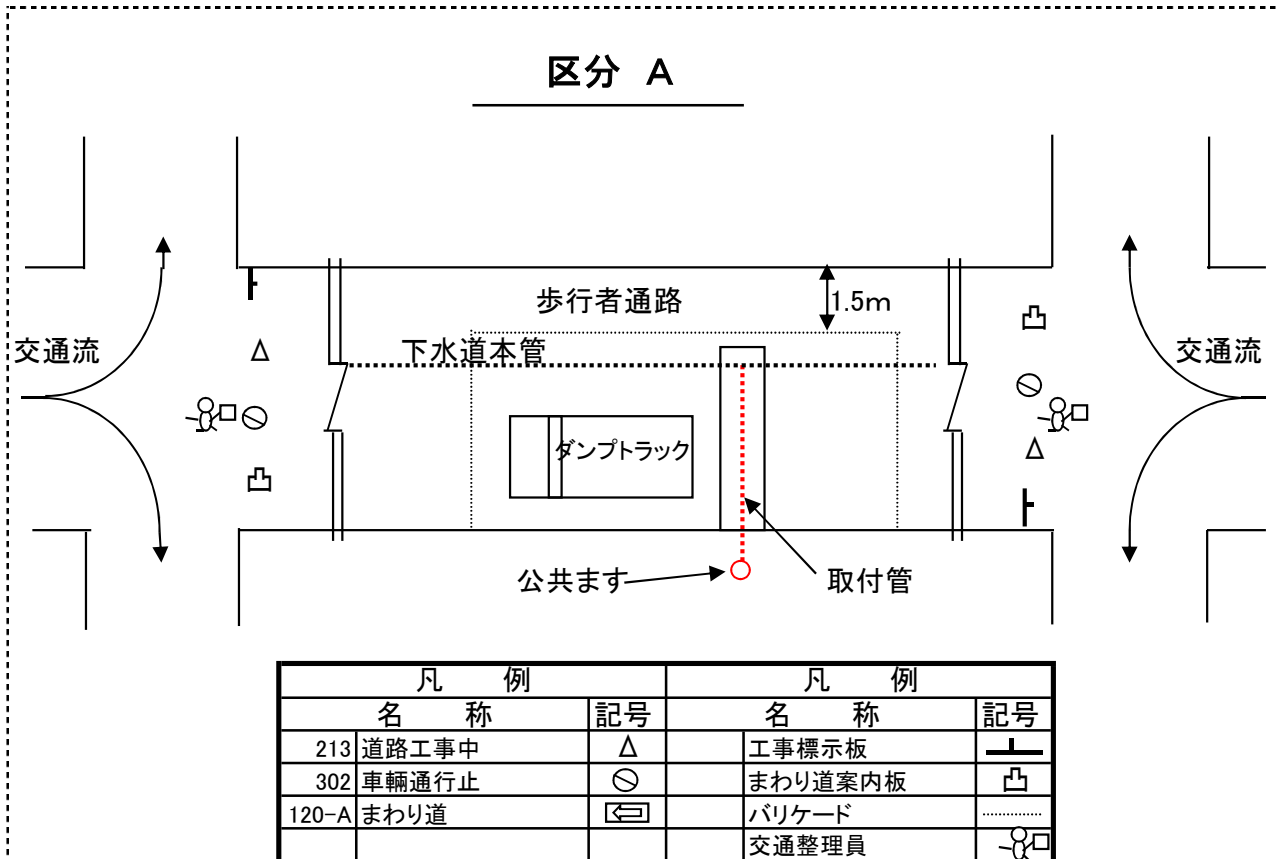
図名	舗装復旧工詳細図（県道NO. 2）			
分類	7-5-2-H	縮尺	-	図番 705-2
豊明市経済建設部下水道課				

交通対策計画図

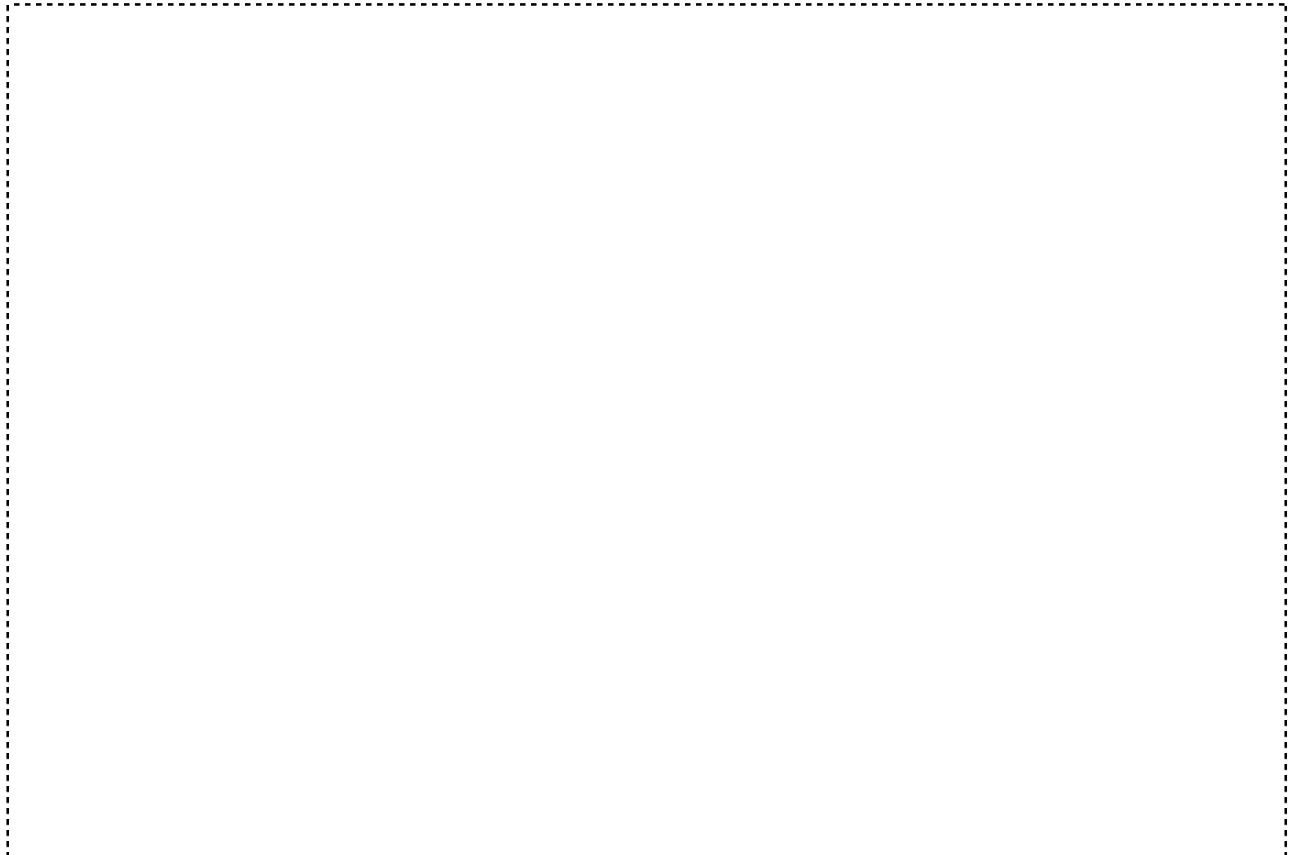


工事箇所 道路幅員	m	工事 影響幅	m	残幅員	m	迂回路	黄緑色
--------------	---	-----------	---	-----	---	-----	-----

保安設備詳細図

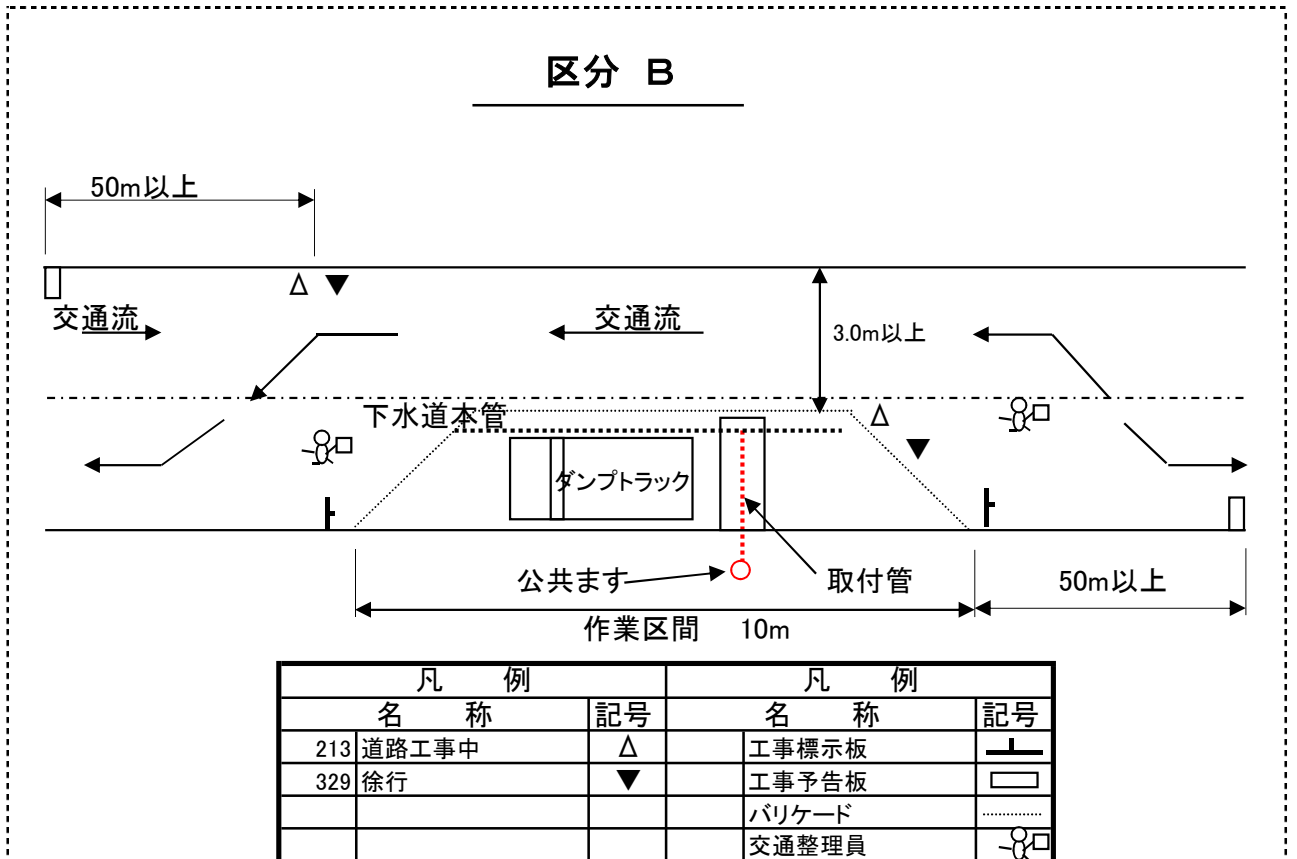


交通対策計画図



工事箇所 道路幅員	m	工事 影響幅	m	残幅員	m	迂回路	黄緑色
--------------	---	-----------	---	-----	---	-----	-----

保安設備詳細図



平面図
A3 S=1:

A-A断面図
A3 S=1:

縦断面図
A3 S=縦 1:200
横 1:

標高 (m)



DL=

管 番 号	
管径・勾配・距離	
土 被 り	
管 底 深	
管 底 高	
地 盤 高	
追加距離	
区間距離	
測点番号	

凡 例	
	計 画 汚 水 管
	既 設 管
	A1号マンホール
	1号マンホール
	0号マンホール
	マシンホール
	雨 水 管
	水 道 管
	ガ ス 管

工 事 名			
工事場所	豊明市		
路 線 名			
図面名称	平面図・縦断面図・横断面図		
縮 尺		図面番号	
設 計 者			

項目		内容	延伸		開発		採用値等
			該当	可否	該当	可否	
1.	排除方式	原則自然流下式による分流式					
2.	管渠の決定	単位汚水量 $q=6.124 \times 10^{-4} \text{m}^3/\text{s} \cdot \text{ha}$					
		余裕率：100%（小口径 700mm 未満）					
		本管最小口径：φ 150mm					
		流量の計算：クッター式					
		粗度係数 n：塩ビ管 0.010					
		流速：0.8～3.0m/s ※ 本市では土砂の堆積等を考慮し、最小流速 0.8m/s を確保する ※ 地形勾配と管渠勾配を極力、同等とし、人孔数及び埋設深の軽減を図る					
		最低勾配：5.5‰（φ 150mm(n=0.010)）					
		管基礎（VU管）：砂基礎（管頂、管下 10cm） ※ 管種により基礎形式の検討					
	管渠の接合：原則管頂接合						
3.	埋設位置	本線最小土被り：原則 1.0m ※ やむを得ない場合等は、宅地形状、側溝下越し高等を勘案の上、決定					
		他の埋設管との離隔：構造物外径で 30cm 以上 ※ 管理者と協議必要					
4.	マンホール	配置：起点、方向、勾配、口径等の変化点、段差部、会合部等、維持管理上必要な箇所					
		最大間隔（φ 150～φ 200mm）：100m					
		種類及び構造（原則）： ① 1号組立 M 以上…会合点、幹線路線の中間点 ② A1 号 M…中間点 ③ 0号組立 M…起点 ④ マシン（塩ビ）M…輪荷重の影響の無い中間点、起点（幅員 4m 以下の道路等はこの限りではない） ※ マシン M が連続しないように人孔配置 ※ マシン M の最大マンホール深 3.5m					
		継手：可とう性継手（耐震性等を考慮）					
		上下流管落差（組立 M）2cm 以上 ※ マシン M は製品仕様（0cm 以上）に準じる					
		起点位置：原則、最上流部の取付管接続位置より約 1m 延伸した位置					
		蓋（T-25）：国・県道車道、都市計画道路等 （T-14）：市道、歩道 ※道路管理者による					

項目		内 容	延伸		開発		採用値等
			該当	可否	該当	可否	
5. 副管		設置基準：段差が 60cm 以上の場合に設置					
		構造：原則、外副管とする。施工上、やむを得ない場合等は、内副管も可とするが、2号M以上とする。1号Mで内副管を採用する場合は、コンパクト型製品とする。					
6. 汚水柵		位置：官民界付近（50cm以内）					
		構造：原則、塩ビ製公共柵φ200mm（取付管φ100mm）					
7. 取付管		管種管径：原則、VUφ100mm					
		最小土被り（宅内）：原則 0.2m （道路）：原則 0.8m					
		平面配置：本管に対し、直角且つ直線的					
		勾配：10%以上					
		取付位置：本管の中心線から上方					
		取付部構造：原則、可とう継手					
		曲管：原則、2個以内で連続使用は不可且つ60度以下					
8. 工事概要							

適用、採用値等：申請者記入
可否：審査者記入

塩ビ管 (VU, VP)

粗度係数 n = 0.010

(クッターの公式)

【満管】

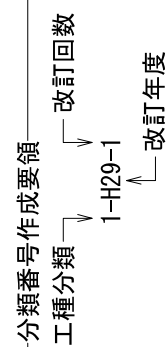
呼び径 I %	150 φ		200 φ		250 φ		300 φ		350 φ		400 φ		450 φ		500 φ	
	V	Q	V	Q	V	Q	V	Q	V	Q	V	Q	V	Q	V	Q
	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)	(m/sec)	(m³/sec)
2.0	0.481	0.0085	0.600	0.0188	0.709	0.0348	0.811	0.0573	0.908	0.0874	0.999	0.1255	1.086	0.1727	1.170	0.2297
2.5	0.539	0.0095	0.672	0.0211	0.795	0.0390	0.909	0.0643	1.017	0.0978	1.119	0.1406	1.216	0.1934	1.310	0.2572
3.0	0.592	0.0105	0.737	0.0232	0.872	0.0428	0.997	0.0705	1.115	0.1073	1.227	0.1542	1.334	0.2122	1.436	0.2820
3.5	0.640	0.0113	0.797	0.0250	0.942	0.0462	1.078	0.0762	1.205	0.1159	1.326	0.1666	1.442	0.2293	1.553	0.3049
4.0	0.684	0.0121	0.853	0.0268	1.008	0.0495	1.153	0.0815	1.289	0.1240	1.419	0.1783	1.542	0.2452	1.661	0.3261
4.5	0.726	0.0128	0.905	0.0284	1.070	0.0525	1.223	0.0864	1.368	0.1316	1.505	0.1891	1.636	0.2602	1.762	0.3460
5.0	0.766	0.0135	0.955	0.0300	1.128	0.0554	1.290	0.0912	1.442	0.1387	1.587	0.1994	1.725	0.2743	1.858	0.3648
5.5	0.804	0.0142	1.002	0.0315	1.184	0.0581	1.353	0.0956	1.513	0.1456	1.665	0.2092	1.810	0.2879	1.949	0.3827
6.0	0.840	0.0148	1.046	0.0329	1.237	0.0607	1.414	0.0999	1.581	0.1521	1.740	0.2187	1.891	0.3008	2.036	0.3998
6.5	0.875	0.0155	1.089	0.0342	1.287	0.0632	1.472	0.1040	1.646	0.1584	1.811	0.2276	1.969	0.3132	2.120	0.4163
7.0	0.908	0.0160	1.131	0.0355	1.336	0.0656	1.528	0.1080	1.708	0.1643	1.880	0.2362	2.043	0.3249	2.200	0.4320
7.5	0.940	0.0166	1.171	0.0368	1.383	0.0679	1.582	0.1118	1.769	0.1702	1.946	0.2445	2.115	0.3364	2.278	0.4473
8.0	0.971	0.0172	1.209	0.0380	1.429	0.0701	1.634	0.1155	1.827	0.1758	2.010	0.2526	2.185	0.3475	2.352	0.4618
8.5	1.001	0.0177	1.247	0.0392	1.473	0.0723	1.684	0.1190	1.883	0.1812	2.072	0.2604	2.252	0.3582	2.425	0.4761
9.0	1.030	0.0182	1.283	0.0403	1.516	0.0744	1.733	0.1225	1.938	0.1865	2.133	0.2680	2.318	0.3687	2.496	0.4901
9.5	1.059	0.0187	1.318	0.0414	1.558	0.0765	1.781	0.1259	1.992	0.1917	2.191	0.2753	2.382	0.3788	2.564	0.5034
10.0	1.086	0.0192	1.353	0.0425	1.598	0.0784	1.828	0.1292	2.043	0.1966	2.248	0.2825	2.444	0.3887	2.631	0.5166
11.0	1.139	0.0201	1.419	0.0446	1.677	0.0823	1.917	0.1355	2.143	0.2062	2.358	0.2963	2.563	0.4076	2.760	0.5419
12.0	1.190	0.0210	1.483	0.0466	1.752	0.0860	2.003	0.1416	2.239	0.2154	2.463	0.3095	2.678	0.4259	2.883	0.5661
13.0	1.239	0.0219	1.543	0.0485	1.823	0.0895	2.085	0.1474	2.331	0.2243	2.564	0.3222	2.787	0.4433	3.001	0.5892
14.0	1.286	0.0227	1.602	0.0503	1.892	0.0929	2.164	0.1530	2.419	0.2327	2.661	0.3344	2.893	0.4601	3.114	0.6114
15.0	1.331	0.0235	1.658	0.0521	1.959	0.0962	2.240	0.1583	2.504	0.2409	2.755	0.3462	2.994	0.4762	3.224	0.6330
16.0	1.375	0.0243	1.713	0.0538	2.023	0.0993	2.313	0.1635	2.586	0.2488	2.846	0.3576	3.093	0.4919	3.330	0.6538
17.0	1.418	0.0251	1.766	0.0555	2.086	0.1024	2.385	0.1686	2.666	0.2565	2.933	0.3686	3.188	0.5070	3.432	0.6739
18.0	1.459	0.0258	1.817	0.0571	2.146	0.1053	2.454	0.1735	2.744	0.2640	3.018	0.3793	3.281	0.5218	3.532	0.6935
19.0	1.499	0.0265	1.867	0.0587	2.205	0.1082	2.521	0.1782	2.819	0.2712	3.101	0.3897	3.371	0.5361	3.629	0.7126
20.0	1.538	0.0272	1.915	0.0602	2.263	0.1111	2.587	0.1829	2.892	0.2782	3.182	0.3999	3.458	0.5500	3.723	0.7310
21.0	1.576	0.0279	1.963	0.0617	2.319	0.1138	2.651	0.1874	2.964	0.2852	3.261	0.4098	3.544	0.5636	3.816	0.7493
22.0	1.613	0.0285	2.009	0.0631	2.373	0.1165	2.713	0.1918	3.034	0.2919	3.338	0.4195	3.628	0.5770	3.905	0.7667
23.0	1.649	0.0291	2.054	0.0645	2.427	0.1191	2.774	0.1961	3.102	0.2984	3.413	0.4289	3.709	0.5899	3.993	0.7840
24.0	1.685	0.0298	2.099	0.0659	2.479	0.1217	2.834	0.2003	3.169	0.3049	3.486	0.4381	3.789	0.6026	4.079	0.8009
25.0	1.720	0.0304	2.142	0.0673	2.530	0.1242	2.893	0.2045	3.234	0.3111	3.558	0.4471	3.867	0.6150	4.164	0.8176
26.0	1.754	0.0310	2.184	0.0686	2.580	0.1266	2.950	0.2085	3.298	0.3173	3.629	0.4560	3.944	0.6273	4.246	0.8337
27.0	1.787	0.0316	2.226	0.0699	2.630	0.1291	3.006	0.2125	3.361	0.3234	3.698	0.4647	4.019	0.6392	4.327	0.8496
30.0	1.884	0.0333	2.347	0.0737	2.772	0.1361	3.169	0.2240	3.543	0.3409	3.898	0.4898	4.237	0.6739	4.561	0.8956
35.0	2.035	0.0360	2.535	0.0796	2.995	0.1470	3.423	0.2420	3.827	0.3682	4.211	0.5292	4.577	0.7279	4.927	0.9674
40.0	2.176	0.0385	2.710	0.0851	3.202	0.1572	3.660	0.2587	4.092	0.3937	4.502	0.5657	4.893	0.7782	5.268	1.0344
45.0	2.308	0.0408	2.875	0.0903	3.396	0.1667	3.882	0.2744	4.340	0.4176	4.775	0.6000	5.190	0.8254	5.587	1.0970
50.0	2.433	0.0430	3.030	0.0952	3.580	0.1757	4.092	0.2892	4.575	0.4402	5.034	0.6326	5.471	0.8701	5.890	1.1565
55.0	2.552	0.0451	3.178	0.0998	3.755	0.1843	4.292	0.3034	4.799	0.4617	5.279	0.6634	5.738	0.9126	6.177	1.2129
60.0	2.666	0.0471	3.320	0.1043	3.922	0.1925	4.483	0.3169	5.012	0.4822	5.514	0.6929	5.993	0.9531	6.452	1.2668
65.0	2.775	0.0490	3.455	0.1085	4.082	0.2004	4.666	0.3298	5.217	0.5019	5.740	0.7213	6.238	0.9921	6.716	1.3187
70.0	2.880	0.0509	3.586	0.1127	4.236	0.2079	4.843	0.3423	5.414	0.5209	5.956	0.7485	6.474	1.0296	6.969	1.3684
75.0	2.981	0.0527	3.712	0.1166	4.385	0.2152	5.013	0.3543	5.604	0.5392	6.166	0.7748	6.701	1.0657	7.214	1.4165
80.0	3.079	0.0544	3.834	0.1204	4.529	0.2223	5.177	0.3659	5.788	0.5569	6.368	0.8002	6.921	1.1007	7.451	1.4630
85.0	3.173	0.0561	3.952	0.1242	4.668	0.2291	5.337	0.3773	5.966	0.5740	6.564	0.8249	7.134	1.1346	7.680	1.5080
90.0	3.265	0.0577	4.066	0.1277	4.804	0.2358	5.491	0.3881	6.139	0.5906	6.754	0.8487	7.341	1.1675	7.903	1.5518
95.0	3.355	0.0593	4.178	0.1313	4.935	0.2422	5.642	0.3988	6.308	0.6069	6.939	0.8720	7.542	1.1995	8.120	1.5944
100.0	3.442	0.0608	4.286	0.1346	5.064	0.2486	5.789	0.4092	6.472	0.6227	7.120	0.8947	7.738	1.2307	8.331	1.6358
5.0	0.766	0.0135	0.955	0.0300	1.128	0.0554	1.290	0.0912	1.442	0.1387	1.587	0.1994	1.725	0.2743	1.858	0.3648

公共下水道等設計標準図

平成29年

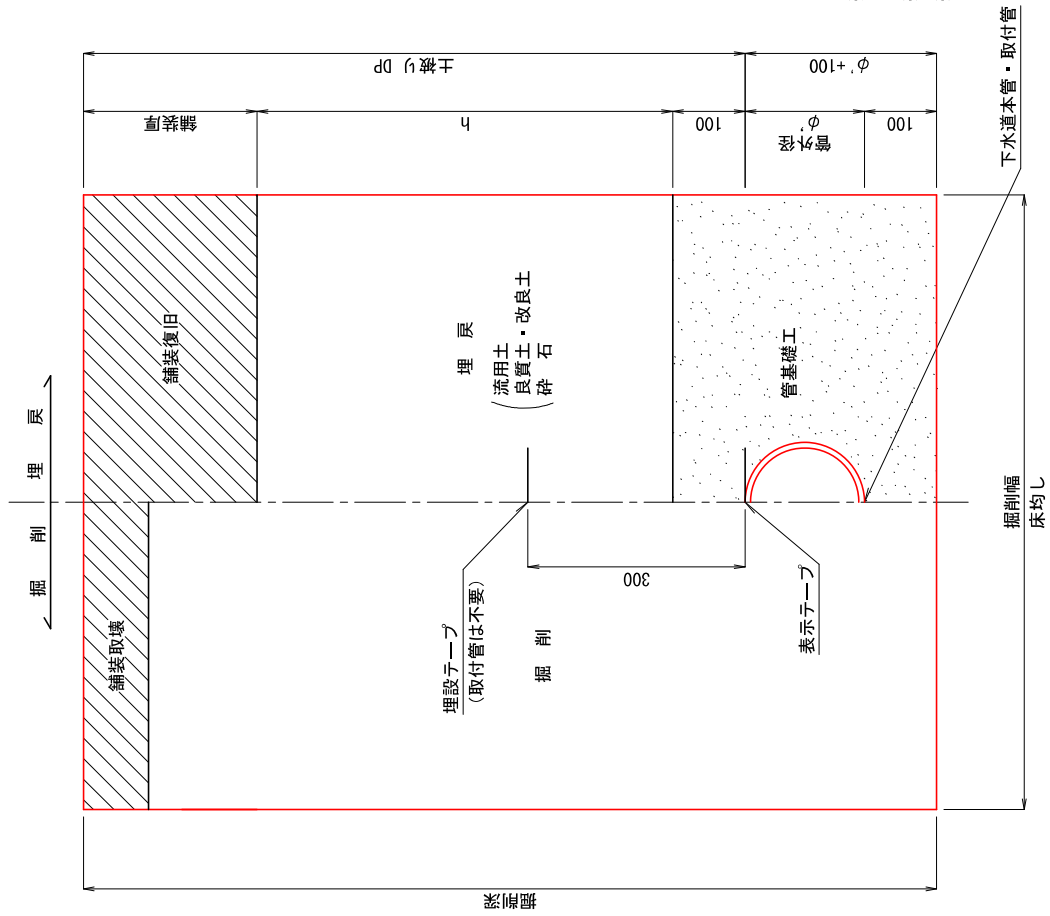
豊明市経済建設部下水道課

標準図目録		
分類	図番	図名
1-H29-1	101	土工標準図
2-H29-1	201	汚水取付管標準図
3-H29-1	301	0号組立マンホール標準図
3-H29-1	302	1号組立マンホール標準図
3-H29-1	303	A1号組立マンホール標準図
3-H29-1	304	マンホール標準図
4-H29-1	401	副管工標準図(1)
4-H29-1	402	副管工標準図(2)
4-H29-1	403	内副管工標準図
5-H29-1	501	軽量鋼矢板・アルミ矢板土留標準図
6-H29-1	601	下水道管理設標識
7-H29-1	701	市道部保安設備図(区分A)
7-H29-1	702	標識・表示施設等の設置例(1)
7-H29-1	703	標識・表示施設等の設置例(2)



土工標準図

S=1:10



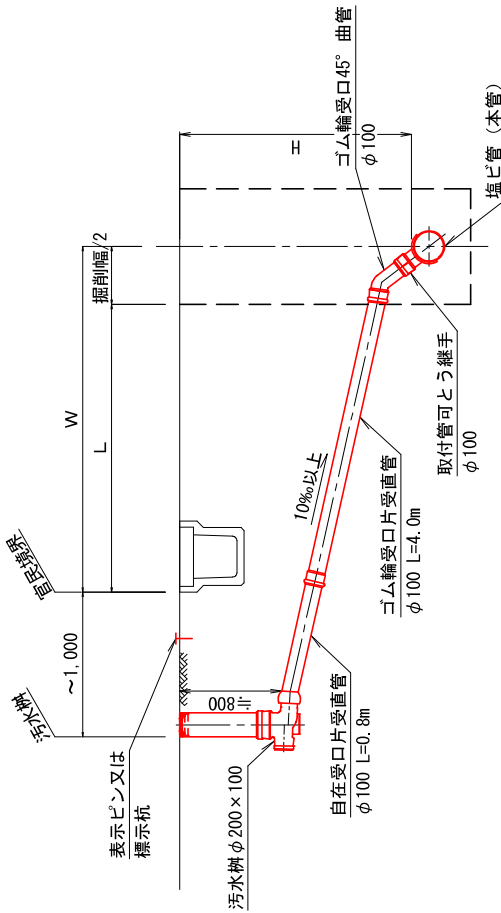
- ※1. 埋設テープは管頂から30cm上方を基本とするが、土被り、舗装厚等を考慮して決定する。
- ※2. 埋戻材は道路管理者と協議の上、決定する。
- ※3. 掘削深≤1.5mは素掘掘削とし、素掘勾配は土質による。

土工標準図			
図名	1-H29-1	縮尺	1:10
分類		図番	101
豊明市経済建設部下水道課			

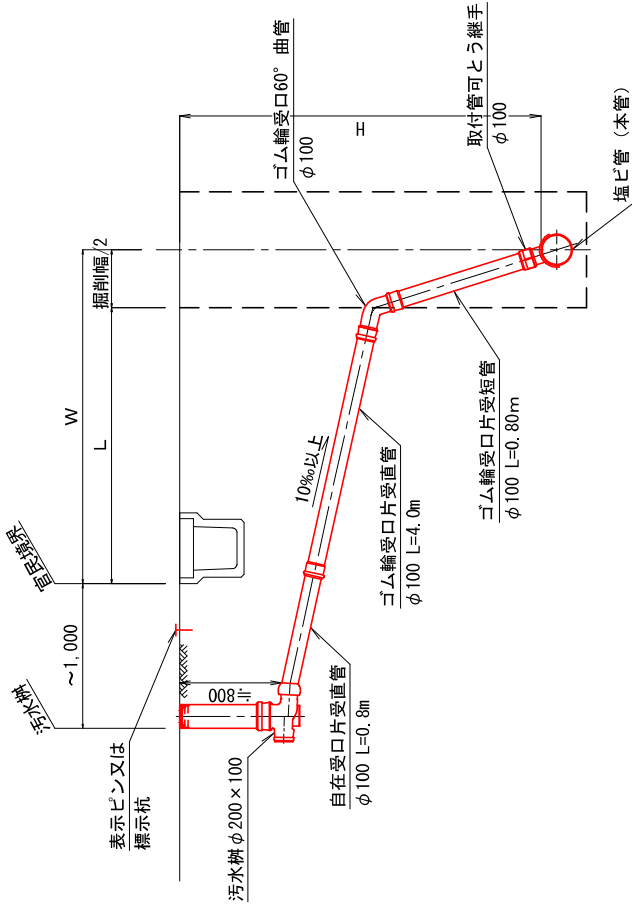
汚水取付管標準図

S=1:50

Aタイプ(本管土被り \leq 1.5m)



Bタイプ(本管土被り $>$ 1.5m)



- 注) 1. 取付管径はφ100又はφ150とする。
 2. 取付管可とう継手は本管管頂120°範囲内に取り付ける。
 3. 取付管φ150の場合は汚水樹φ200×150を使用する。
 4. 取付管の勾配iは10%以上とする。

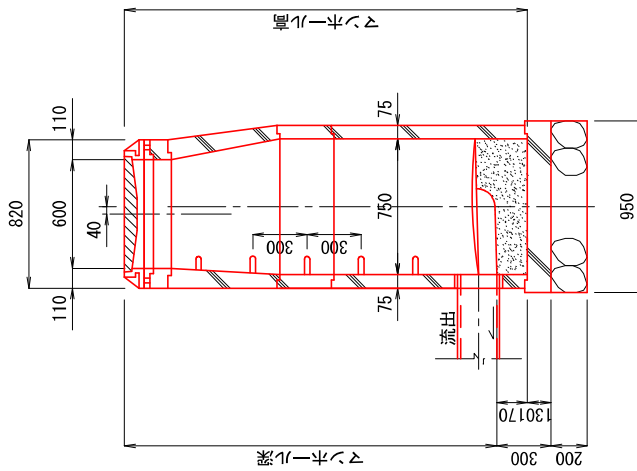
図名 汚水取付管標準図

分類	2-H29-1	縮尺	1:50	図番	201
豊明市経済建設部下水道課					

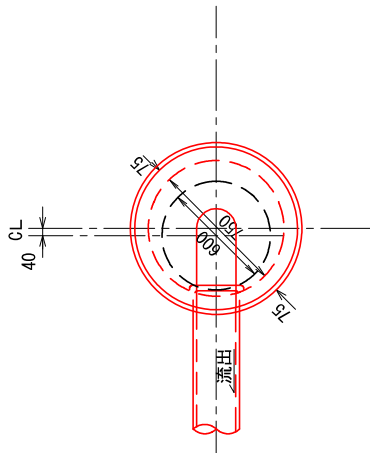
0号組立マンホール標準図

S=1:40

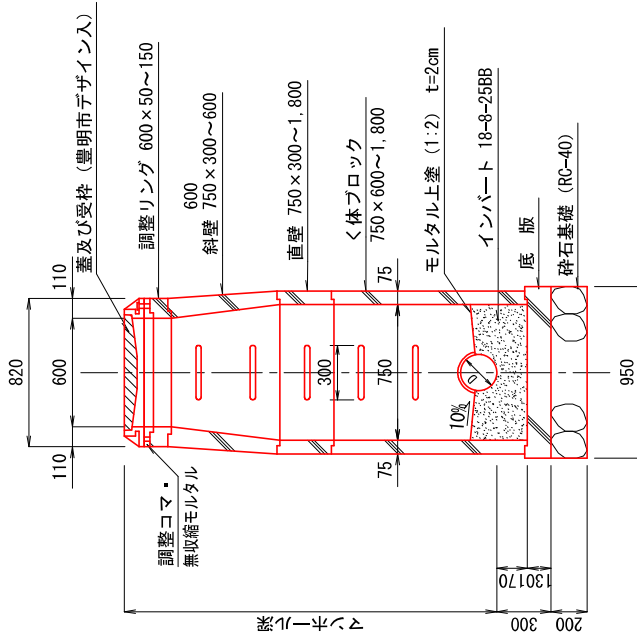
縦断面図



平面図



横断面図



底部工材料表 1ヶ所当り

種別	形状・寸法	単位	数量	備考
砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ³	0.14	
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	0.12	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.55	

図名 0号組立マンホール標準図

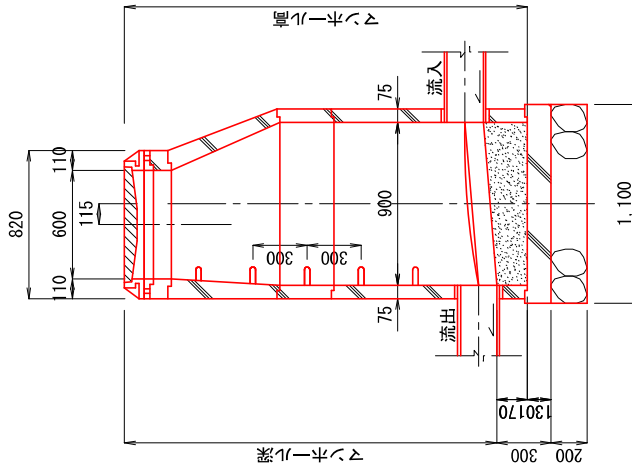
分類 3-H29-1 縮尺 1:40 図番 301

豊明市経済建設部下水道課

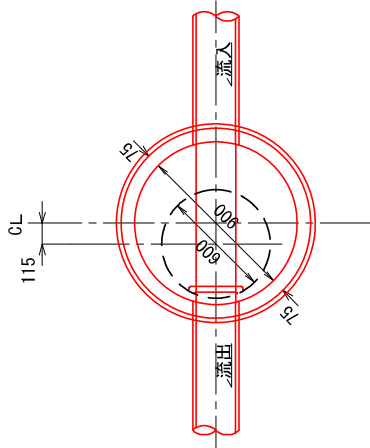
1号組立マンホール標準図

S=1:40

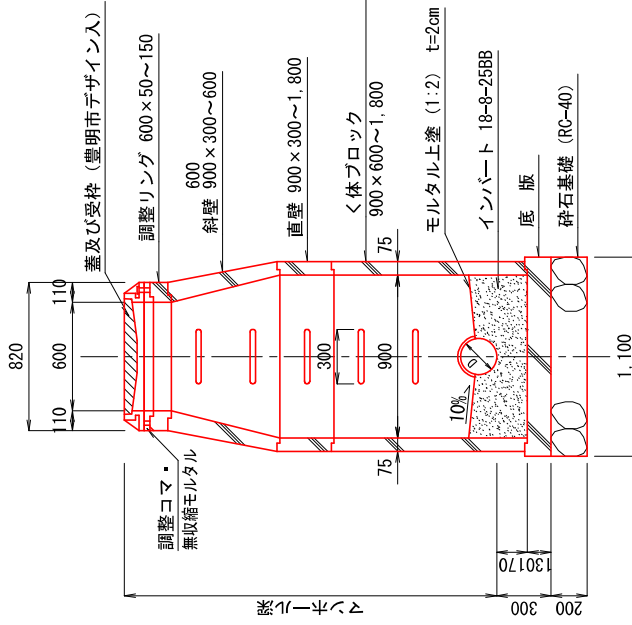
縦断面図



平面図



横断面図



底部工材料表

1ヶ所当り

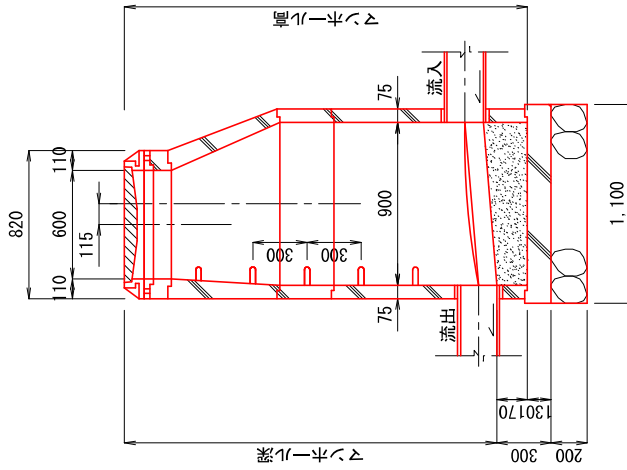
種別	形状・寸法	単位	数量	備考
砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ³	0.19	
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	0.18	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.84	

1号組立マンホール標準図			
図名	縮尺	図番	
分類	3-H29-1	1:40	302
豊明市経済建設部下水道課			

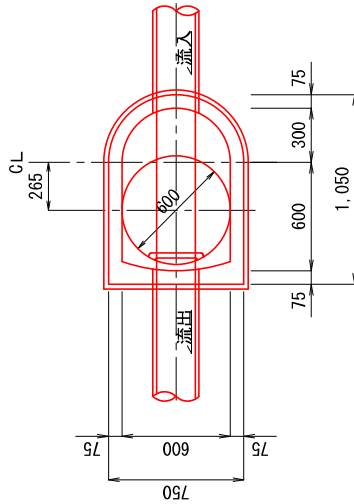
A1号組立マンホール標準図

S=1:40

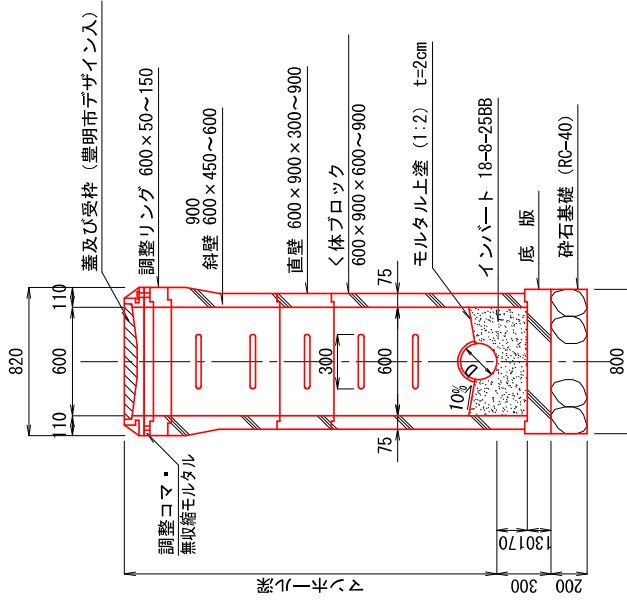
縦断面図



平面図



横断面図



底部工材料表 1ヶ所当り

種別	形状・寸法	単位	数量	備考
砕石基礎	RC-40 t=20cm	m ³	0.16	
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	0.12	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.55	

A1号組立マンホール標準図			
図名	縮尺	1:40	図番
分類	3-H29-1		303
豊明市経済建設部下水道課			

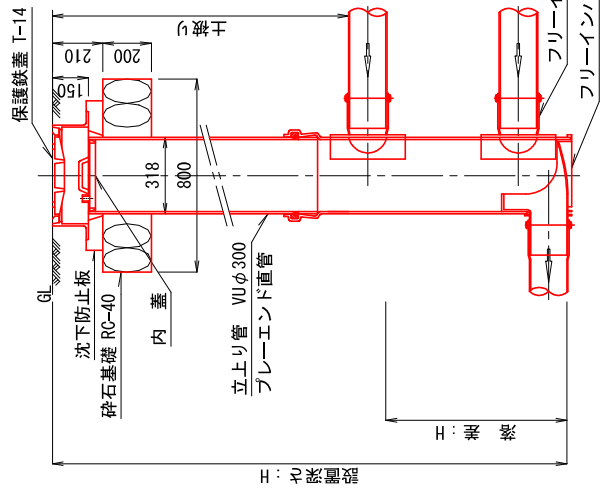
マシンホール標準図

S=1:30

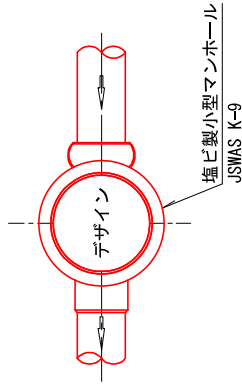
断面図

落差型(フリードトップ)

ストレート・曲がり・合流型

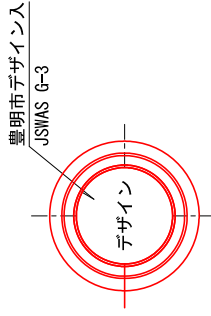


注. 自在ゴム輪受口付、但し起点樹は自在ゴム輪受口は無し。



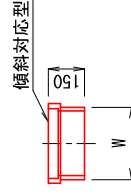
楕円型マンホール
JSWAS K-9

上蓋詳細図



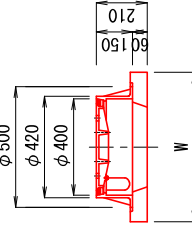
豊明市デザイン入
JSWAS G-3

直接蓋タイプ



傾斜対応型

保護蓋タイプ



注. T-14を原則とする

マシンホール標準図

図名	3-H29-1	縮尺	1:30	図番	304
----	---------	----	------	----	-----

豊明市経済建設部下水道課

副管工標準図

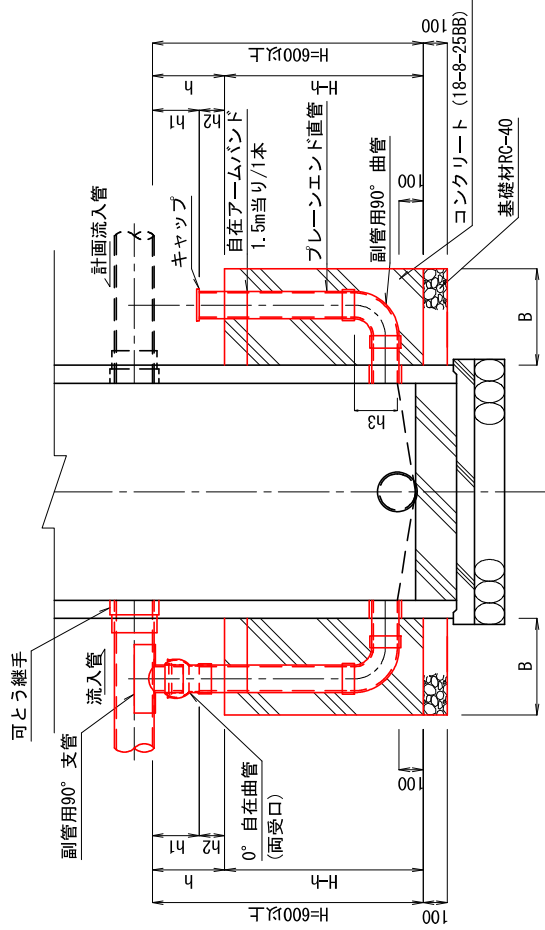
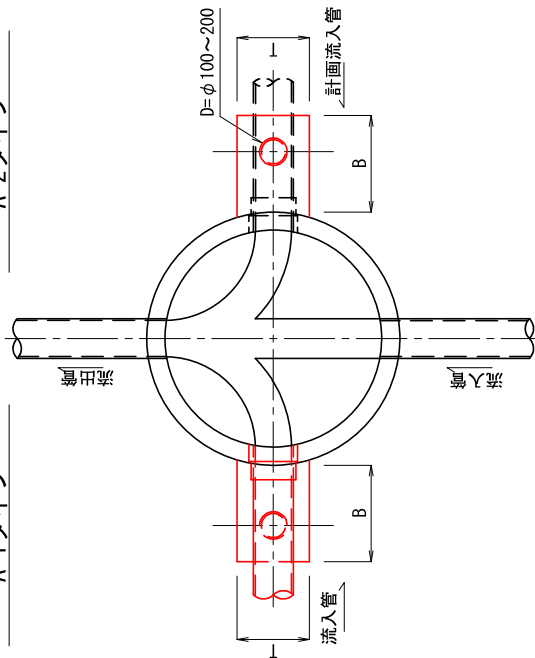
平面図

断面図

A-2タイプ

A-1タイプ

A-2タイプ



寸法表 (単位: mm)

本管径	D	B	T	h	h1	h2	備考
φ150	100	400	300	300	195	105	Aタイプ
φ200	150	450	350	400	255	145	"
φ250 ~φ400	200	500	400	450	347	103	"

1. 流入管が計画管の場合は90°支管は付けずキャップ止めとする。
2. アームバンドは必要に応じて計上(キャップ止めの場合等)する。
3. 副管径φ200mmの場合は0°自在曲管(自在片受口)とカラーの組合せとする。

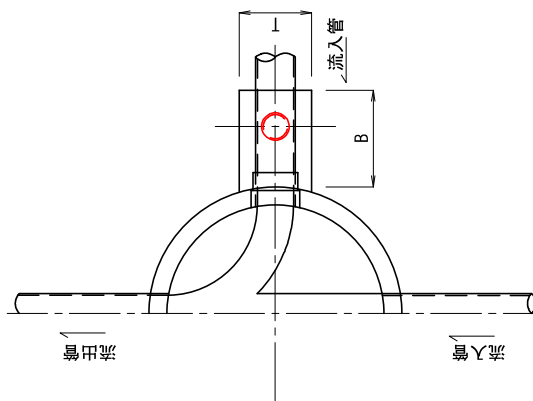
副管工標準図(1)			
図名	4-H29-1	図番	401
分類	—	—	—
豊明市経済建設部下水道課			

副管工標準図

S=1:30

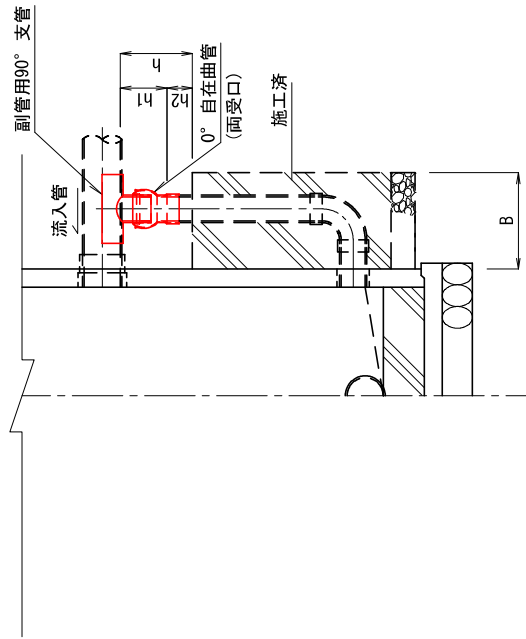
平面図

A-3タイプ



断面図

A-3タイプ



寸法表

(単位: mm)

本管径	D	B	T	h	h1	h2	備考
φ150	100	400	300	300	195	105	Aタイプ
φ200	150	450	350	400	255	145	"
φ250 ~φ400	200	500	400	450	347	103	"

1. 副管径φ200mmの場合は0°自在曲管(自在片受口)とカラーの組合せとする。

副管工標準図(2)

図名	4-H29-1	縮尺	1:30	図番	402
----	---------	----	------	----	-----

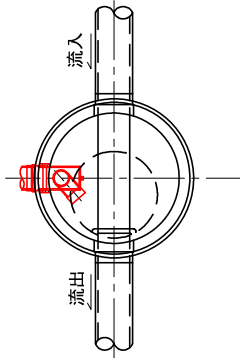
豊明市経済建設部下水道課

内副管工標準図

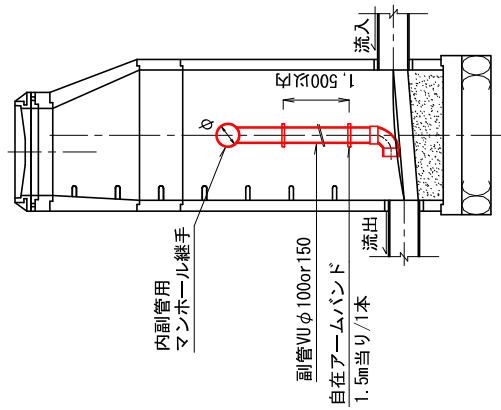
S=1:50

平面図

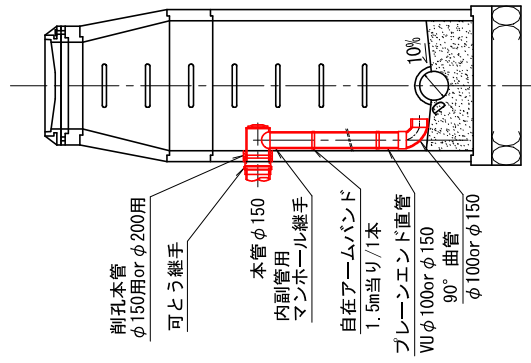
Dタイプ



縦断面図



横断面図



本管φ150	副管φ100
本管φ200	副管φ150

1. 副管工は150×100、200×150を標準とする。尚、250×200を採用する場合は別途検討のこと。
2. 2号マンホール以上の使用を原則とするが、やむを得ず1号マンホールで使用する場合は、維持管理スペースを考慮して、貼付けタイプ（コンバクト型）を標準とする。

内副管工標準図

図名	内副管工標準図		
分類	4-H29-1	総尺	-
		図番	403

豊明市経済建設部下水道課

軽量鋼矢板・アルミ矢板土留標準図

軽量鋼矢板・アルミ矢板設置基準

掘削深H	矢板長L1	摘要
$1.50 < H \leq 1.80$	2.00	(注)
$1.80 < H \leq 2.30$	2.50	
$2.30 < H \leq 2.80$	2.50	
$2.80 < H \leq 3.30$	3.00	
$3.30 < H \leq 3.80$	3.50	

支保工設置基準設置基準

掘削深H	支保工段数	腹起し	切梁
$H \leq 2.00$	1段支保	断面係数 120cm ² 以上	水圧式又はネジ式
$2.00 < H \leq 3.50$	2段支保		
$3.50 < H \leq 3.80$	3段支保		

土質条件及び土圧算定式(参考)

土質条件	土質区分	礫質土	砂質土	粘性土
単位重量	$\gamma = 20 \text{ kN/m}^3$	$\gamma = 19 \text{ kN/m}^3$	$\gamma = 18 \text{ kN/m}^3$	$\gamma = 18 \text{ kN/m}^3$
粘着力	$c = 0$	$c = 0$	$c = 25 \text{ kN/m}^2$	$\phi = 0$
せん断摩擦係数	$\phi = 35^\circ$	$\phi = 30^\circ$	$\phi = 30^\circ$	$\phi = 0$
上載荷重	10kN/m ²			
地下水位	掘削底面以下(水圧は考慮しない)			

※主働土圧の計算式は、ランキンレザール式を採用する。
支保工荷重分担は、下方分担法を採用する。

規格性能(軽量鋼矢板)

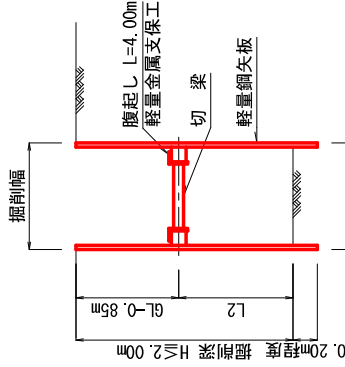
矢板1枚につき	壁幅1mにつき
14.2 kg/m	42.6 kg/m ²

規格性能(アルミ矢板)

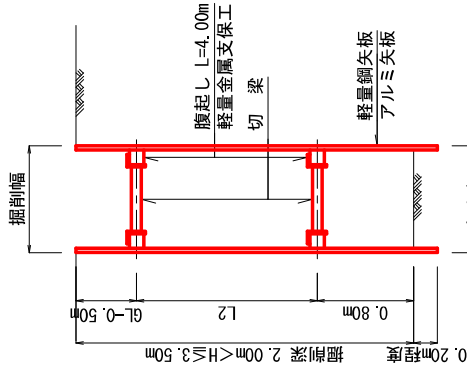
矢板1枚につき	壁幅1mにつき
5.0 kg/m	15.0 kg/m ²

断面図

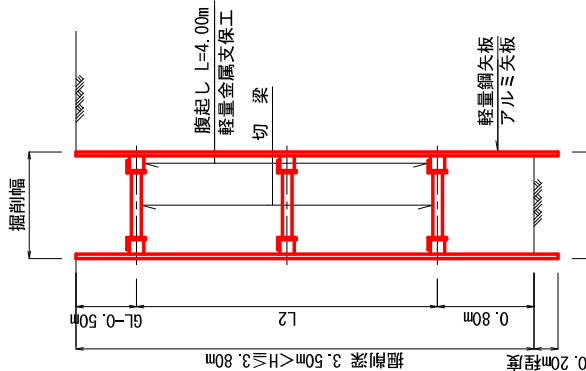
$H \leq 2.00\text{m}$



$2.00\text{m} < H \leq 3.50\text{m}$

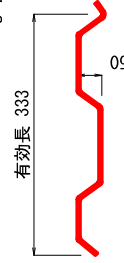


$3.50\text{m} < H \leq 3.80\text{m}$



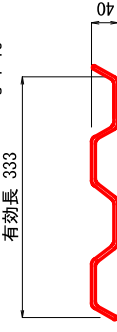
軽量鋼矢板標準図(参考)

S=1:10

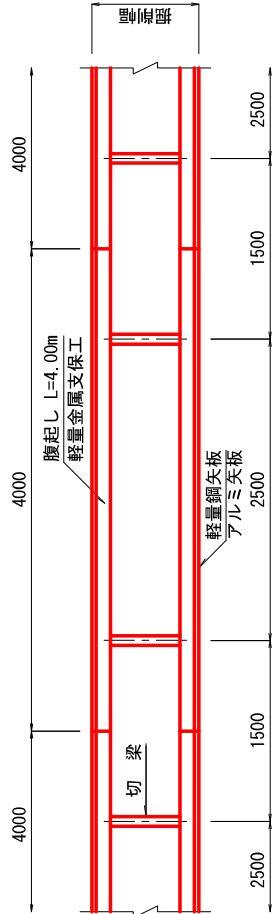


アルミ矢板標準図(参考)

S=1:10



平面図



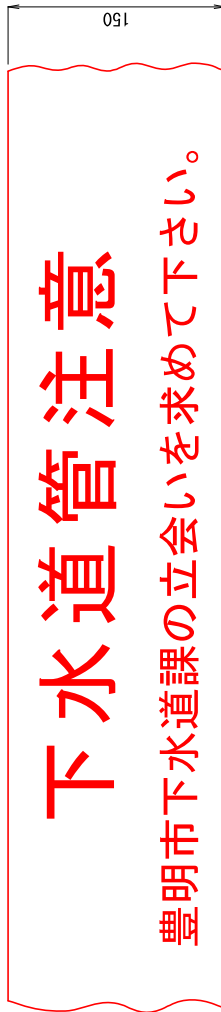
図名			
軽量鋼矢板・アルミ矢板土留標準図	図番	501	
分類		縮尺	図番
5-H29-1			501

豊明市経済建設部 下水道課

下水道管埋設標識

埋設テーパー（雨水管用、汚水管用とも）

単位：mm



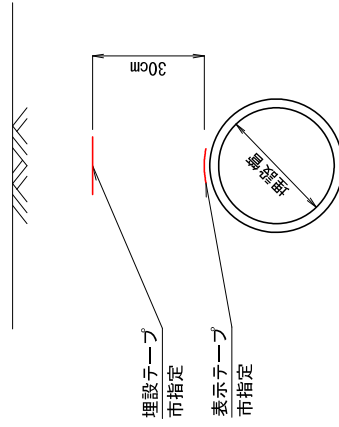
注：取付管は表示しない。

表示テーパー（汚水管用）



注：雨水管は表示しない。

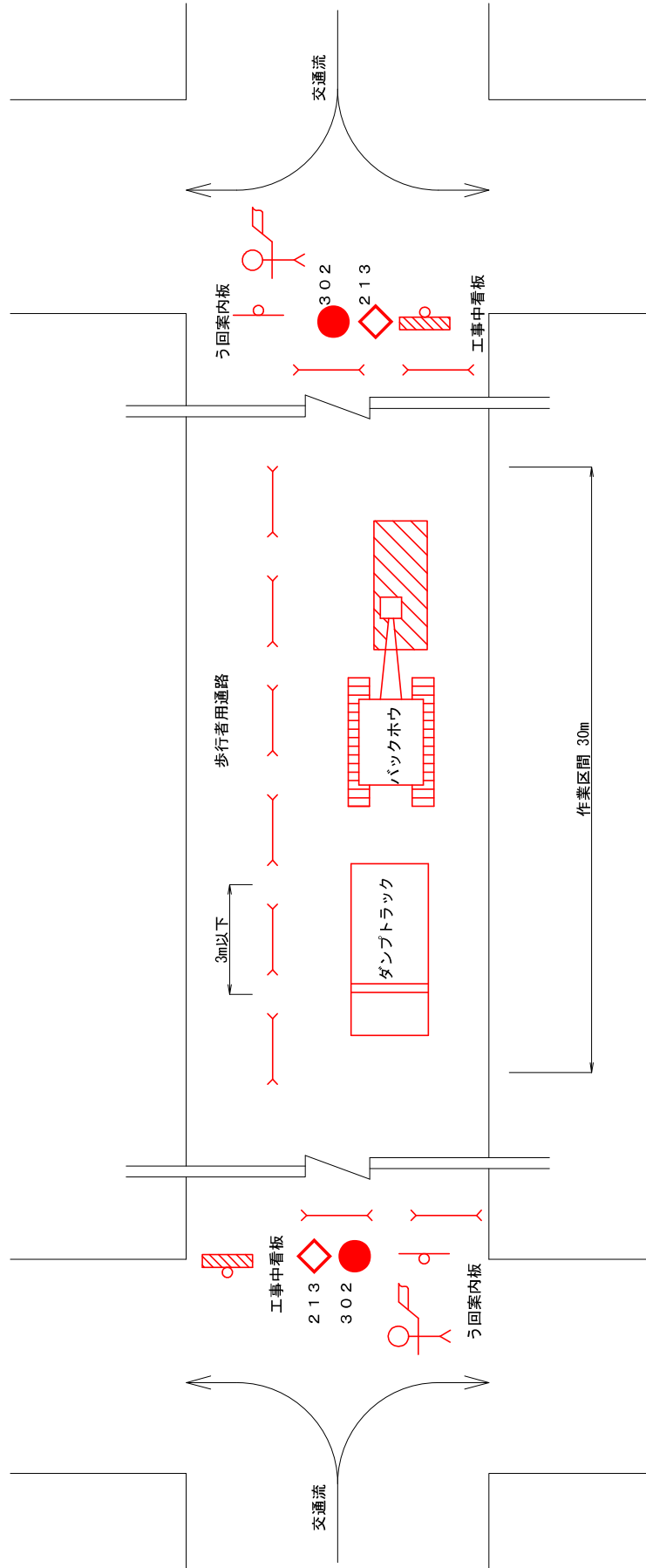
設置標準図



下水道管埋設標識			
図名	6-H29-1	図番	601
分類	總尺	—	—
豊明市経済建設部下水道課			

保案設備図 区分A

凡 例	
名称	記号
道路工事中: 213	◇
車両通行止: 302	●
工事中看板	⊃
う回案内板: 120-A	⊃
移動防護柵	⌒
交通整理員	人
数量	
2ヶ	
2ヶ	
2ヶ	
4ヶ	
2人	



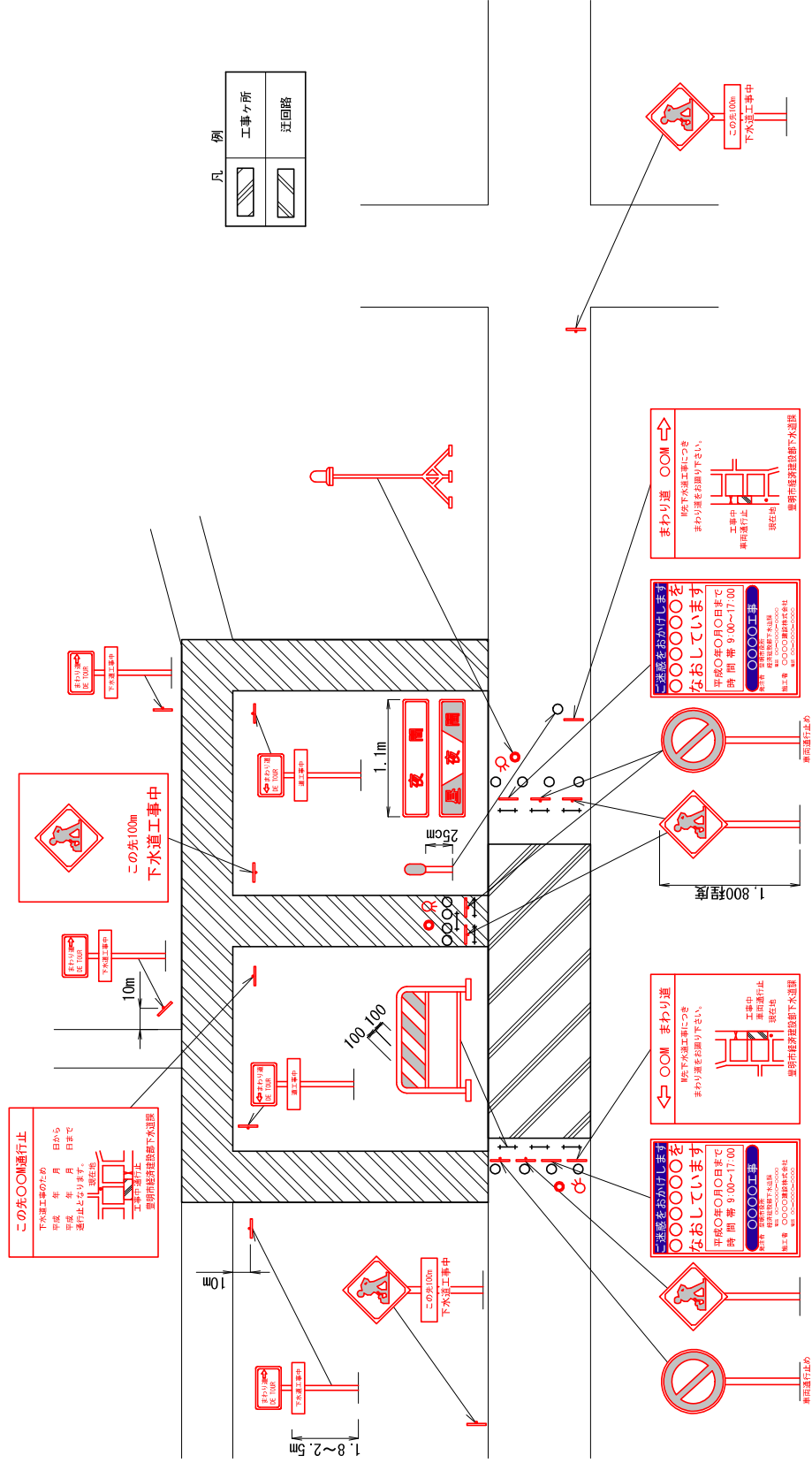
市道部保安設備図 (区分A)		
図名	縮尺	図番
7-H29-1	-	701
豊明市経済建設部 下水道課		

※実際の安全対策は、「道路工事保安設備設置基準 (案) 平成19年4月愛知県建設部」を参考に策定すること。

標識標示施設等の設置例(1)

標識・標示施設等の設置例(1)

(1) 工事中迂回路の標示例



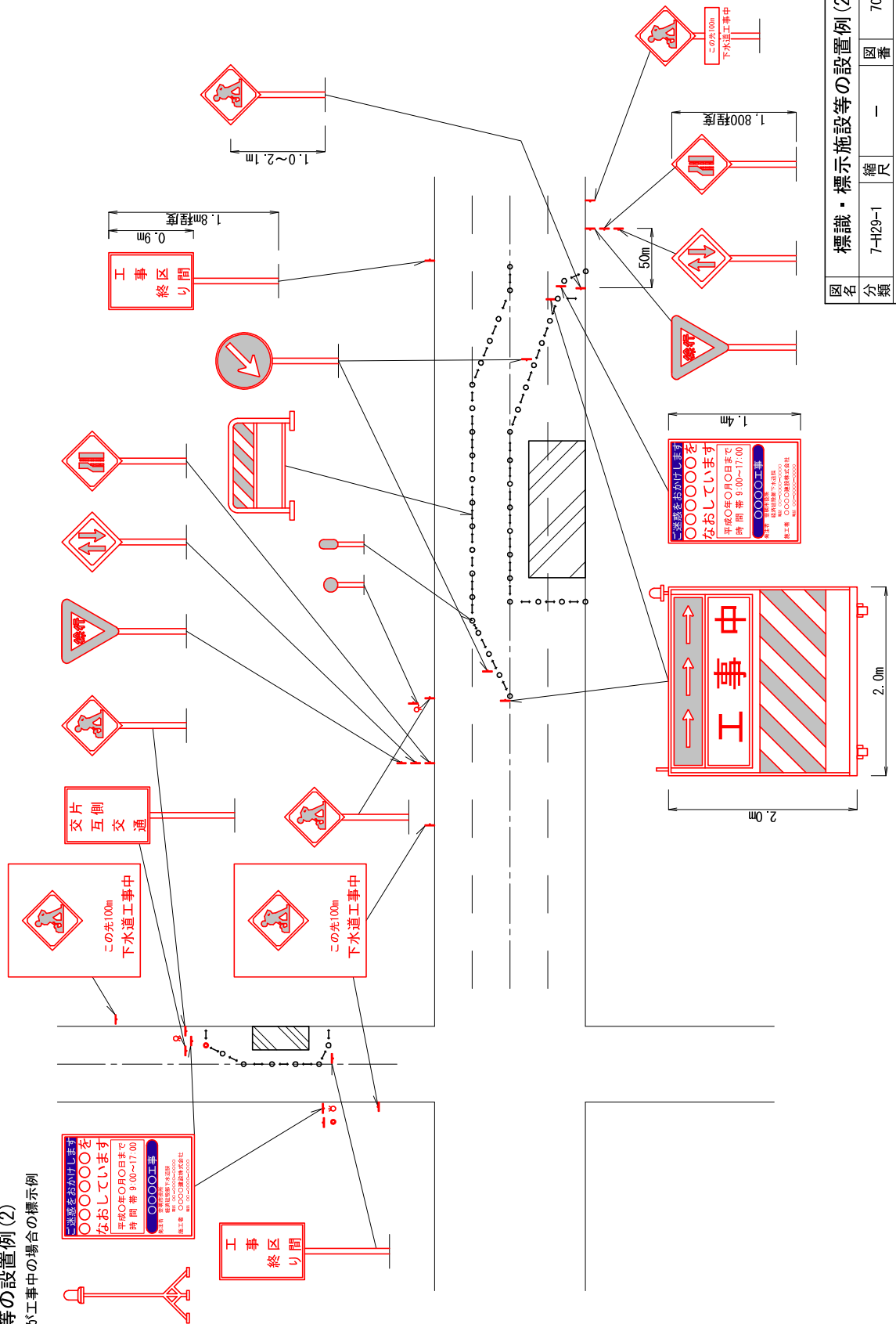
図名	標識・標示施設等の設置例(1)		
分類	7-H29-1	總尺	図番
			702
	豊明市経済建設部 下水道課		

※実際の安全対策は、「道路工事保安設備設置基準(案)平成19年4月愛知県建設部」を参考に策定すること。

標識標示施設等の設置例(2)

標識・標示施設等の設置例(2)

(2) 車線の一部分が工事中の場合の標示例



図名	標識・標示施設等の設置例(2)		
分類	7-H29-1	總尺	図番
			703

※実際の安全対策は、「道路工事保安設備設置基準(案)平成19年4月愛知県建設部」を参考に策定すること。

豊明市経済建設部 下水道課

法令関係一覧表

法令・例規等名称	事業別
下水道法（第10条）	公共・農排
豊明市下水道条例	公共
豊明市下水道条例施行規則	公共
豊明市農村集落家庭排水施設条例	農排
豊明市農村集落家庭排水施設条例施行規則	農排
豊明市農村集落家庭排水施設受益者分担に関する条例	農排
豊明市農村集落家庭排水施設受益者分担に関する条例施行規則	農排
豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例	公共
豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則	公共
汚水接続ます設置要綱	公共・農排
豊明市私道への汚水管布設要綱	公共・農排

作成者 豊明市経済建設部下水道課
電話 0562-92-1126 FAX 0562-92-1141
Eメール gerui@city.toyoake.lg.jp